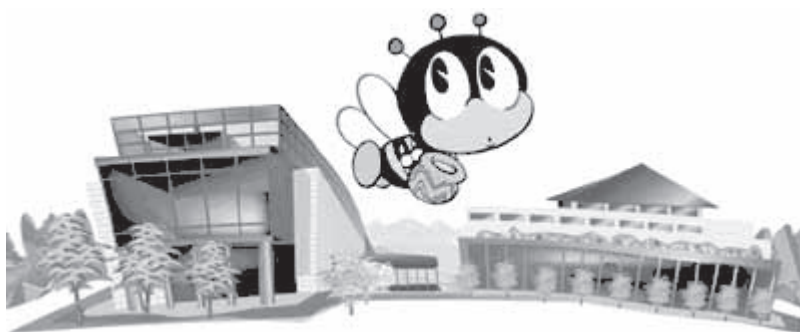


千葉県生涯学習センター 事業のあゆみ

平成22年度

(調査研究資料集10)



千葉県生涯学習センター

目 次

1	はじめに	1
	(1) これまでの経緯	1
	(2) 事業展開の方針	2
	① 基本方針	
	② 平成22年度の目標と事業展開の方針	
	(3) 生涯学習センター事業体系図	4
2	生涯学習情報提供・相談事業	7
	(1) 生涯学習情報の整備・提供	7
	① 案内情報の整備・提供	
	② 専門情報の整備・提供	
	(2) 生涯学習相談	8
	(3) ちば生涯学習ボランティアセンター	9
	(4) 普及・啓発	11
	① 情報紙『生涯学習ひろばS a !』の編集・発行	
	② 情報紙『生涯学習ひろばS a !まNAV I』の編集発行	
	③ 企画展示	
	④ 生涯学習センターホームページの運営	
	⑤ 生涯学習情報誌『できる!』の編集・発行	
	(5) 研修.....	13
	(6) 千葉県生涯学習情報提供サービス「ちばまなびネット」の運営	13
3	生涯学習に関する講座、講演会等の開催（学習推進事業Ⅰ 学習事業）	14
	(1) ちばカレッジ	14
	① ちばの大地と自然	
	② もっと もっと、ちば。－「ちば」からのヒント－	
	③ ちばカレッジ公開講座	
	④ ちばカレッジ特別講演会	
	⑤ 「ちば」に関する地域学展示	
	(2) 現代的課題学習	20
	① 子育て支援	
	② 青少年育成	
	③ 高齢者生きがいづくり学習	
	④ キャリアデザイン支援事業	
	⑤ 各種機関等との連携	
4	指導者養成事業	37
	(1) 指導者の養成	37
	① 生涯学習指導者研修	
	② 生涯学習関係職員研修	
	(2) 学習ボランティア活動の支援	40
	① 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修	
	② 施設ボランティア（まなびサポーター）フォローアップ研修	
	③ 生涯学習コーディネーター研修	
	④ 生涯学習ボランティア基礎研修	
	⑤ 生涯学習ボランティア実践研修	
	⑥ 学習ボランティア活動の支援	
	(3) 研修生等の受け入れ	56

5	生涯学習に関する調査・研究事業	60
6	メディア学習事業	61
	(1) パソコン講座	61
	① 初級パソコン講座	
	② 中級パソコン講座	
	③ 上級パソコン講座	
	④ 市民自主企画パソコン講座	
	⑤ ボランティアによる講座	
	⑥ 出前パソコン講座	
	(2) 視聴覚事業	67
	① 視聴覚ライブラリーの運営	
	② 視聴覚ライブラリーの収集・管理	
	③ 16ミリ映写機操作講習会	
	④ 視聴覚ライブラリー等を活用した学習事業の企画・実施	
	(3) マルチメディア体験ブースの運営	70
	① 体験ブースの利用受付	
	② 教材の整備・管理	
	(4) 映像の学習	71
	① デジタルビデオ編集講座	
	(5) メディアリテラシーに関する学習	71
	(6) 生涯学習関連施設メディア学習支援事業	72
7	生涯学習活動の支援に関する事業（学習推進事業Ⅱ 学習支援事業）	73
	(1) 市民の学習活動への支援	73
	① 市民の自主的学習活動に対する指導・助言・援助（市民自主企画講座）	
	② 市民楽団養成講座	
	(2) 学習成果の発表の機会の確保	82
	① まなびフェスタの企画・実施	
	② 発表・鑑賞機会の提供	
8	(財)千葉市教育振興財団 自主事業	88
	(1) 講座・イベントの企画・誘致業務	88
	① アトリウムガーデンの活用	
	② 放課後子ども教室支援事業	
	③ 学校夏季休業中の学習支援事業	
	④ ものしり検定支援事業	
	⑤ ちば生涯学習ボランティアセンター活動促進	
	⑥ 生涯学習関連施設メディア学習支援事業	
	⑦ 緑の環境整備事業	
	⑧ その他の利用者支援事業	
9	施設貸出事業	93
	(1) 施設利用状況	93
○	参考資料	94
	(1) 沿革	94
	(2) 刊行物一覧	100
	(3) 学習講座一覧（平成22年度実績）	101

1 はじめに

(1) これまでの経緯

千葉市では、平成5年3月に「千葉市生涯学習推進基本構想—新しい生涯学習都市ちばをめざして—」を策定し、これに基づき、学識経験者や関係団体代表等17人で構成する千葉市（仮称）中央図書館・生涯学習推進センター基本計画検討委員会を設置し、施設整備についての基本的な考え方について協議・検討を重ね、同委員会から平成5年11月に施設整備についての提言を受けた。

この提言を受け、21世紀に向けて生涯学習の基盤整備として、その拠点施設である「中央図書館」「生涯学習推進センター」「視聴覚センター」の各機能を持つ複合施設を建設するため、施設の基本的な考え方、基本的な機能・必要なエリア等について、平成6年6月に「（仮称）千葉市中央図書館・生涯学習推進センター等複合施設整備基本計画」を策定し、視聴覚センター機能は生涯学習センターに統合した。これに基づき平成9年度から平成12年度に施設の建設と開設準備を実施し、平成13年4月に中央図書館と生涯学習センターを開館した。なお、開館にあたり、生涯学習センターの管理運営について、財団法人千葉市教育振興財団が受託することとなった。平成18年度から指定管理者制度が導入され、第1期の協定期間である平成22年度までの指定管理者として当財団が選定され、引き続き管理運営を行なっている。

〔（仮称）千葉市中央図書館・生涯学習推進センター等複合施設整備基本計画〕

〔基本理念（施設像）〕

生涯学習の都市づくりに寄与するために、国際情報都市・文化都市にふさわしい内容と規模をもった施設を目指す。



- (1) すべての市民が気軽に立ち寄り、生涯学習を通じて交流の図れる憩いの場所として、親しみやすい、開かれた施設とする。
- (2) 未来を創造する市民に信頼される「見る」「聴く」「調べる」ことのできる資料・情報センターとする。
- (3) 市民文化の高揚に寄与するとともに、新たな『ちばの文化』を創造し発信する基地とする。



〔施設の基本的な考え方〕

市民の生涯学習活動を総合的に支援するために、中央図書館、生涯学習推進センター及び視聴覚センターのそれぞれが可能な部分については施設、機能の一元化を図る。また、共通する次のコンセプトを効果的に実現するため、各施設の固有の機能を有機的に結合させる。

- (1) 資料・情報の提供を総合的に行い、多様なニーズに対応する。
- (2) 様々な学習相談に応じ、学習活動の活性化を図る。
- (3) 調査・研究に対する多角的な支援を行い、高度で専門的なニーズに対応する。
- (4) 生涯学習活動のための調査及び研究・開発を行う。
- (5) 自主的・自発的な学習活動を支援する。
- (6) 他の機関・施設等と連携・協力して生涯学習を推進する。

(2) 事業展開の方針

① 基本方針

千葉市生涯学習センターは、「千葉市生涯学習推進基本構想」（計画期間：平成５年～概ね１０年間）、「第３次千葉市生涯学習推進計画」（計画期間：平成１８年度～平成２２年度）及び「千葉市生涯学習センター設置管理条例」等に基づき、各種事業の展開を通じて、市民の学習活動を総合的に支援し、千葉市における生涯学習の振興を図る。

[千葉市生涯学習推進基本構想 目標]

千葉市における生涯学習の推進を図り、すべての市民がともに、楽しく充実した人生を送ることを目指す。



[第３次千葉市生涯学習推進計画 生涯学習推進の方向性]

- (１) 社会の要請と個人の学習ニーズに対応した生涯学習の推進
- (２) 生涯学習の成果を活かした参画と協力による地域づくり
- (３) 生涯学習支援ネットワークの充実・強化



[千葉市生涯学習センター設置管理条例]



[設置目的]

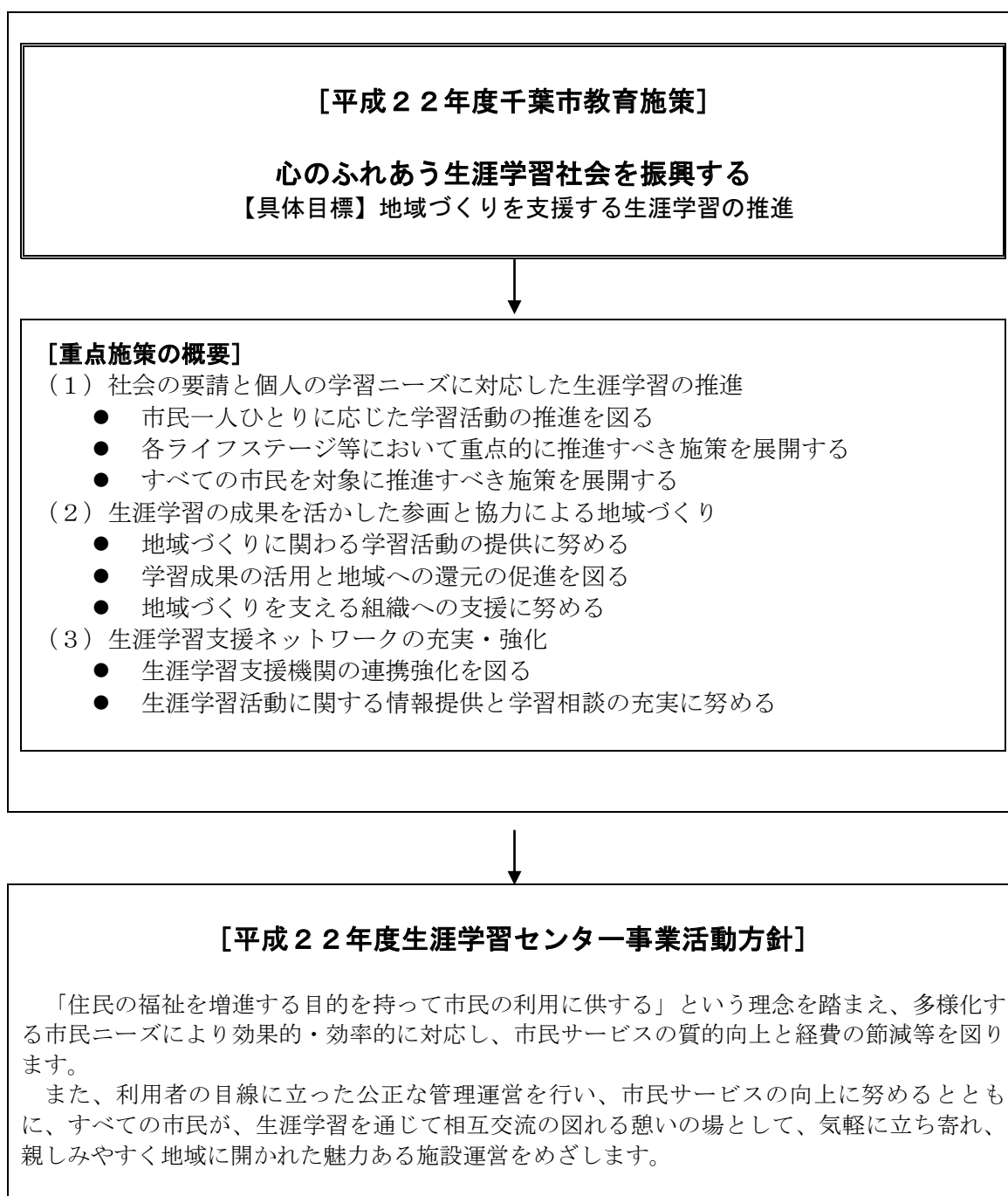
市民の生涯学習及び交流の場を提供するとともに、生涯学習活動を総合的に支援し、本市における生涯学習の振興を図るための中核的施設



[事業]

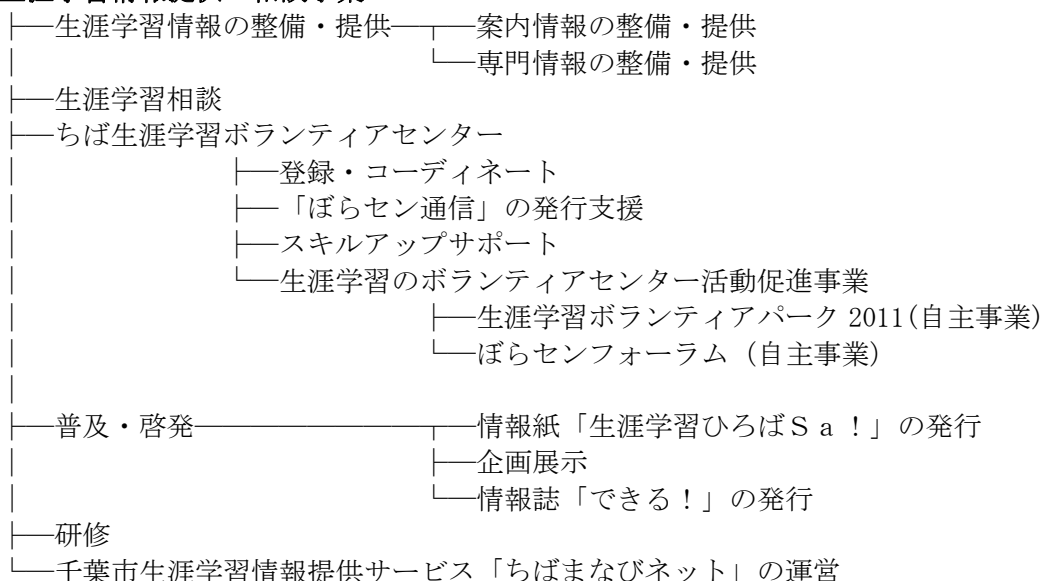
- (１) 生涯学習に関する情報の収集及び提供に関する事
- (２) 生涯学習に関する調査研究及び啓発に関する事
- (３) 指導者等の養成及び研修に関する事
- (４) 生涯学習に関する講座、講演会等の開催に関する事
- (５) 生涯学習に係る相談に関する事
- (６) 施設の提供に関する事

② 平成２２年度の目標と事業展開の方針

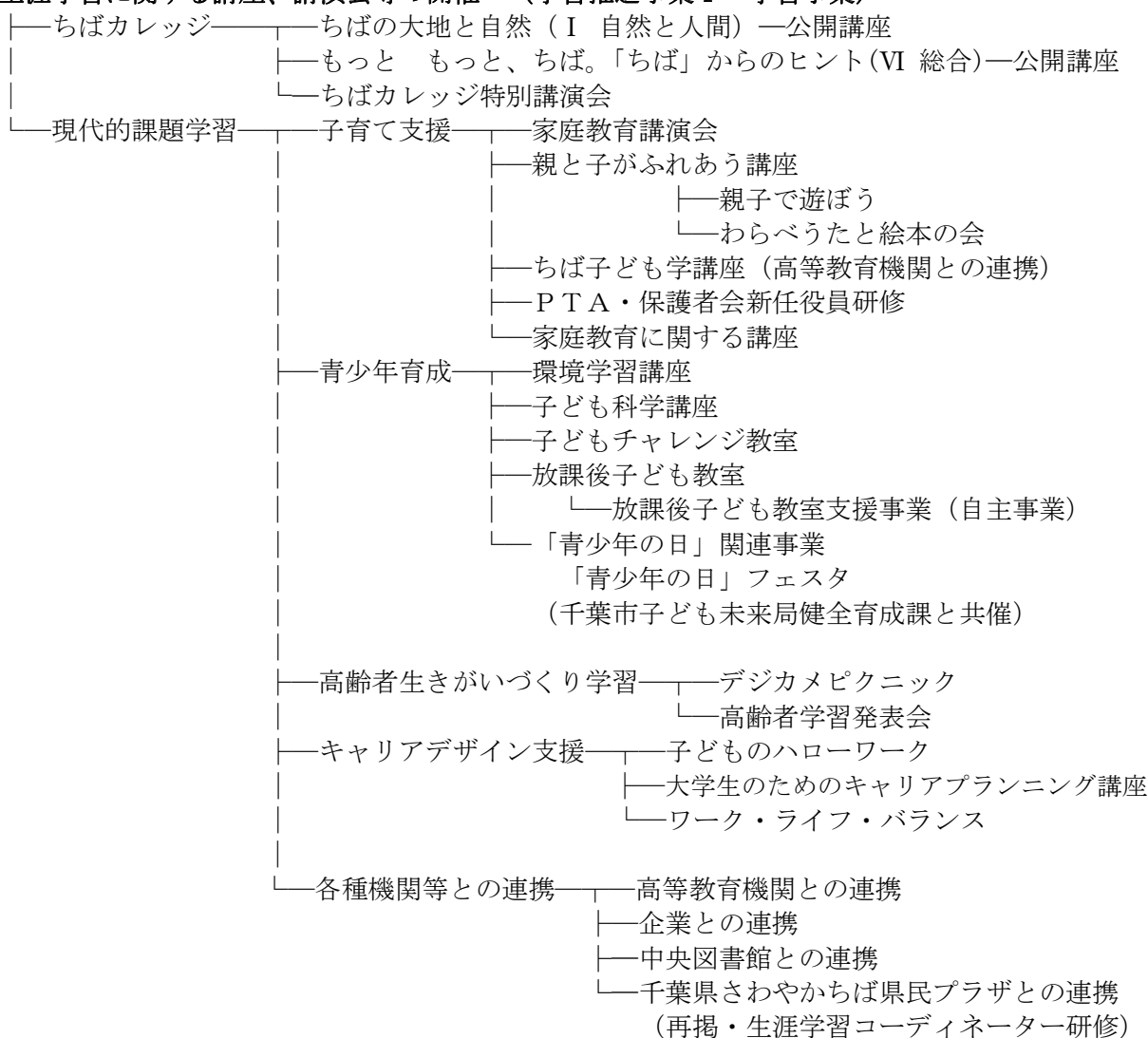


(3) 生涯学習センター事業体系図

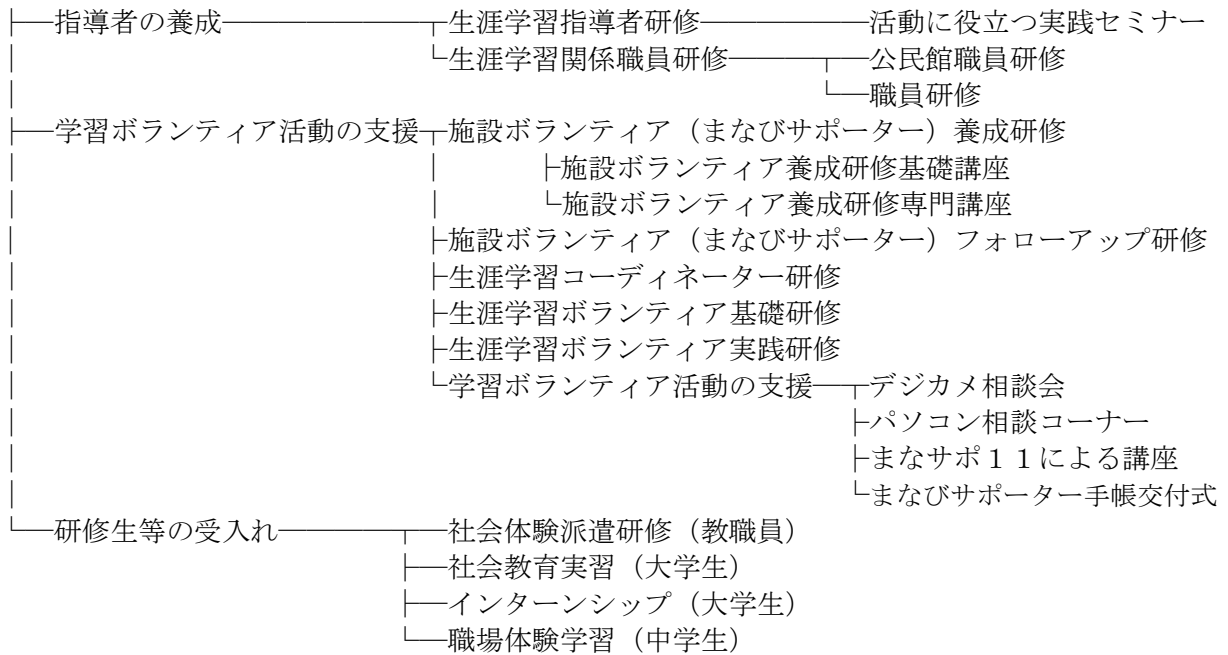
1 生涯学習情報提供・相談事業



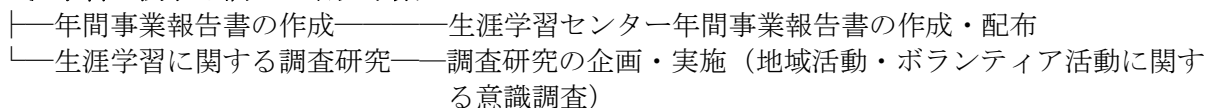
2 生涯学習に関する講座、講演会等の開催 (学習推進事業Ⅰ 学習事業)



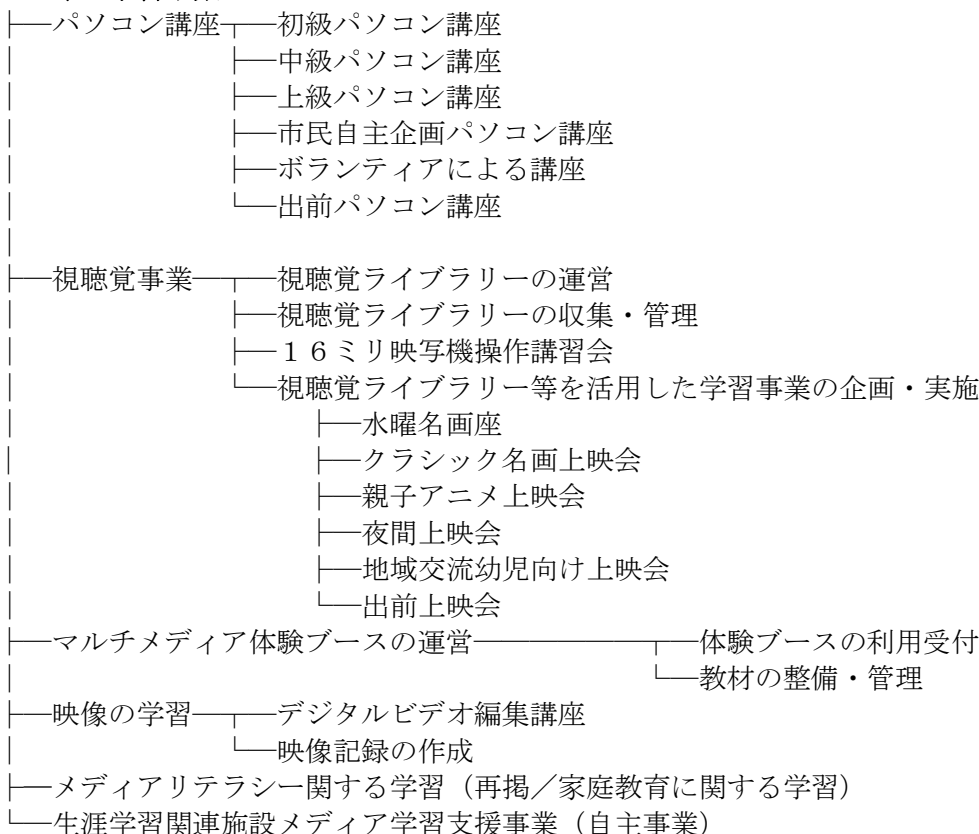
3 指導者養成事業



4 生涯学習に関する調査・研究事業



5 メディア学習事業



6 生涯学習活動の支援に関する事業（学習推進事業Ⅱ 学習支援事業）

- └─市民の学習活動への支援┐市民の自主的学習活動に対する指導・助言・援助
 - └─市民自主企画講座
- └─市民楽団養成講座
- └─学習成果の発表の機会の確保┐まなびフェスタの企画・実施
 - └─発表・鑑賞機会の提供┐高等学校演劇発表会
 - └─舞台照明講座
 - └─ボランティア等による学習成果の発表
 - └─やすらぎのアトリウムコンサート
 - └─けやきコンサート
 - └─ミュージックフェスタ
 - └─まなびフェスタ合唱祭

7 施設の維持管理業務

- └─建築物施設の保守管理業務
- └─建築物設備の保守管理業務
- └─清掃業務
- └─警備業務
- └─植栽維持管理業務
 - └─緑の環境整備事業（自主事業）
- └─敷地内施設維持管理業務
- └─環境衛生管理業務
- └─備品等保守管理業務

8 施設の貸出等の管理業務

- └─ホール、各研修室、マルチメディア体験ブース等及びその付属設備の貸出業務
- └─駐車場使用料の徴収・納入業務
- └─生涯学習センターのホームページの運営
- └─アトリウムガーデンの活用（講座・イベントの企画・誘致業務）（自主事業）
（七夕かざりをつくろう、千葉市のふれあいカルタをつくろう）

9 自主事業

- └─アトリウムガーデンの活用（講座・イベントの企画・誘致業務）（再掲）
（七夕かざりをつくろう、千葉市のふれあいカルタをつくろう）
- └─放課後こども教室支援事業┐放課後子ども教室コーディネーター研修会（再掲）
- └─学校夏季休業中の学習支援事業┐夏休み子ども学習相談教室
- └─ものしり検定支援事業┐千葉市ものしり検定～ちばのことなら何でも知りたいな～
- └─生涯学習ボランティアセンター活動促進事業┐生涯学習ボランティアパーク2011（再掲）
 - └─ぼらセンフォーラム（再掲）
- └─生涯学習関連施設メディア学習支援事業（再掲）
- └─緑の環境整備事業（再掲）
- └─利用者支援事業

2 生涯学習情報提供・相談事業

市民の多様な学習ニーズに対応し、学習活動や調査研究を支援するため、①生涯学習情報の整備・提供、②生涯学習相談、③ちば生涯学習ボランティアセンター、④普及・啓発、⑤千葉市生涯学習情報提供サービス「ちばまなびネット」（平成19年12月25日より、それまでの千葉市学習情報提供システムを引き継いだ新システム）の管理・運営等の生涯学習情報提供・相談事業を実施した。

（1）生涯学習情報の整備・提供

① 案内情報の整備・提供

生涯学習に関する案内情報（ポスター・チラシ等）を収集・整理し、生涯学習広場で閲覧（一部は持ち帰り可能）に供した。

〈生涯学習広場の運営状況〉

開 室 時 間	休館日を除く 9：00～21：00	
生涯学習相談の受付時間	休館日を除く 9：00～19：00	
提 供 資 料	施設案内	320件
	講座案内	817件
	催物案内	1,425件
	ポスター	1,225件
	受験要項等（社会人入試、通信教育、資格等）	637件
	名簿・サークル一覧等	46件
	参考資料	97件
	広報写真ニュース	44件
	定期刊行物	2,005件
	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者関係	46件
	その他	28件
	計	6,690件

② 専門情報の整備・提供

生涯学習に関する専門情報（図書・定期刊行物等）を収集・整理し、調査・資料室で閲覧に供した。

〈調査・資料室の運営状況〉

開 室 時 間	休館日を除く 9：00～17：00	
蔵 書 数	図書（単行本等）	9,778件（生涯学習広場での配架分を含む）
	行政資料	10,392件
	団体資料	3,150件
	雑誌合本	458件
	新聞	45紙（生涯学習広場での配架分を含む）
	雑誌	62誌（生涯学習広場等での配架分を含む）
蔵 書 目 録 利 用 件 数	6,532件	
館 外 貸 出	まなびサポーター登録者や生涯学習センター主催研修受講生等への特別貸出を実施した。	

(2) 生涯学習相談

専門の生涯学習相談員を配置し、利用者の求めに応じて、面談・電話・FAX等による相談に対応した。また、各区の区役所等に生涯学習相談員を派遣し、「生涯学習出前相談」を実施した。

〈生涯学習相談受付件数〉 3, 930件（日平均11.4件）

内 容 別	講座・教室	372件	年 代 別	～20代	246件
	イベント	174件		30代～40代	994件
	施設	376件		50代～60代	2,260件
	団体・グループ	166件		70代以上	430件
	講師・指導者	14件	性 別	男性	2,120件
	教材・機材	4件		女性	1,810件
	資格	32件	方 法 別	面談	2,596件
	情報源（資料等）	1,208件		電話	1,250件
	学習計画・立案等	167件		FAX	51件
	ボランティア登録（個人）	649件		郵便	10件
	ボランティア登録（団体）	173件		相談票	11件
	ボランティア活動依頼	198件		メール	12件
	ボランティアコーディネート	390件			
	その他	7件			

〈「生涯学習出前相談」の状況〉

き ぼ る （ 中 央 区 ）	7月31日（土） 11:00～15:00	情報相談係職員 1人 生涯学習相談員 4人	受付件数 24件
	3月 7日（月） 10:00～14:00	情報相談係職員 1人 生涯学習相談員 2人	受付件数 4件
花見川区役所	7月21日（水） 10:00～14:00	情報相談係職員 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 30件
	2月28日（月） 10:00～14:00	情報相談係職員 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 15件
稲毛区役所	7月23日（金） 10:00～14:00	情報相談係職員 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 26件
	3月18日（金） 10:00～14:00	情報相談係職員 1人 生涯学習相談員 2人	震災のため中止
若葉区役所	7月20日（火） 10:00～14:00	情報相談係職員 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 23件
	2月25日（金） 10:00～14:00	情報相談係職員 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 13件
緑 区 役 所	7月 2日（金） 10:00～14:00	情報相談係職員 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 33件
	2月18日（金） 10:00～14:00	情報相談係職員 1人 生涯学習相談員 2人	受付件数 31件
美浜区役所	7月16日（金） 10:00～14:00	情報相談係職員 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 28件
	2月21日（月） 10:00～14:00	情報相談係職員 1人 生涯学習相談員 3人	受付件数 32件

(3) ちば生涯学習ボランティアセンター

指導者・協力者等を探している方と、自分の知識・経験等を役立てたい方を橋渡しするため、「ちば生涯学習ボランティアセンター」を運営している。

平成17年9月1日に開設し、平成18年度から専門の生涯学習ボランティアコーディネーターを配置し、市民からの質問・相談やボランティア登録等に対応している。

昨年度から始まった「スキルアップサポート事業」として、講師スキルの向上を目的とした「スキルアップ講座」開催の場の提供、ちばまなびネット登録者ID付与に伴うパソコンでの資料作成、講座におけるプレゼンテーションの方法、講座プログラム相談など、登録者のニーズに応じた「PC相談」を実施した。

自主事業として、登録者の学習発表の機会提供、登録者相互の交流の場として、「ボランティアパーク2011」を開催した。4回目となる今回も昨年度同様、登録者による実行委員会を中心に、登録者の意見やアイデアを反映させた運営を行った。また、ボランティアパーク開催期間中に、ボラセンフォーラム「ちば生涯学習ボランティアセンター登録者交流会」を開催し、登録者同士による活動紹介や情報交換をとおして、相互の活動をより深く理解し合った。

平成20年9月から開始した、登録者自身による登録者の活動紹介、交流を目的にした情報紙「ぼらセン通信」の発行支援を行った。

さらに、指導者養成事業のうち、生涯学習ボランティア基礎研修講座（14講座）、生涯学習ボランティア実践研修講座（1講座）を企画・実施した。

〈ちば生涯学習ボランティアセンターの運営状況〉

受付時間	休館日を除く 9:00～19:00
登録数	個人登録 265人（男性124人、女性141人） 団体登録 58団体（構成人員977人）

「ボランティアパーク2011」（自主事業）

期間：平成23年2月6日（日）～2月13日（日）

参加登録者数

	個人	団体
展示部門に参加した登録者	10	8
ステージ //	5	7
講座 //	7	9
体験 //	5	4
実行委員会 //	8	2
合計	35	30

講座・発表・展示に出席（参観）した市民の人数（参加団体（個人）が把握した数。）

（アトリウムでの人数は概算）

形態	日	講習会・ステージ・展示名	個人/団体	開催場所	参加者数
展示	6日（日）～11日（金）	パソコンで作る「オリジナル筆箋」	個人	アトリウム	90
		家庭倫理の会千葉市活動報告	団体	アトリウム	60
		保護司の仕事	個人	アトリウム	35
		まなびコム活動報告	団体	アトリウム	100
		アートフラワー	個人	アトリウム	20
		筆で字を書く楽しさを！	個人	アトリウム	50
		海外シニアボランティアの紹介	団体	アトリウム	60

		あいらぶ語り・紙芝居	個人	アトリウム	50
		1コインのフラワーアレンジメント	個人	アトリウム	30
		初春の折紙作品	個人	アトリウム	50
		デジタルアート作品展	団体	アトリウム	150
		脳の疲れを解消するリラクゼーション法	団体	アトリウム	100
		円空彫り	団体	アトリウム	16
		フラワーアレンジメント	団体	アトリウム	100
		かな書道	個人	アトリウム	50
		THE 顔S、TIME ON	個人	アトリウム	50
		一年間の活動内容（こくごふれあいの会）	団体	アトリウム	50
		写真師「豊田 尚一」の生涯を語る	個人	アトリウム	50
		ボラセン柳	VP 実行委	アトリウム	60
ステージ	12日 (土)	フルート・アンサンブル	団体	アトリウム	40
		こどもライブ	個人	アトリウム	40
		朗読と音楽と紙芝居	団体	アトリウム	40
		大人のための絵本読み、紙芝居	個人（2人のコラボ）	アトリウム	40
		英語落語「ZOO 動物園」	個人	アトリウム	40
	13日 (日)	江戸伝統芸かっぽれ	団体	アトリウム	60
		ホットに弦楽四重奏！	団体	アトリウム	70
		デジタルギターコンサート	個人	アトリウム	40
		日本のしらべ	団体	アトリウム	61
		ヴィオリラと大正琴の演奏	団体	アトリウム	50
		司会	個人	アトリウム	2
講座	11日 (金)	民謡を歌おう！	団体	音楽スタジオ	27
		初めてのアートフラワー	個人	工芸研修室	2
		貨幣の歴史	個人	研修室1	9
	12日 (土)	中高年の海外シニアボランティア	団体	研修室1	10
		子どもの姿勢大丈夫？	団体	研修室2	2
		保護司の仕事	個人	研修室2	14
		プチボランティア養成講座	VP 実行委	大研修室	6
		親子座禅の会	団体	和室	25
		身体からアプローチ、脳リフレッシュ！	団体	研修室1	5
		健康・ストレスケアに生かす色彩セラピー	団体	研修室3	18
	13日 (日)	プチボランティア養成講座「パソコンでかんぱッチ作り」	VP 実行委	大研修室	3
		パソコンでミニレターを作ってみよう	団体	パソコン学習室	12
		ペイントでアートを楽しもう	団体	映像音声加工編集ブース	7
		茶の湯を楽しみましょう	個人	和室	16
		クリップアートを自分風に！	団体	パソコン学習室	13
		雑学で脳内活性を図ろう	個人	研修室1	14
		タオル帽子講座	個人	研修室3	23
		株式投資の魅力とリスク	団体	研修室1	23
体験	12日 (土)～13日 (日)	パソコンで作る「オリジナル筆」	個人	大研修室	45
		ブリザーブドフラワーを使ったミニケーキ型の作品	個人	大研修室	15
		アートセラピーぬり絵で心を解放！	団体	大研修室	20
		パソコンでチーバ君を刺繍・彫刻しよう	個人	大研修室	50
		身体からアプローチする脳リフレッシュ！	団体	大研修室	65

	骨盤・背骨の歪み測定！	団体	大研修室	20
	アートフラワーのブローチ作り体験	個人	大研修室	9
	1コインのフラワーアレンジメント体験教室	個人	大研修室	27
	パソコンでかばん作り	VP 実行委	大研修室	100
	邦楽体験コーナー	団体	スタジオ	6
	ゲームラリー	団体	各階エントランスホール	100
				2340

※ VP 実行委：「ボランティアパーク 2011」運営のための実行委員

「ぼらセン通信」の発行（発行部数：2800部）

20年6月に、ボランティアセンター登録者有志により、登録者の活動紹介、交流のための情報紙「ぼらセン通信」創刊準備号を発行し、平成21年度以降は、偶数月にボランティア自身の手により編集し、登録者に送付するとともに公民館等で市民に配布した。

第11号：22年4月、第12号：22年6月、第13号：22年8月、第14号：22年10月、第15号：22年12月、第16号：23年2月発行

（４）普及・啓発

① 情報紙『生涯学習ひろばS a !』の編集・発行

生涯学習相談員の編集による情報紙『生涯学習ひろばS a !』を発行した。生涯学習センター主催事業の情報や生涯学習施設等取材した内容を掲載した。生涯学習センター、学校、公民館、図書館、コミュニティセンター、区役所等に配布したほか、生涯学習センターホームページでも閲覧できるようにした。

発行回数・部数：年7回・各6,000部

発行月・通巻	主な内容（取材記事）
H22.4 (No. 61)	公民館の子育て支援 小中台公民館
H22.6 (No. 62)	千葉市美術館 開館15周年「わたしたちの美術館」
H22.8 (No. 63)	8万人が学ぶ放送大学
H22.10 (No. 64)	生涯学習センターの子育て支援事業「子どものケータイ」
H22.12 (No. 65)	行ってみませんか ボランティアズカフェへ
H23.2 (No. 66)	賢い消費者、目指しませんか ～千葉市消費生活センター～
H23.3 (No. 67)	財団法人千葉市国際交流協会 国際都市・千葉を目指して

② 情報紙『生涯学習ひろばS a !ま NAVI』の編集・発行

まなびサポーター（施設ボランティア）の編集による情報紙『生涯学習ひろばS a !ま NAVI』を発行した。生涯学習関連機関や団体等取材した内容を掲載した。生涯学習センター、公民館、図書館、コミュニティセンター、区役所等に配布したほか、生涯学習センターホームページでも閲覧できるようにした。

発行回数・部数：年7回・各3,000部

発行月・通巻	特集記事
H22.4 (No.1)	あった！見つけた！私の学び！千葉市生涯学習センター
H22.6 (No.2)	千葉市立郷土博物館
H22.8 (No.3)	土気シビックウインドオーケストラ
H22.10 (No.4)	ぶらりと歩く散歩みち～西千葉から千葉駅へ～
H22.12 (No.5)	豊かな文化をはぐくむ フォーエヴァー
H23.2 (No.6)	稲毛海岸ものがたり
H23.3 (No.7)	千葉市美術館

③ 企画展示

生涯学習の話題を市民にわかりやすく伝えるため、1階の生涯学習広場では、情報紙の取材記事をさらに詳しく解説する展示を、2階の調査・資料室では所蔵資料の紹介、調査・資料室前のラウンジ展示ケースでは、ちば生涯学習ボランティアセンター登録者のボランティア活動の様子や作品の紹介展示を実施した。

展示月	生涯学習広場（1階）	調査・資料室、ラウンジ展示ケース（2階）
4月～ 5月	公民館の子育て支援	所蔵資料紹介・登録ボランティアの活動紹介
6月～ 7月	わたしたちの美術館	所蔵資料紹介・登録ボランティアの活動紹介
8月～ 9月	放送大学	所蔵資料紹介・登録ボランティアの活動紹介
10月～ 11月	子どものケータイ	所蔵資料紹介・登録ボランティアの活動紹介
12月～ 1月	ボランティアズカフェ	所蔵資料紹介・登録ボランティアの活動紹介
2月～ 3月	千葉市消費生活センター	所蔵資料紹介・登録ボランティアの活動紹介

④ 生涯学習センターホームページの運営

生涯学習センターの主催講座・行事予定や施設案内等の情報をインターネットで発信し、平成22年度は88,093件のアクセスを得た。（アドレス <http://chiba-gakushu.jp/>）

⑤ 生涯学習情報誌「できる！」の編集・発行

平成17年度まで千葉市教育委員会生涯学習振興課で発行していた『できる！』を共同発行し、生涯学習センター、学校、公民館、図書館、コミュニティセンター、区役所等で配布したほか、千葉市教育委員会ホームページ、千葉市生涯学習センターホームページで閲覧できるようにした。

発行月・通巻	内 容	発行部数
H22. 10 (Vol. 27)	「楽しく便利でタメになるみんなの施設」・「千葉市生涯学習センター子どものハローワーク開催報告」・「第58回 日本PTA全国研究大会千葉大会開催！」・「千葉市の埋蔵文化財VOL. 4」	15,000部
H23. 3 (Vol. 28)	もっと知りたい 千葉の魅力・「ちばカレッジ2011」・第4次 千葉市生涯学習推進計画・千葉市子ども読書活動推進計画(第2次)・千葉市スポーツ振興計画	15,000部

(5) 研修

研 修 名		日時	場所	参加者
主 催 研 修	初任者研修	4月	生涯学習センター	彦坂
	放課後子ども教室コーディネーター研修会	4/19	千葉市役所正庁	武田・秋元
	窓口対応研修	5/24	生涯学習センター	武田・広嶋・ 秋元・彦坂
	自主研修（相談員定例会）	4/7, 20, 27, 5/6, 20, 6/7, 21, 7/1, 5, 26, 8/9, 19, 9/6, 21, 10/26, 11/8, 17, 12/6, 20, 1/11, 20, 2/16, 3/7, 17	生涯学習センター	係長・相談員 全員
	相談員専門研修「ボランティアコーディネート研修」	1/24	生涯学習センター	係長・相談員 全員

(6) 千葉市生涯学習情報提供サービス「ちばまなびネット」の運営

平成19年12月25日に、「千葉市学習情報提供システム」の後継システムとして導入した千葉市生涯学習情報提供サービス『ちばまなびネット』の管理・運営を行い、千葉市内で開催される講座やイベント情報等を市民に提供した。

(データ入力件数)

(アドレス <http://chiba.manabi365.net/>)

講座・教室情報	1,973件
イベント情報	1,835件
計	3,808件

3 生涯学習に関する講座、講演会等の開催 (学習推進事業Ⅰ 学習事業)

新たな学習プログラムの編成、講師発掘などに努めつつ、「ちばカレッジ」及び「現代的課題学習」を実施した。

「L E C学習」(知る Learning、触れる Experience、創る Creation)を実現するため、講義を聴くだけの学習にとどまらず、見学会や実験などの体験学習、物づくり、作品づくり、さらには学習成果をまとめるなどの創造型学習を取り入れるよう配慮した。

(1) ちばカレッジ

ちばカレッジは、千葉市とその周辺を「ちば」と定義し、「ちば」に関わる事象を対象にして、学習のプログラム化を図ろうとするものであり「ちばを学び創る学習」を目指している。

「ちば」の自然・歴史・政治・経済・社会・産業・交通・生活・文化・健康・福祉などの分野を学習内容とし、学際的で百科全書的な学習と位置づける。

今年度までに「Ⅰ 自然と人間」(平成 20～22 年度実施)・「Ⅱ 政治と社会」(平成 13～15・18～20 年度実施)・「Ⅲ 産業と交通」・「Ⅳ 生活と文化」(平成 16・17 年度実施)・「Ⅴ 情報化と国際化」(平成 18・19 年度実施)・「Ⅵ 総合(平成 21・22 年度実施)」などの分野を取り上げている。

今後も引き続き、新たな分野でのプログラム化を図るため、また既にプログラム化されたものについても別の視点からプログラム化することを視野に入れて情報を収集していく。

① ちばの大地と自然

事業の目的	千葉市を中心にした地域の自然を生物、地質・地形、天文・気候等の面から探求し、その特徴等現状を明らかにする。また、地域環境の変化に伴う人々の生活との関連を明らかにする。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	5/26(水)	オリエンテーション	学習の方向づけ	生涯学習センター 学習専門員
		里山から見る自然	講義 「里山」という言葉はどこから来たのか。森林インストラクターとはどんなことをするのか。人々の生活に里山が果たす役割とその大切さについて学習。	森林インストラクター 広畠 真知子
2	6/9(水)	奇跡の干潟—盤洲干潟について	講義 木更津市の小櫃川河口。広大な面積のアシ原を歩いて海まで出られるのは、東京湾ではここだけ。貴重な干潟の大切な役割について学習。	盤洲干潟をまもる会 会員樹木匠、千葉県生物学会・日本自然保護協会会員 藤平量郎 (とうへい かずお)

3	6/23(水)	スローライフを生きた化石―房総のトウキョウサンショウウオ	講義	両性類では最も下等で「生きた化石」と言われるトウキョウサンショウウオ。その分布や生態、ゆっくりと成長する様子とメカニズムについて詳しく学習。	元県立高等学校長 千葉県立中央博物館友の会会長 成田 篤彦
4	7/7(水)	湧水の宝庫、都川～淡水魚から見た千葉市の自然～ 【公開講座】	講義	千葉市を流れる都川や花見川など、流れる河川に生息する魚の現状から千葉市の自然の特徴を知り、自然に対する理解を深めるとともに、谷津田・里山保全活動の実践を学習。	千葉県立千葉高等学校教諭 田中 正彦
5	7/21(水)	海から見る太東岬と海辺の植物 【現地研修】 ＊太東岬、大原漁港	現地研修	太東岬からの眺望、浸食が進む九十九里浜と岬・夷隅川の関わり、海岸低地に見られる湿地とラグーン、海辺の植物観察〈クルージング〉海から見る太東岬、アカウミガメの上陸産卵地などを観察。	自然観察指導員 谷 英男 松鶴丸Ⅱ船長 中村 松洋
6	9/1(水)	千葉県における森林療法の取り組みについて	講義	「森林の散策や座観」が人間の生理的・心理的なストレス等にどのようなよい影響をあたえるのか、データをもとに科学的に解明し、森林セラピー効果やプログラムの実際を学習。	千葉県森林研究センター・千葉県農林水産部森林課副主査 総谷 珠美 (かせたに たまみ)
7	9/15(水)	『ちば』の外来哺乳類	講義	房総半島にも、キョン・アライグマ・アカゲザルという外来哺乳類が急速に増えてきている。その生態と外来哺乳類が千葉の動物の生態系に与える影響の大きさについて学習。	千葉県立中央博物館環境教育研究科科长 落合 啓二
8	9/29(水)	貝から見える『ちば』	講義	千葉の海岸に生息する貝類。海岸の環境変化と貝類の生態変化。貝類と人々の生活との関わり。変わりゆく変化の中に潜む問題点を学習。	千葉県立中央博物館動物学研究科上席研究員 黒住 耐二

9	10/13(水)	キノコ観察会—泉自然公園にて 【現地研修】 * 泉自然公園	講義	房総で見られる野生のきのこ。時代の移り変わりや人の暮らしの変化が野生のきのこに及ぼした影響。里山や森にとってのきのこの役割等について学習。	千葉県立中央博物館 植物学研究科 上席研究員 吹春 俊光
10	10/27(水)	学習成果をまとめる 記録集刊行に向けての準備	協議	記録集「ちばの大地と自然」を編集。 自主研究発表会に向けて 第一回編集会議	生涯学習センター 学習専門員
	11月～3月	記録集の原稿執筆と編集、校正、自主研究発表会リハーサルなど			
	3/9(水)	修了式 修了証書授与 自主研究発表会	発表	記録集の配付と 修了証書授与 自主研究発表会	生涯学習センター 学習専門員

実施講座	開催期間	回数(回)	時間数(時間)	応募者(人)	受講者(人)	延受講者数(人)	備考
ちばの大地と自然	5/26～10/27	10	29.5	43	30	264	受講料 ¥7,000

② もっともっと、ちば。 ～ちばからのヒント～

事業の目的	『ちば』の「もの・ひと・こと」について、様々な視点から探っていき、改めて『ちば』を見直し、その魅力を再発見する。また、自分と『ちば』との関わりを見つけ、自己研修を深めるとともに将来の『ちば』をデザインしてみる。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	6/2(水)	オリエンテーション	学習の方向付け	生涯学習センター 学習専門員
		地名の語源	地名とはそもそも何なのかを理解するとともに、千葉県や千葉市に見られる特徴的な地名を取り上げ、その歴史と風土について学ぶ。	国立大学法人筑波大学 理事(付属学校教育局 教育長) 谷川 彰英
2	6/16(水)	舟運で栄えた関宿 【現地研修】 * 関宿城博物館他	講義 現地研修 【講義】 江戸時代には貴重な拠点であった、千葉県最北にある関宿。当時どのような役割を果たしていたのかを学ぶ。 【現地研修】 堺町から高瀬舟に乗り、江戸川と利根川	千葉県立関宿博物館 上席研究員 横山 仁

				の分流地点で江戸の昔をしのぶ。	
3	6/30(水)	千葉の建築	講義	「ちば」に残る名建築の数々の紹介。代表的な建築物の歴史や特徴等の説明。県内の建物の中から、特に貴重で注目したい建物を選び、その鑑賞の視点を学ぶ。	グラフィック・デザイナー・旅行作家・日本建築学会会員 中村 哲夫
4	7/14(水)	茅葺屋根今昔	講義	重要文化財等の屋根葺き替えを生業とする名人の話を聞く。茅葺の技術・伝統・職人の世界、等歴史と伝統に裏打ちされた専門的な知識の充実を図る。	茅葺職人 佐藤 勝昇
5	7/28(水)	使命の実現 【公開講座】	講義	身体障害者のための車いすを主として製作している世界的に有名なオーエックスエンジニアリングの社長。自らも事故による障害を持つ。その社長の人生哲学や物づくりの原点を学ぶ。	オーエックスエンジニアリング(株) 代表取締役社長 石井 重行
6	9/8(水)	千葉氏の妙見信仰と天女伝説	講義	妙見信仰とは何か。千葉氏と妙見信仰のつながりはどのような意味を持つのか、また、久留里神社の妙見信仰から、天女伝説とはどういうものか学ぶ。	宝聚寺住職 濱名 徳順
7	9/22(水)	千葉市の至宝—千葉市美術館コレクション 【現地研修】 *千葉市美術館	講義 見学	【講義】 千葉市美術館コレクション及びその展示についてのミュージアムトーク。 写楽・北斎・広重等の作品について鑑賞の視点を学ぶ。 【現地研修】 「田中一村」の特別展を鑑賞	千葉市美術館 課長代理 田辺 昌子
8	10/6(水)	郷土食から見えるちば—民俗学の視点から	講義	郷土食とは何か。民俗学的な見地から、ちばに伝わる郷土食に視点を当て、それらがどんな歴史をたどり、伝統をつくり上げてきたのか、「あえるもの探し」の郷土	千葉大学国際教育センター 准教授 和田 健

				食「ナマガタ」、話題としてちばの食文化を学ぶ。	
9	10/20(水)	ちばの農 【現地研修】 千葉市農政センター	講義 現地研修	【講義】 農政センターの仕事、組織及び千葉市の農業施策の一端を学ぶ。 【現地研修】 ハイテク技術による栽培、育苗等の様子を見学しながら説明を受け、実地に学ぶ。	千葉市農政センター職員
10	11/4(木)	学習成果をまとめる 記録集刊行に向けての準備	協議	記録集「もっともっと、ちば。」を編集。 自主研究発表会に向けて 第一回編集会議	生涯学習センター 学習専門員
	11月～3月	記録集の原稿執筆と編集、校正、自主研究発表会リハーサルなど			
	3/9(水)	修了式 修了証書授与 自主研究発表会	発表	記録集の配付と修了証書授与 自主研究発表会	生涯学習センター 学習専門員

実施講座	開催期間	回数(回)	時間数(時間)	応募者(人)	受講者(人)	延受講者数(人)	備考
もっともっと、ちば。～ちばからのヒント	6/2～11/4	10	26.5	48	30	263	受講料 ¥7,000

③ ちばカレッジ公開講座

事業の目的	ちばカレッジ「ちばの大地と自然」「もっともっと、ちば。」の各1講座を公開講座として開催し、より多くの市民に対し、『ちば』の魅力を学ぶ機会を提供する。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	7/7(水)	湧水の宝庫—都川～淡水魚から見た千葉市の自然～ 【公開講座】	講義 千葉市で生まれ千葉市で完結する唯一の河川、都川。その都川は湧水の宝庫で、その数は20か所に及ぶという。そこに生息する淡水魚を中心に水辺の環境について知る。	千葉県立千葉高等学校教諭 田中 正彦
2	7/28(水)	使命の実現 【公開講座】	講義 千葉市若葉区にある世界規模の車椅子製作会社OXエンジニアリング	オーエックスエンジニアリング(株) 代表取締役社長

			グ。自らも車椅子生活を余儀なくされた石井社長の生き方を学ぶ。	石井 重行
--	--	--	--------------------------------	-------

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
湧水の宝庫—都川	7/7	1	2	33	33	29	受講料 ¥700
使命の実現	7/28	1	2	14	14	11	受講料 ¥700

④ ちばカレッジ特別講演会

事業の目的	ちばカレッジをはじめとする「ちば」の地域学に対する興味・関心を深め、広い視野をもってちばの魅力を探求・発掘できるようになることを目的とする。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	5/10(月)	ちばカレッジ特別講演会	講義 ・「ちばカレッジ」について ・講演会 「ちいちい、ちば話。—地元学のスズメ—」	生涯学習センター 前学習専門員 俳優 地井 武男

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ちばカレッジ特別講演会	5/10	1	2	726	300	290	受講料 無料

⑤ 「ちば」に関する地域学展示

事業の目的	市内・県内の各機関や団体ごとに提供されていた「ちば」に関する情報を集約し、アトリウムガーデンを活用して市民に情報を提供する。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	協力施設
1	4/15(木)～ 5/13(木)	「ちば」に関する地域学展示 「ちばカレッジと千葉の地域学特集～ちば学への誘い～」	展示 ・センター主催講座 「ちばカレッジ」の紹介 ・センター調査研究事業「地域学アンケート」の結果概要報告 ・市内施設におけるちば学に関する展示	- 千葉大学 - 千葉県立博物館 - 千葉市美術館 - 千葉市立加曽利貝塚博物館 - 千葉市立郷土博物館 - 千葉市埋蔵文化財調査センター - 社団法人 千葉市観光協会 - NPO 法人郷土ちばに学び親しむ会

実施講座	開催期間	回数 (回)	時 間 数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
「ちば」に関する地域学展示	4/15～5/13	1	336	101,776	101,776	101,776	

(2) 現代的課題学習

① 子育て支援

子どもの健全な成長を促すため、大人が果たすべき役割を学ぶ講座として実施した。
なお、幼児期の子どもを持つ親を対象とした講座の実施に当たっては、子どもの託児を行った。

ア 家庭教育講演会（千葉市弁天保育所連携事業）

事業の目的	子どもの健やかな成長や保護者と子どものよりよい関係を築くための方法を学ぶ事のできる場を提供する。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	11/24(水)	ワクチンで防げる病気を知って子どもを守ろう	講義 定期接種及び任意接種のワクチンの種類、予防接種時の注意点や接種スケジュールなどを学ぶ	小児科医師 大浜 洋一

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
子育て講演会～ワクチンで防げる病気を知って子どもを守ろう	11/24	1	1.5	25	25	23	

イ 親と子がふれあう講座

(ア) 親子で遊ぼう

事業の目的	様々なあそびを通して親子の心身のリフレッシュを図るとともに、子育てをする保護者同士の交流を図り、仲間作りの場とする。
対 象	1、2歳児とその保護者

〈学習プログラム〉親子で遊ぼうワイワイ！①

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	12/8(水)	親子で楽しめる遊びを覚えて、親子でふれあう	体験 ・アクションソング（名前を回そう、りんごごろごろ他） ・工作（紙コップロケット作成） ・体操（1・2歳児の運動能力を伸ばす体操） ・絵本「ぷくちゃんのすてきなパンツ」	全日本レクリエーションリーダー会議 講師 荒牧 光子

〈学習プログラム〉親子で遊ぼうワイワイ！②

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
2	1/19(水)	親子で楽しめる遊びを覚えて、親子でふれあう	体験	・アクションソング（ぱんぱんぱん・せんたくき）他 ・工作（吹きコマ作成） ・体操（1・2歳児の運動能力を伸ばす体操） ・紙皿シアター（「誰のパンツ」） ・絵本（「のせてのせて」）他	全日本レクリエーションリーダー会議 講師 荒牧 光子

〈学習プログラム〉親子で遊ぼうワイワイ！③(千葉市弁天保育所連携事業)

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
3	2/9(水)	親子で楽しめる遊びを覚えて、親子でふれあう	体験	・ふれあいあそび（あなたのおなまえは、大根漬け他） ・体操（きのこ体操） ・工作（マラカス作り（シール貼り）） ・ごっこあそび（車に乗って） ・読み聞かせ（「たまごのあかちゃん」他） ・エプロンシアター（ゴリラの花子ちゃん）	千葉市弁天保育所保育士 小倉 亜耶乃 戸崎 百合子

実施講座	開催期間	回数(回)	時間数(時間)	応募者(人)	受講者(人)	延受講者数(人)	備考
親子で遊ぼうワイワイ！①	12/8	1	1.5	50	46	46 (23組)	抽 選
親子で遊ぼうワイワイ！②	1/19	1	1.5	52	41	41 (20組)	抽 選
親子で遊ぼうワイワイ！③	2/9	1	1.5	40	36	36 (18組)	先着順
親子で遊ぼう年間合計	12/8～2/9	3	4.5	142	123	123 (61組)	

(イ) わらべうたと絵本の会 1歳児対象（中央図書館連携事業）

事業の目的	子どもと保護者とが言葉の楽しさ、本の楽しさを学ぶことで、子どもの読書活動への導入とすることを目的とする。
対 象	1歳児とその保護者

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	4/9, 5/14, 6/11, 7/9, 8/13, 9/10, 10/8, 12/10, 1/14, 2/11, 3/11 ※各日金曜日	わらべうたを通して「ことば」に親しむ	体験	・手遊びとわらべうたを親子で行う ・絵本の紹介と読み聞かせ	千葉市中央図書館職員

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
わらべうたと絵本の会 1歳児対象	4/9	1	0.5	22	22	22(11組)	受講料 無料
	5/14	1	0.5	34	34	34(17組)	
	6/11	1	0.5	32	32	32(16組)	
	7/9	1	0.5	37	37	37(18組)	
	8/13	1	0.5	8	8	8(4組)	
	9/10	1	0.5	35	35	35(17組)	
	10/8	1	0.5	35	35	35(17組)	
	12/10	1	0.5	25	25	25(12組)	
	1/14	1	0.5	22	22	22(11組)	
	2/11	1	0.5	3	3	3(1組)	
	3/11	1	0.5	27	27	27(13組)	
わらべうたと絵本の会 1歳児対象 年間合計	4/9～ 3/11	11	5.5	280	280	280 (137組)	

(ウ) わらべうたと絵本の会 2歳児対象 (中央図書館連携事業)

事業の目的	子どもと保護者とが言葉の楽しさ、本の楽しさを学ぶことで、子どもの読書活動への導入とすることを目的とする。
対 象	2歳児とその保護者

〈学習プログラム〉

回	期 日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	4/9, 5/14, 6/11, 7/9, 8/13, 9/10, 10/8, 12/10 1/14, 2/11, 3/11 ※各日金曜日	わらべうたを 通して「こと ば」に親しむ	体験 手遊びとわらべう たを親子で行う 絵本の紹介と読み 聞かせ	千葉市中央図書館職員

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
わらべうたと絵本の会 2歳児対象	4/9	1	0.5	21	21	21(10組)	受講料 無料
	5/14	1	0.5	27	27	27(13組)	
	6/11	1	0.5	29	29	29(14組)	
	7/9	1	0.5	20	20	20(9組)	
	8/13	1	0.5	12	12	12(5組)	
	9/10	1	0.5	27	27	27(13組)	
	10/8	1	0.5	21	21	21(10組)	
	12/10	1	0.5	21	21	21(10組)	
	1/14	1	0.5	32	32	32(16組)	
	2/11	1	0.5	9	9	9(4組)	
	3/11	1	0.5	18	18	18(9組)	
わらべうたと絵本の会 2歳児対象 年間合計	4/9～ 3/11	11	5.5	237	237	237 (113組)	

ウ ちば子ども学講座

(ア) ちば子ども学講座 パート9 きっと大丈夫！わたしの子育て

事業の目的	保護者同士の仲間づくり(ネットワークづくり)を促し、子育てに対するストレス、不安の解消を図る。同時に市民とともに講座をつくり、地域に育つ子どもたちに目を向け、学校や地域の活動に関わることが、自分自身の成長や子育ての充実にもつながるという意識を育み、主体的な活動への興味、関心を高める。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	9/28(火)	講座ガイダンス 子育て中こそ息抜きを！	講義 演習	講座中実施する「お気に入りファイル」 (講座の記録や感想、気になったことなどを残す)の説明と掃除も簡単になる重層入浴剤づくり。	ちば子ども学講座企画委員 ナチュラルウェーブ 代表 藤原 昭美
2	10/5(火)	子どもをゲーム漬けにしないために	講義 討議	メディアの子どもに及ぼす影響とテレビゲームをはじめとするメディアとの付き合い方について学ぶ。	千葉大学教育学部 教授 藤川 大祐 ちば子ども学講座企画委員
3	10/19(火)	保護者のためのストレスマネジメント	講義	元気に子育てするために、上手なストレスとの付き合い方を紹介。	臨床心理士 花澤 佳子
4	10/26(火)	学校の中の子どもたち ～スクールカウンセラーからみた子どもたち～	講義	子どもたちの現状と各成長段階における子どもの心理的発達について。	スクールカウンセラー・ スーパーバイザー 寶川 由美子
5	11/9(火)	知ってるだけで違う！ 頑張る女性のための体のメンテナンス	講義	女性の体のメカニズムの解説と、冷え性もたらす体への影響とその予防・改善方法について。	川島助産院 川島 広江
6	11/16(火)	【講演会】 *公開講演会 「子どもの心の声を聴こう」	講演	母親から精神的虐待を受け、声を失った少女と娘を愛せない母親の再生の物語「ハッピーバースデー」の著者が、いじめ・虐待の現状や、執筆に至るまでの経緯を語る。	ハッピーバースデー著者 青木 和雄 吉富 多美
7	11/30(火)	遠出しなくても大丈夫！ 見方を変えて公園散策	講義 実習	千葉公園を散策し、季節の植物を使ったネイチャーゲームなどの実践を通じて、身近な公園の楽しみ方を紹介する。	NPO 法人ちば環境情報 センター
8	12/7(火)	ありのままの私で大丈夫！ 私のお気に入りファイル	実習 討議	どんぐりなど身近なものを使ったクラフトづくりとポートフォリオのふりかえり	ちば子ども学講座企画 委員会
9	12/14(火)	きっと大丈夫！みんなが味方の子育てライフ	講義 討議	子どもにとっての家庭や学校以外の第3の居場所の必要性について グループで講座全体のふりかえり	千葉大学教育学部 教授 藤川 大祐 ちば子ども学講座企画 委員会

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ちば子ども学講座 PART9 「きっと大丈夫！わたしの子育て」	9/28～ 12/14	9	18	70	40	247	延託児数 (人) 117人

(イ) ちば子ども学講座・公開講演会「子どもの心の声を聴こう」

事業の目的	ちば子ども学講座の1講座として実施を予定していたが、より多くの市民に、児童虐待とその背景にある子どもや親の心理状況などを理解する場を提供することを目的とする。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	11/16(火)	「子どもの心の声を聴こう」 “ハッピーバースデー”の著者からのメッセージ	講演 母親から精神的虐待を受け、声を失った少女と娘を愛せない母親の再生の物語を綴った「ハッピーバースデー」の著者が、いじめ・虐待の現状や、執筆に至るまでの経緯を語る。	ハッピーバースデー著者 青木 和雄 吉富 多美

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ちば子ども学講座・公開講演会「子どもの心の声を聴こう」	11/16	1	2	39	36	27	

エ P T A・保護者会新任役員研修（千葉市P T A連絡協議会連携事業）

事業の目的	P T Aに関する基礎知識を学び、P T A活動を正しく理解するとともに、活動の活性化について考える場とする。
対 象	P T A・保護者会の新任役員

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	6/22(火)	「P T A活動の経験から」 「今後の活動に役立つ情報交換」（グループ学習）	講義 討議 P T A活動、P T A活動を活性化する方策について。 各校の現状や課題の情報交換を行う。	千葉市P T A連絡協議会 前副会長 篠原 ともえ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)
「2010知ろう！話そう！P T A！～P T A役員研修会～」	6/22	1	2	79	79	79

オ 家庭教育に関する講座（家庭教育学級）

事業の目的	子どもをとりまく環境が大きな変化を続ける中で、保護者が直面している課題や問題を解決するための一助とする。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	9/4(土)	携帯電話のルールづくりとコミュニケーションのあり方を考える	講義 実習	・携帯事業者の取り組みソフトバンクのCSRの取り組みと、業界の動向について ・子どもを取り巻く携帯電話の現状とルールづくりについて ・「みんなで考えよう、ケータイ」(DVD)を視聴し、感想の共有や質疑応答を交えて、参加者と一緒に携帯電話の使い方やルール、料金、コミュニケーションのあり方について考える。	ソフトバンクモバイル(株)CSR推進本部 福井 亨 千葉大学教育学部教授 藤川 大祐 NPO 法人企業教育研究会 阿部 学

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
子どものケータイ～ルールづくりとコミュニケーションを考える～	9/4	1	2	27	23	23	

② 青少年育成

地域社会全体で子どもを育てることが求められているが、生涯学習センターでは、子どもを対象とするプログラムを充実させ、異世代間の交流やコミュニケーション能力の向上が図れるよう、関係各所と連携しながら、子どもたちの「体験」を重視した事業を実施した。

ア 環境学習講座

事業の目的	地球温暖化防止に役立つ樹木の大切さを知るとともに、家庭でできる温暖化防止対策や地球環境を守るために自分でもできることを学ぶ。
対 象	小学3年生～中学3年生

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/28(水)	千葉公園を歩いて「世界に1つの本をつくろう」	観察	・千葉公園内の樹木の名前、特徴、性質などを知る。 ・二酸化炭素を吸収する樹木の役割について学ぶ。	森林インストラクター 小林 正幸 佐山 裕子 龍門 海行 湯本 信康 施設ボランティア(まなびサポーター)講座支援分野「学びコム」
			講義 実習	・タネ模型を飛ばし、タネの散布の様子を理解する。 ・災害時の非常食について知る。 ・アルファ米「海鮮」の昼食をとる。	

			講義 実習	・採取した葉や実などを貼付して、学習の成果を1冊の本にまとめる。	
--	--	--	----------	----------------------------------	--

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
千葉公園を歩いて「世界に1つの本をつくらう」	7/28	1	6	93	24	24	

イ 子ども科学講座

事業の目的	子どもの科学・理科離れを抑制し、身近なことから科学・理科に興味を持つ導入的な学習の場とする。
対 象	小学3年生～中学3年生

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	8/17(火)	・雲の種類と名前を覚えよう ・雲をつくる実験をしよう	講義 実習 ・自然の脅威（ビデオ視聴） ・雲について ・ペットボトル内で雲を発生させる実験	テレビ朝日報道局 ウェザーセンター 気象予報士 依田 司
2	8/18(水)	・雲の変化から天気を予測しよう ・原稿を書いて、お天気キャスターに挑戦しよう	講義 実習 発表 ・気象の基礎～気圧、コリオリ力、前線、日本の四季と気象～ ・お天気キャスターにチャレンジ～原稿を書く・発表する～	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
子ども科学講座「目指せ！雲博士」	8/17～8/18	2	4	117	48	93	受講料無料

ウ 子どもチャレンジ教室

事業の目的	心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むため、子ども向けの学習活動・体験活動を実施する。
対 象	主として小学生

〈学習プログラム〉 子どもチャレンジ教室 1～4 科学工作①～④

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1～4	7/10(土) 午前・午後 7/11(日) 午前・午後	“紙”であそぼう！	体験 ・「変身サイコロ」3枚の紙に絵を描き、組み合わせることでサイコロを作る。組み合わせ方、移動の順番によって、サイコロの絵（表面）が変わる不思議について考える。	千葉市科学館ボランティア 千葉市科学館職員

			・「ユニット折り紙」 紙を折り曲げることで簡単な構造(ユニット)を多数作り、これを組み合わせる。組み合わせることで、形(風車)を作る。ユニットの特性を理解しその組み合わせ法を考える。 ・「つなぎもよう」 細長い紙を、幾重にも折り重ねる。それに、つなぎの部分を残して、形(うさぎくま 花)を切り取る。同じ形がいくつもつながった作品ができあがる。切り絵の持つ創造性を考える。	
--	--	--	--	--

〈学習プログラム〉 子どもチャレンジ教室 5 千葉公園を歩いて「世界に1つの本をつくろう」
(再掲)

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	7/28(水)	千葉公園を歩いて「世界に1つの本をつくろう」	体験 ・千葉公園内の樹木の名前、特徴、性質などを知る。 ・二酸化炭素を吸収する樹木の役割について学ぶ。 ・災害時の非常食について知る。 ・採取した葉や実などを貼付して、学習の成果を一冊の本にまとめる。	森林インストラクター 小林 正幸 佐山 裕子 龍門 海行 湯本 信康 施設ボランティア(まなびサポーター) 講座支援分野「学びコム」

〈学習プログラム〉 子どもチャレンジ教室 6・7 「カンタン工作と折り紙」

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	9/18(土) 午後	カンタン工作と折り紙であそぼう	体験 【工作】 ・フタバガキ(タネ模型飛ばし他) ・庭うるし(タネ模型飛ばし他) ・ヘリコプター ・ふるふる 【折り紙】 ・コマ ・ネコ、カラス	施設ボランティア(まなびサポーター) 講座支援分野「学びコム」及びセンター職員

〈学習プログラム〉 子どもチャレンジ教室 8・9 聴いてみよう、弾いてみよう、和楽器入門
～琴の音色を楽しもう～

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1～2	10/8(金) 午前・午後	琴のつくり、しくみ、楽器としての特徴などにつ	体験 ・講師による演奏「さくらさくら」 ・楽器紹介 - 和楽器「琴」のつくり、歴	箏曲朝香会 朝香 麻美子 山下 綾子

		いて知り、簡単な演奏体験を通して、日本古来の和楽器の音色の美しさを体感する		史、演奏方法についての解説 ・聴いてみよう 講師による演奏「六段の調べ」 ・触ってみよう ・各自で基礎練習 ・全員演奏、伝統的歌曲「さくらさくら」の演奏	
--	--	---------------------------------------	--	---	--

〈学習プログラム〉子どもチャレンジ教室 10・11 「科学工作～“ぴよこりん”をつくろう～」

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	12/23(木) 午前・午後	“ぴよこりん”をつくろう	体験 ・動きの仕組みを理解し、ぴよこぴよことおもしろい動きをするおもちゃを作る。 ・作ったおもちゃを動かし、友だちや兄弟姉妹で楽しく遊ぶ。 *希望者は、変身サイコロ、色彩コマも作成してもらう。	千葉県科学館ボランティア 千葉県科学館職員

〈学習プログラム〉子どもチャレンジ教室 12・13～君も体験！古代ヘワープ～古代土器パズルとアンギン編み

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	2/26(土)	・古代の土器に触れながら土器パズルに挑戦しよう ・アンギン編みをしてみよう ・ぶんぶんゴマをつくろう	体験 ・難易度の異なる3種類の土器パズルから、好きな個体を選び組み立てる。 ・アンギン編みの作業を体験し作品（コースター）を仕上げる。 ・穴あけの位置を考えながら、よく回るぶんぶんゴマを作り、回して楽しむ。	千葉県埋蔵文化財調査センター職員 加曾利 S. M. S. 縄文ガイド隊

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
子どもチャレンジ教室 1～4 科学工作「“紙”であそぼう」	7/10 7/11	4	7	197	197	197	受講料無料
子どもチャレンジ教室 5 千葉公園を歩いて「世界に1つの本をつくろう」【再掲】	7/28	1	5	93	24	24	受講料無料
子どもチャレンジ教室 6・7 「カンタン工作と折り」	9/18	2	3	115	115	115	受講料無料
子どもチャレンジ教室 8・9 聴いてみよう、弾いてみよう、和楽器入門	10/8	2	3	20	18	17	受講料無料

～琴の音色を楽しもう～							
子どもチャレンジ教室 10・11 「科学工作～ “ぴよこりん”をつく ろう～」	12/23	2	3.5	58	58	58	受講料 無料
子どもチャレンジ教室 12・13 君も体験！古代 ヘワープ～古代土器パ ズルとアンギン編み～	2/26	2	4.5	67	67	67	受講料 無料
子どもチャレンジ教室 年間合計	7/10～ 2/26	13	27	550	479	478	

エ 放課後子ども教室

放課後子ども教室に関する協力として、下記の事務を行った。

- 各種データ作成（各教室の登録児童数、実施回数及び実施内容等）
- コーディネーター連絡会等会議の開催支援
- コーディネーター等の人材情報の提供（「ちば生涯学習ボランティアセンター」を活用）
- コーディネーター等の支援業務
- 放課後子ども教室コーディネーター等を対象とした学習事業の実施

オ 青少年の日フェスタ（千葉市子ども未来局子ども未来部健全育成課と共催）

事業の目的	子ども向けの学習活動・体験活動を開催することにより、親子のふれあいを深め、友達とのコミュニケーションを広げる。
対 象	主として小学生

実施講座	開催期間	講座事業数等	参加者数	内 容
青少年の日 フェスタ	9/18(土)	実施団体 22 団体 実施事業数 26 事業	3,167 人	【1 階 アトリウム・デーン他】 展示（ボーイスカウト・ガールスカウト・海洋少年団・千葉中央地区 BBS）/カンタン工作と折り紙教室 【2 階ホール】 表彰式/ダンス発表会/合唱発表会 【3 階】 展示/インド式計算/しおり人形作り/皆で舞いダンス/くるくるレインボー作り/わくわく相談員ランド/ペットボトルで万華鏡/作ろう竹トンボ/かわいいクラフト作り/牛乳パックを使ってハガキ作り/人工イクラを作ろう/お弁当づくり教室/はさみ将棋 【地階 メディアエッグ】 パソコンでアイロンプリントに挑戦/犯罪・事故防止 DVD 上映会 〔中央図書館〕 図書館企画展示、おはなし会

③ 高齢者生きがいがづくり学習

高齢者は地域の担い手であるとの認識のもと、学習成果による地域づくりへの参加を促進するとともに、様々な人々との交流、仲間づくりを通して「生きがい」を見つけ、豊かで充実した生活をおくれるよう各種事業を実施した。

ア デジカメピクニック

事業の目的	高齢者がデジタルカメラの基礎知識と基礎的な取り扱い技術を習得し、作品展示会や自らのホームページへの掲載等による学習成果の活用や情報発信などを行い、また、新たな仲間づくりを行うことで、生きがいを持った豊かな生活をおくるとともに、社会参加のきっかけづくりの場とする。
対 象	高齢者

〈学習プログラム〉 デジカメピクニックⅠ

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	5/19(水)	デジタルカメラの基礎知識 撮影基礎技術の習得	講義 実習	- デジタルカメラの基本的知識 - デジタルカメラの撮影方法を学ぶ。	ドリームリーダー (まなびサポーター)
2	5/20(木)	写真の取り込みと保存について 写真の印刷について	実習	- 写真データのパソコンへの取り込み方法、保存方法を学ぶ。 - 写真データの印刷方法を学ぶ。	
3	5/21(金)	花の美術館での撮影実習	実習	- 撮影の基礎的技術について学ぶ。 - 被写体の特性、写真構図、光の方向を考えながら撮影する方法を学ぶ。	
4	5/26(水)	画像編集の基礎知識と技術の習得	実習	- 写真の取り込みと保存(復習)。 - 画像の編集方法を学ぶ。 - 明るさの調整、コントラストの調整、トリミング、画像の圧縮	
5	5/27(木)	画像を利用した作品づくりと発表	実習	- 写真データを利用した作品づくりの方法を学ぶ。 - 作品の発表会	

〈学習プログラム〉 デジカメピクニックⅡ

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	11/16(火)	デジタルカメラの基礎知識 撮影基礎技術の習得	講義 実習	- デジタルカメラの基本的知識 - デジタルカメラの撮影方法を学ぶ。	ドリームリーダー (まなびサポーター)

2	11/17(水)	写真の取り込みと保存について 写真の印刷について	実習	・写真データのパソコンへの取り込み方法、保存方法を学ぶ。 ・写真データの印刷方法を学ぶ。
3	11/18(木)	花の美術館での撮影実習	実習	・撮影の基礎的技術について学ぶ。 ・被写体の特性や写真の構図や光の方向を考えながら撮影する方法を学ぶ。
4	11/24(水)	画像編集の基礎知識と技術の習得	実習	・写真の取り込みと保存（復習）。 ・画像の編集方法を学ぶ。 ・明るさの調整、コントラストの調整、トリミング、画像の圧縮
5	11/25(木)	画像を利用した作品づくりと発表	実習	・写真データを利用した作品づくりの方法を学ぶ。 ・作品の発表会

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
デジカメピクニックⅠ	5/19～ 5/27	5	20	135	20	100	受講料 無料
デジカメピクニックⅡ	11/16～ 11/25	5	20	43	20	99	受講料 無料
デジカメピクニック 年 間 合 計	5/19～ 11/25	10	40	178	40	199	

イ 高齢者学習団体発表会

事業の目的	自主的・継続的に学習を行っている高齢者学習団体が、学習成果の活用、情報発信を行い社会参加の実践の場とする。
対 象	市民及び当センター来館者

〈学習プログラム〉

	領 域	団体数	場 所
1	書道	2	館内展示
2	墨彩画	2	館内展示
3	水彩画	1	館内展示
4	俳画	1	館内展示
5	木目込人形・押し絵	1	館内展示

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	延入場者数 (人)	共催団体
千葉市高齢者学習団体 連絡協議会 平成22年度学習発表会	10/19～ 10/21	3	17.5	10,546	千葉市高齢者学習団体 連絡協議会

④ キャリアデザイン支援事業

常に変化し続ける現代社会の中において、自分のキャリア（生き方・働き方）を、自らデザインするために必要な、様々な知識・能力・機会を、生涯学習という観点から支援してゆくことを目的として実施した。

ア 子どものハローワーク

(ア) 大人のしごとを知る

事業の目的	これからキャリアを形成してゆく世代に対し、さまざまな現場で働く職業人を通じて、世の中の仕事を知る場とする。
対 象	小学3年生～中学生

〈学習プログラム〉子どものハローワーク講座①学芸員っておもしろい！！

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/30(金)	学芸員から、仕事に対する姿や夢について学ぶ	講義	・学芸員への道 ・学芸員の仕事とは ・人にモノの形を言葉で伝える大切さ（視覚に頼らず触感でもの当てクイズ） ・大切に収集しているもので自分の博物館完成、そしてあなたも学芸員。 ・縄文時代から現代に受け継がれている文化とは	千葉県立加曽利貝塚博物館 学芸係長 飛田 正美

〈学習プログラム〉子どものハローワーク講座②おしえて！看護師のお仕事

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	8/19(木)	看護師の仕事の内容、看護師になるために必要なことや、看護師の仕事で大変なこと、素晴らしいことなどを知る	講義 体験	・看護師の仕事内容。 ・看護師になるためのルート ・看護師の仕事に挑戦。 ・看護師の仕事で大変なこと、素敵なこと。 ・腱、骨、筋肉の模型を観察	千葉県立保健医療大学 講師 高柳 千賀子

〈学習プログラム〉子どものハローワーク講座③写真家～発見と感動の世界～

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	8/20(金)	写真家から、世界各地での見聞や体験の様子を聞き、専門的な職業のもつ喜び、楽しさや厳しさを学ぶ	講義	・よい写真をとるポイント ・様々な犬の写真の鑑賞。（犬の気持ちになって一言コメントを書き込む。多様な感性（感じ方）が存在することを知る。 ・写真家村松雪絵さんの半生	写真家 村松 雪絵

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ハローワーク講座① 学芸員っておもしろい	7/30	1	2	35	35	34	受講料 無料
ハローワーク講座② おしえて！看護師のお仕事	8/19	1	2	42	40	36	受講料 無料

ハローワーク講座③ 写真家～発見と感動の 世界～	8/20	1	2	24	22	18	受講料 無料
ハローワーク講座 年間合計	7/30～ 8/20	3	6	101	97	88	

(イ) プロフェッショナルの世界～古典芸能落語の世界～

事業の目的	プロフェッショナルの世界を体験し、実際にやり遂げることによって、その職業の意味を知ると共に、その姿を同世代に示す。
対 象	小学4～6年生

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	9/5(日)	落語の基本について	講義 実習	オリエンテーションと自己紹介 ・噺について ・話芸について ・演目選び	落語家 五代目 三遊亭 圓馬
2 3 4 5 6	9/19(日) 10/10(日) 10/24(日) 11/7(日) 11/21(日)	落語の技を学ぶ 発表会(子ども落語会) に向けての練習	実習	・一人ずつ落語を 発表し、真打三遊 亭圓馬氏から指導 を得る 演目 「桃太郎」 「子ほめ」 「寿限無」 「狸札」 「浮世床」	
7	12/4(土)	「三遊亭圓馬さんといっ しょに！子ども落語会」	発表	学習の成果をまな びフェスタ 2010 で 発表	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
プロフェッショナル の世界～古典芸 能落語の世界～	9/5～12/4	7	17	5	5	33	受講料 無料

イ 大学生のためのキャリアプランニング講座

事業の目的	自分のアイデンティティを確立し、様々な状況の中でもキャリア（生き方や働き方）の設計を主体的に行うことができるように支援する。
対 象	大学生・大学院生・短大生

〈学習プログラム〉 大学生のためのキャリアプランニング講座

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/4(土) 午前・午後	自分の強みを知 る	実習	グループでのセッションやライフチャートの作成、エニアグラム性格論の紹介などを通して自分の傾向を知る。	キャリアカウンセラー 齋藤 めぐみ

		未来予想図を描き、明日からの行動のためにコミットメントする	実習	グループでのセッション及び未来予想図を視覚化して表現する。	
--	--	-------------------------------	----	-------------------------------	--

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
大学生のためのキャリアプランニング講座	7/4	1	5	24	24	21	受講料無料

⑤ 各種機関等との連携

高等教育機関である立正大学等との連携・協力事業として、社会情勢や各機関の特長を活かしたテーマによる公開講座等を実施した。

ア 高等教育機関との連携

立正大学デリバリーカレッジ「地球を考える」

事業の目的	現代社会の緊急課題である環境問題について、各テーマに基づき専門分野の講師から、具体的な事例を通して学び、市民の中から豊かで安全で安心できる環境保護や環境保全意識の高揚を図る。
対 象	市民

〈学習プログラム〉「地球を考える」

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	6/12(土)	・開講式 ・人間生活と物質循環～地球にやさしい生き方を目指して～	講義 ・人間生活を支える太陽エネルギーと水資源 ・地球環境の維持に不可欠な水の健全な循環 ・自然界の水循環系との共存こそが人間に求められている「智恵」 ・環境にやさしい生き方とは	立正大学 地球環境科学部 教授 鈴木 裕一
2	6/19(土)	・ミジンコから人生と環境問題を考える	講義 ・ミジンコはどのような生き物なのか ・池や湖、川や海などの水質悪化や水温上昇の状況 ・ミジンコの生活環境を守ることと人間のための環境保全	立正大学 地球環境科学部 教授 渡辺 泰徳
3	6/26(土)	・南極観測と地球環境問題 ・修了式	講義 ・南極とはどのようなところか ・南極探検・観測の歴史 ・南極の環境変動 ・南極と他地域との環境変化が及ぼす相互の影響 ・南極の環境を守るための国際的協議と我が国の取り組み	立正大学 名誉教授 吉田 榮夫

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
立正大学デリバリーカレッジ「地球を考える」	6/12 ～ 6/26	3	6	37	37	87	受講料 無料

イ 企業との連携

子どものケータイ～ルールづくりとコミュニケーションを考える～（再掲）

事業の目的	子どもをとりまく環境が大きな変化を続ける中で、保護者が直面している課題や問題を解決するための一助とする。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	9/4(土)	携帯電話のルールづくりとコミュニケーションのあり方を考える	講義 実習 ・携帯事業者の取り組み ソフトバンクのCSRの取り組みと、業界の動向について ・子どもを取り巻く携帯電話の現状とルールづくりについて ・「みんなで考えよう、ケータイ」(DVD)を視聴し、感想の共有や質疑応答を交えて、参加者も一緒に携帯電話の使い方やルール、料金、コミュニケーションのあり方について考える。	ソフトバンクモバイル(株)CSR推進本部 福井 亨 千葉大学教育学部 教授 藤川 大祐 NPO 企業教育研究会 阿部 学

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
子どものケータイ～ルールづくりとコミュニケーションを考える～	9/4	1	2	27	23	23	受講料 無料

ウ 中央図書館との連携

児童文学講座「児童文学の枠を飛び越えて」

事業の目的	併設している中央図書館と連携・協力し、市民の多様化する生涯学習ニーズに対応するための講座を開催する。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	1/25(火)	日本の児童文学は今？	講義 ・日本の児童文学の現状及び児童文学作品等について学ぶ。	評論家・作家 野上 暁

2	2/3(木)	物語に魅せられて	講義	・物語の創作時のエピソードや自身の読書体験談など児童文学作品の魅力について学ぶ。	川村学園女子大学教授・児童文学作家 上橋 菜穂子
---	--------	----------	----	--	-----------------------------

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
児童文学講座「児童文学の枠を飛び越えて」	1/25～ 2/3	2	4	174	174	277	受講料 無料

エ さわやかちば県民プラザとの連携

生涯学習コーディネーター研修「コーディネート能力の育成講座」

事業の目的	市民の地域活動への参画に対する興味、関心を高め、地域で生涯学習や社会教育を推進する人材の育成を図る。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	6/18(金)	コーディネーターの役割・必要性・有効性を考える	講義 ・ボランティア活動の動向とボランティアコーディネーターの役割を知る。 ・日頃の活動、業務の中で抱えている課題をワークショップの実践を通して出し合う。	NPO 法人笑顔せたがや事務局長 山崎 富一
2	6/25(金)	課題に迫るボランティア活動	講義 ・参加者が抱える課題を解決するための活動プログラムを作成する。	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習コーディネーター研修「コーディネート能力の育成講座」	6/18～ 6/25	2	10	27 (12)	27 (12)	41 (15)	受講料 無料

*()内はセンター受付分

4 指導者養成事業

(1) 指導者の養成

生涯学習の推進には「人づくり」が重要であるという基本認識に立ち、市内の生涯学習・社会教育関係団体、グループ等の活動を支援するため、これら団体・グループ等の指導者に対して、資質の向上、専門的知識や技術の習得に向けた研修を実施した。

① 生涯学習指導者研修

ア 活動に役立つ実践セミナー「地域活動に活かすコミュニケーションと話し方」

事業の目的	生涯学習・社会教育関係団体、ボランティアグループ等の指導者を対象に指導者として必要な知識や技術の取得・向上を図る。
対 象	市民（地域活動している方、地域活動に関心のある方等）

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学 習 内 容		講師・助言者
1	3/5（土） 午前	・高まるコミュニケーションの必要性	講義 実習	・地域や現代社会の中でのコミュニケーションの実態と「聞く」ことのメリット、「聞き上手」になるポイントを学ぶ。 ・ペアワークを通じて、聞き役の影響力和役割を学ぶ。	(株)話し方研究所 主任教授 伊藤 昭繁
2	3/5（土） 午後	・話を聞いてもらう工夫 ・わかりやすく話す基本	講義 実習	・話を聞いてもらうための工夫として陽点思考、肯定表現、マジックフレーズについて学ぶ。 ・話し方に関する過去の失敗例、成功例についてグループ内でスピーチ。 ・表現の三原則について学ぶ。	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
活動に役立つ実践セミナー 「地域活動に活かすコミュニケーションと話し方」	3/5	1	4	37	37	27	受講料 無料

② 生涯学習関係職員研修

ア 公民館職員研修（新任職員研修）

事業の目的	市民に最も身近な社会教育施設である公民館の新任職員を対象に、市民の学習活動を支援するために必要な基本的な知識や技術の取得・向上を図る。
対 象	公民館新任職員（南部児童文化センターを含む。）

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	4/14(水)	生涯学習・社会教育概論 公民館の役割 公民館職員の役割 人権について	講義 実習	生涯学習及び社会教育の 意義と役割 教育機関としての公民館 の位置づけ	宇都宮大学 教授 廣瀬 隆人

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
公民館職員研修(新任職員研修)	4/14	1	6	56	45	45	受講料 無料

イ 公民館職員研修(館長・副館長研修)

事業の目的	市民に最も身近な社会教育施設である公民館の館長・副館長を対象に、市民の学習活動を支援するために必要な、公民館経営の知識や地域との関わり方を学ぶ。
対 象	公民館館長・副館長(南部児童文化センターを含む。)

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	4/2(金)	公民館の役割 について	講義	・公民館と市民との関わりについて県 内の事例を学ぶ ・公民館の基本的な理念や地域の中 での存在意義について学ぶ ・公民館長の役割や位置付けについて 学ぶ	君津市文化協 会会長 新井 孝男

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	3/1(火)	千葉市科学都 市戦略に寄与 する生涯学習 機会の場の創 出について	講義	千葉市科学都市戦略に寄与する学習活 動の事例や学習団体などについて	生涯学習セン ター職員

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
公民館職員研修 (館長研修)	4/2	1	1.5	57	57	57	受講料 無料
公民館職員研修 (館長・副館長研修)	3/1	1	1.0	6	6	6	受講料 無料

ウ 公民館職員研修(主事研修)

事業の目的	市民に最も身近な社会教育施設である公民館の職員を対象に、市民の学習活動を支援するために必要な知識や技術の取得・向上を図る。
対 象	公民館主事他(南部児童文化センターを含む。)

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	9/15（水）	公民館の利用について ーグループ討議ー	講義 演習 ・千葉市の公民館の利用に関わる事例をもとに、現状や課題について提起する。 ・グループごとに、これまで経験した事例や各館の現状、課題について話す。	千草台公民館主事 （前生涯学習振興課主幹） 斎藤 和

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
2	2/8(火)～ 2/9(水)	公民館ホームページの更新について	講義 演習 ・CHAINS から公民館の HP を更新する方法を学ぶ。 ・ホームページ作成上の注意 *参加者が多いため、同内容を2日に分けて実施。	公民館職員他

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
公民館職員研修 (主事研修Ⅰ)	9/15	1	2.5	34	34	34	受講料 無料
公民館職員研修 (主事研修Ⅱ)	2/8～2/9	2	5	53	53	57	受講料 無料
公民館職員研修(主事研修) 年間合計	9/15～ 2/9	3	7.5	87	87	91	

エ 派遣研修

本市生涯学習推進の中核施設としての役割を果たせるよう、生涯学習に関する基礎的学習を深めるとともに、企画・調整・助言等の専門的な力の向上を図るため、生涯学習センター職員を各種研修に派遣した。

回	実施講座	主催者	期間	参加者
1	社会教育・生涯学習推進講座 【社会教育・生涯学習入門】	さわやかちば県民プラザ	4/28	岡本 利一 佐々木陽子 武田 弘忠 彦坂 徹 秋元 美穂
2	第1回千葉県社会教育主事等研修会	千葉県教育委員会	5/14	中村 文香
3	全国生涯学習センター等研究交流会	国立教育政策研究所	6/3～6/4	今井 克己
4	社会教育・生涯学習推進講座 【企画立案能力のスキルアップ】	さわやかちば県民プラザ	8/3～8/4	君塚 渉
5	第2回千葉県社会教育主事等研修会	千葉県教育委員会	9/2	中村 文香

6	自分育てとスタッフ育て講座	千葉県民共生センター	9/11～9/18	中村 文香
7	社会教育主事専門講座	国立教育政策研究所	9/15～9/17	手塚 有紀子 広嶋 嘉彦
8	千葉県視聴覚センター・ライブラリー担当者研修会	千葉県視聴覚ライブラリー連絡協議会	10/7	石川 由佳子
9	社会教育計画の立案と評価に関する研究セミナー	国立教育政策研究所	10/13～ 10/15	岡本 利一
10	千葉県観光人材育成講座	NPO 法人観光立県支援フォーラム	11/4 ～3/7	君塚 渉
11	「成功する市民講座・企画立案と講師の選び方」講座研修	特定非営利法人「シニア大楽」	12/13	佐々木 陽子 吉川 喜美子 楠崎 千鶴
12	「情報館 V6/5.0」短期集中セミナー	ネクストワークスラーニングセンター	1/28	広嶋 嘉彦

オ 生涯学習センター職員研修

事業の目的	社会教育施設である生涯学習センターに従事する者として、ボランティアコーディネーションの実務と役割等についての研修を実施し、職員の資質向上を図る。
対 象	生涯学習センター職員
実 施 日	1/24（水）
時間・回数	4 時間×1 回
受講者数	20 人
講 師	特定非営利法人 日本ボランティアコーディネーター協会 疋田 恵子
内 容	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者及び施設ボランティアと関わりを持つ中で必要となるボランティアコーディネーションについて、生涯学習センターの事例を通して学ぶ。

（２）学習ボランティア活動の支援

「まなびサポーター」などの学習ボランティアが生涯学習施設等で活動を推進するために必要な研修を実施した。

① 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修

ア 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修基礎講座

事業の目的	生涯学習、社会教育に関する基礎的知識及び生涯学習施設等におけるボランティア活動の意義・役割等についての理解を深めるとともに、今後のボランティア活動における基盤をつくる。
対 象	市内在住、在勤、在学の 18 歳以上の者（高校生を除く）

〈学習プログラム〉 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修基礎講座

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	6/17(木)	開講式 生涯学習入門～自分、仲間、役割を探す～	講義	・オリエンテーション ・生涯学習の理念とボランティア活動と生涯学習の関係性について	聖徳大学教育文化学科 教授 清水 英男
2	6/24(木) 午前	千葉市の生涯学習 ボランティア活動の実 際	講義 事例 研究	・千葉市の生涯学習の 現状 ・加曽利貝塚博物館「加曽利 S. M. S. 縄文ガイド隊」 の活動 ・郷土博物館「郷土博物館展 示解説ボランティア」の活動 ・「美術館ボランティア」の 活動 ・生涯学習センター「まなび サポーター」の活動	前花園公民館長 海保 幸男 加曽利 S. M. S. 縄 文ガイド隊、 加曽利貝塚博物館職員 郷土博物館担当職員 美術館職員 「まなびサポーター」 (講座支援分野「学びコ ム」) 生涯学習センター職員
3	6/24(木) 午後 (A 班)	-レクリエーション実 習- レクリエーションで体 験する「場づくり」	実習	・受講者間のアイスブレ イクを行うとともに、レクリ エーションの体験を通し て、活動を行う際の「場」 の作り方について考える。	全日本レクリエーショ ンリーダー会議 講師 荒牧 光子
	6/24 (木) 午後 (B 班)	「聴く」からはじまる コミュニケーション	実習	・ボランティア活動におけ るコミュニケーションを考 える。	五十嵐人材育成ラボ 人材育成コンサルタント 五十嵐 信博
4	7/8(木) 午前 (A 班)	「聴く」からはじまる コミュニケーション	実習	・ボランティア活動におけ るコミュニケーションを考 える。	五十嵐人材育成ラボ 人材育成コンサルタント 五十嵐 信博
	7/8 (木) 午前 (B 班)	-レクリエーション実 習- レクリエーションで体 験する「場づくり」	実習	・受講者間のアイスブレ イクを行うとともに、レクリ エーションの体験を通し て、活動を行う際の「場」 の作り方について考える。	全日本レクリエーショ ンリーダー会議 講師 荒牧 光子
5	7/8(木) 午後	子どもと生涯学習	講義	・生涯学習と子どものかか わり ・現代の子どもをとりまく 状況	川村学園女子大学 教授 斎藤 哲郎
6	7/15(木)	求められている生涯学 習ボランティア～仲間 と力を合わせて賢く、 楽しく、よりよく生き る道～	講義	・各地のボランティアの事 例紹介と求められているボ ランティアの姿やグループ での活動について	聖徳大学 教授 清水 英男

※対象施設：千葉市立加曽利貝塚博物館、千葉市立郷土博物館、千葉市美術館、生涯学習センター

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
施設ボランティア (まなびサポーター) 養成研修基礎 講座	6/17～ 7/15	6	12	加 8 郷12 美 7 セ13 計40	加 8 郷12 美 7 セ10 計37	185	受講料 無料

加：加曽利貝塚博物館 郷：郷土博物館 美：美術館 セ：生涯学習センター

イ 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修専門講座

事業の目的	まなびサポーターとして活動するにあたり、必要とされる専門的知識、技術の習得を図るとともに、グループでの学習活動、ボランティア活動を視野に入れた、具体的な活動にむけた実践的能力を養う。
対 象	市内在住、在勤、在学の18歳以上の基礎講座修了者

〈学習プログラム〉施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修専門講座Ⅰ（講座支援分野・学びコム）

回	期日	テーマ		学習内容	講師・助言者
1	11/10（水） 午後	講座のつくり方の 基本	講義 実習	【講義】 ・学習課題、ニーズについて ・講座のねらい、学習目標等の設定について ・世田谷区での取り組み「ミニディおとこの台所」について 【実習】 ・取り組んでみたい講座 ・各自で関心のあることについて、グループごとに意見を出し合い、まとめる（学習課題を探索す）	NPO法人 笑顔せたがや 事務局長 山崎 富一
2	11/17（水） 午前	講座の企画・立案①	講義 実習	【講義】 ・講座のながれについて（企画・立案～準備～実施～ふりかえり） 【実習】 ・前回学習課題の中から取り組みたいテーマを選び具体的な解決策を考える。 ・課題解決に向けた学習プログラムを作成する（講座の企画・立案ワークショップ）①	〃
3	11/17（水） 午後	講座の企画・立案②	実習 発表	【実習】 ・課題解決に向けた学習プログラムを作成する② 【発表】 ・講座の企画・立案の成果発表 ・シェアリング	〃

〈学習プログラム〉 施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修専門講座Ⅱ（デジカメ分野）

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	11/16（火）	デジカメピクニック講座での支援方法を学ぶ（デジタルカメラの基礎知識、撮影基礎技術の習得）	実習	講座に学習支援者として入り、受講生の相談内容を聞き疑問点の解消に努める	ドリームリーダー 生涯学習センター職員
2	11/17（水）	デジカメピクニック講座での支援方法を学ぶ（写真の取込・保存と印刷）	実習	講座に学習支援者として入り、受講生の相談内容を聞き疑問点の解消に努める	〃
3	11/18（木）	デジカメピクニック講座での支援方法を学ぶ（屋外撮影会での支援方法）	実習	講座に学習支援者として入り、屋外での撮影実習の受講生の支援方法を学ぶ	〃
4	11/24（水）	デジカメピクニック講座での支援方法を学ぶ（画像編集の基礎知識と技術の習得）	実習	講座に学習支援者として入り、受講生の相談内容を聞き疑問点の解消に努める	〃
5	11/25（木）	デジカメピクニック講座での支援方法を学ぶ（画像を利用した作品作りと発表）	実習	講座に学習支援者として入り、受講生の相談内容を聞き疑問点の解消に努める	〃

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修専門講座Ⅰ（講座支援分野）	11/10 ～11/17	3	8.5	6	6	17	受講料 無料
施設ボランティア（まなびサポーター）養成研修専門講座Ⅱ（デジカメ分野）	11/16 ～11/25	5	20	3	3	13	受講料 無料
施設ボランティア養成研修専門講座年間合計	10/10 ～11/25	8	28.5	9	9	30	

② 施設ボランティア（まなびサポーター）フォローアップ研修

ア まなびサポーターフォローアップ研修（講座支援分野）

事業の目的	まなびサポーターの活動について、改めて見直し、ふりかえり、より良い活動について考え、学ぶことで今後の活動の充実を図る。
対 象	平成22年度まなびサポーター登録者（講座支援分野「学びコム」）のうち、受講を希望する者

※まなびサポーター養成研修専門講座Ⅰ（講座支援分野）の受講者と合同で実施。

〈学習プログラム〉施設ボランティア（まなびサポーター）フォローアップ講座（講座支援分野・学びコム）

回	期日	テーマ		学習内容	講師・助言者
1	11/10（水） 午後	講座のつくり方の基本	講義 実習	【講義】 ・学習課題、ニーズについて ・講座のねらい、学習目標等の設定について ・世田谷区での取り組み「ミニディおとこの台所」について 【実習】 ・取り組んでみたい講座 ・各自で関心のあることについて、グループごとに意見を出し合い、まとめる（学習課題を探す）	NP0法人 笑顔せたがや 事務局長 山崎 富一
2	11/17（水） 午前	講座の企画・立案①	講義 実習	【講義】 ・講座のながれについて（企画・立案～準備～実施～ふりかえり） 【実習】 ・前回学習課題の中から取り組みたいテーマを選び具体的な解決策を考える。 ・課題解決に向けた学習プログラムを作成する（講座の企画・立案ワークショップ）①	〃
3	11/17（水） 午後	講座の企画・立案②	実習 発表	【実習】 ・課題解決に向けた学習プログラムを作成する② 【発表】 ・講座の企画・立案の成果発表 ・シェアリング	〃

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
まなびサポーター フォローアップ研修 (講座支援分野)	11/10～ 11/17	3	8.5	5	5	9	受講料 無料

③ 生涯学習コーディネーター研修

事業の目的	市民の地域活動への参画に対する興味、関心を高め、地域で生涯学習や社会教育を推進する人材の育成を図る。
対 象	市民

〈学習プログラム〉生涯学習コーディネーター研修「コーディネート能力の育成講座」【再掲】

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	6/18(金)	コーディネーターの役割・必要性・有効性を考える	講義 実習 ・ボランティア活動の動向とボランティアコーディネーターの役割を知る。 ・日頃の活動、業務の中で抱えている課題をワークショップの実践を通して出し合う。	NPO 法人笑顔せたがや 事務局長 山崎 富一
2	6/25(金)	課題に迫るボランティア活動	講義 実習 ・参加者が抱える課題を解決するための活動プログラムを作成する。	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習コーディネーター研修 「コーディネート能力の育成講座」	6/18～ 6/25	2	10	27 (12)	27 (12)	41 (15)	受講料 無料

*()内は、センター受付分。さわやかちば県民プラザと連携・協力して講座を実施した。

④ 生涯学習ボランティア基礎研修

事業の目的	「ちば生涯学習ボランティアセンター」登録者が、ボランティア活動の意義や心構えなどボランティアに必要な基本的な知識や技術を習得するとともに、ボランティア相互の交流を図る。
対 象	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座 PC 分野」講座 1

「ワード 2007 入門」

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	7/6 (火)	ワード 2007 入門	講義 実習 ・マウス操作、ワード画面	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者
2	7/7 (水)	キーボードとローマ字変換	講義 実習 ・キーボード操作、ローマ字変換	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修 1「ワード 2007 入門」	7/6～7/7	2	8	25	25	47	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座 PC 分野」講座 2

「ワードで簡単 すぐに役立つ案内状づくり」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	9/1(水)	入力操作、データ保存 書式設定について	講義 実習	・文字入力、案内状作成（テキスト入力）、 CD-R へのデータ保存 ・書式設定	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者
2	9/8(水)	見映えのよい案内状作成	講義 実習	・用紙設定、書式設定、 図形の挿入、ページ罫線、保存、印刷	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修 2「ワードで簡単 すぐに役立つ案内状づくり」	9/1～9/8	2	8	26	25	49	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座 PC 分野」講座 3

「手作り年賀状作成」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	10/20 (水)	住所録作成、はがき宛名作成	講義 実習	・ワードで表を使っての住所録作成 ウィザードを使ってはがき宛名作成 ・WORD2007 のリボン説明	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者
2	10/27 (水)	年賀状の文面作成 1, 2	講義 実習	・ウィザードで作成 ・テンプレートで作成 ・自由に作成 ・データ保存	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修 3「手作り年賀状作成」	10/20～ 10/27	2	7	23	23	38	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座 PC 分野」講座 4

「楽しいチラシづくり」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	1/12(水)	基礎から学ぶチラシ作成 地図を作りましょう	講義 実習	・文章入力、図形の挿入、 テキストボックス、図の挿入など ・図形描画を使って道路・ 鉄道・信号機等地図のパーツを作る。 図形の重ね合わせ。	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者
2	1/18(火)	インターネットを活用	講義 実習	・ワードアート、テンプレートなどインターネット上にある既存の素材を利用して、見栄えの良いチラシを作る。	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修4「楽しいチラシづくり」	1/12～ 1/18	2	8	33	31	47	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座 PC 分野」講座5

「word2007 入門」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者		
1	2/23(水)	パソコンの基礎知識 文字入力	講義 実習	・パソコンの起動、終了 ・マウス、キーボードの説明 ・ワード画面の説明 ・ワードで文字入力の練習	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者		
2	2/25(金)	ワードでチラシ作成 文書の保存、印刷	講義 実習	・文字入力の練習 ・書式設定の仕方 ・ワード文書の保存 ・ファイル操作 ・切り取り、コピー ・印刷	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者		

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修5「word2007 入門」	2/23～ 2/25	2	8	25	25	45	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座 (PC 以外の分野)」講座6

「貨幣研究」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者		
1	9/30(木)	古銭・コイン収集の楽しみ方	講義	コイン収集から見えてくる歴史・文化・経済	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者		

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修6「貨幣研究」	9/30	1	2	3	3	3	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座 (PC 以外の分野)」講座7

「フラワーアレンジメント」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者		
1	10/15(金)	フラワーアレンジメントの基本	講義 実習	・バラを使った基本アレンジ ・カーネーションでブードルアレンジ	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者		

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修 7 「フラワーアレンジメント」	10/15	1	3	8	8	8	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座（PC 以外の分野）」講座 8

「アートセラピー」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者		
1	10/24(日)	アートセラピー	講義 実習	・セラピーぬり絵で癒しを感じながら色彩表現を学ぶ。	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者		

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修 8 「アートセラピー」	10/24	1	2.5	7	5	5	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座（PC 以外の分野）」講座 9

「タオル帽子講座」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者		
1	11/11(木)	タオル帽子の作成	講義 実習	・ガン患者のためのタオルを使った帽子の作成を学ぶ。	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者		

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修 9 「タオル帽子講座」	11/11	1	2	12	11	11	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座（PC 以外の分野）」講座 10

「バランスセラピー体験講座」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者		
1	11/21(日)	バランスセラピー体験	講義 実習	・脳の疲れを解消する効果を体験する。	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者		

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修 10 「バランスセラピー体験」	11/21	1	2	9	7	7	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座（PC 以外の分野）」講座 11

「民謡体験教室」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者		
1	12/7(火)	民謡体験教室	講義 実習	日本の伝統文化・芸能である民謡を体験し、次世代につなげる。	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者		

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修 1 1 「民謡体験教室」	12/7	1	2	4	4	4	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座（PC 以外の分野）」講座 1 2

「プリザーブドフラワーアレンジメント教室」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者		
1	12/19(日)	プリザーブドフラワー アレンジメント	講義 実習	プリザーブドフ ラワーを使って、クリ スマスリースを作る。	ちば生涯学習ボランティ アセンター登録者		

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修 1 2 「プリザーブドフ ラワーアレンジメント教室」	12/19	1	2	7	6	6	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座（PC 以外の分野）」講座 1 3

「アートフラワー入門」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者		
1	1/15(土)	アートフラワー入門	講義 実習	カジュアルなコサ ージュを作る。	ちば生涯学習ボランティ アセンター登録者		

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修 1 3 「アートフ ラワー入門」	1/15	1	3	6	6	6	受講料 無料

〈学習プログラム〉生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座（PC 以外の分野）」講座 1 4

「フルート演奏会」

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者		
1	1/27(木)	フルートアンサンブル演 奏会	講義 実習	ボランティアパーク のための公開リハー サル	ちば生涯学習ボランティ アセンター登録者		

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
生涯学習ボランティア基礎研修 1 4 「フルート演奏会」	1/27	1	1	3	3	3	受講料 無料

⑤ 生涯学習ボランティア実践研修

事業の目的	生涯学習ボランティアとして必要な幅広いものの見方、より深い人間理解を養い、学習グループの指導や地域づくりのリーダーとして活動できるようにする。
対 象	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者

〈学習プログラム〉「地域活動に活かすコミュニケーションと話し方」【再掲】

回	期日	テーマ	学 習 内 容		講師・助言者
1	3/5 (土) 午前	・高まるコミュニケーションの必要性	講義 実習	・地域や現代社会の中でのコミュニケーションの実態と「聞く」ことのメリット、「聞き上手」になるポイントを学ぶ。 ・ペアワークを通じて、聞き役の影響力和役割を学ぶ。	(株)話し方研究所 主任教授 伊藤 昭繁
2	3/5 (土) 午後	・話を聞いてもらう工夫 ・わかりやすく話す基本	講義 実習	・話を聞いてもらうための工夫として陽点思考、肯定表現、マジックフレーズについて学ぶ。 ・話し方に関する過去の失敗例、成功例についてグループ内でスピーチ。 ・表現の三原則について学ぶ。	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
「地域活動に活かすコミュニケーションと話し方」	3/5	1	4	10	8	8	受講料 無料

*生涯学習指導者研修「活動に役立つ実践セミナー」と合同で実施

⑥ 学習ボランティア活動の支援

ア デジカメ相談会（まなびサポーター「ドリームリーダー」による実施）

事業の目的	「ドリームリーダー」（まなびサポーター）の企画運営による、一般市民を対象とした、デジタルカメラの基礎知識及び画像の編集技術等の学びの場を提供するとともに、受講者の生きがいつくり、社会参加、仲間づくりの充実を図る。あわせて、「ドリームリーダー」（まなびサポーター）の学習活動実践の場とする。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学 習 内 容		講師・助言者
1～ 24	4/6～3/1 全 24 回 ※毎月第 1 火曜日、第 3 水曜日	デジタルカメラに関する 疑問の解決を図る	実習	・デジカメの基礎知識 ・基礎的撮影技術 ・データ取り込み技術 ・基礎的編集技術 ・編集技術の応用	ドリームリーダー (まなびサポーター)

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)
デジカメ相談会 (ドリームリーダー)	4/6	1	2	10	10	10
	4/21	1	2	19	19	19
	5/7	1	2	14	14	14
	5/19	1	2	10	10	10
	6/1	1	2	9	9	9
	6/16	1	2	7	7	7
	7/6	1	2	8	8	8
	7/21	1	2	7	7	7
	8/3	1	2	8	8	8
	8/18	1	2	6	6	6
	9/7	1	2	9	9	9
	9/15	1	2	5	5	5
	10/5	1	2	8	8	8
	10/20	1	2	5	5	5
	11/2	1	2	7	7	7
	11/17	1	2	6	6	6
	12/5	1	2	8	8	8
	12/7	1	2	11	11	11
	12/15	1	2	11	11	11
	1/4	1	2	9	9	9
	1/19	1	2	11	11	11
	2/1	1	2	13	13	13
	2/16	1	2	15	15	15
	3/1	1	2	10	10	10
デジカメ相談会 年間合計	4/6～3/1	24	48	226	226	226

イ パソコン相談コーナー（まなびサポーター「まなサポ」による実施）

事業の目的	「まなびサポーターの企画運営による市民参画」を実現するとともに「市民のパソコンに関する学習の場」及び「質問対応によりパソコンの知識と理解をより深める場」を提供することにより、市民と市民の交流を促進し、パソコン学習の輪を広げる。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1 ～ 22	4/10～2/26 全 22 回 毎月第 2・第 4 土曜日 (年末年始を除く)	市民のパソコンに関する疑問の解決を図り、まなびサポーターが自分たちの学習成果を市民に還元する	実習	パソコン操作方法の指導と新たな学習課題の発見	まなサポ (まなびサポーター)

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)
パソコン相談コーナー (まなサポ)	4/10	1	2	20	20	20
	4/24	1	2	20	20	20
	5/8	1	2	14	14	14
	5/22	1	2	10	10	10
	6/12	1	2	17	17	17
	6/26	1	2	18	18	18

	7/10	1	2	18	18	18
	7/24	1	2	23	23	23
	8/14	1	2	15	15	15
	8/28	1	2	20	20	20
	9/11	1	2	20	20	20
	9/25	1	2	23	23	23
	10/9	1	2	23	23	23
	10/23	1	2	18	18	18
	11/13	1	2	26	26	26
	11/27	1	2	20	20	20
	12/11	1	2	24	24	24
	12/25	1	2	22	22	22
	1/8	1	2	11	11	11
	1/22	1	2	17	17	17
	2/12	1	2	17	17	17
	2/26	1	2	21	21	21
パソコン相談コーナー 年間合計	4/10～2/26	22	44	417	417	417

ウ パソコン相談コーナー（まなびサポーター「まなサポ2」による実施）

事業の目的	「まなびサポーターの企画運営による市民参画」を実現するとともに「市民のパソコンに関する学習の場」及び「質問対応によりパソコンの知識と理解をより深める場」を提供することにより、市民と市民の交流を促進し、パソコン学習の輪を広げる。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1 ～ 22	4/13～3/8 全22回 毎月第2・第4火曜日 (年末年始を除く)	市民のパソコンに関する疑問の解決を図り、まなびサポーターが自分たちの学習成果を市民に還元する	実習	パソコン操作方法の指導と新たな学習課題の発見	まなサポ2 (まなびサポーター)

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)
パソコン相談コーナー (まなサポ2)	4/13	1	2	22	22	22
	4/27	1	2	19	19	19
	5/11	1	2	18	18	18
	5/25	1	2	22	22	22
	6/8	1	2	14	14	14
	6/22	1	2	22	22	22
	7/13	1	2	19	19	19
	7/27	1	2	20	20	20
	8/10	1	2	20	20	20
	8/24	1	2	22	22	22
	9/14	1	2	21	21	21
	9/28	1	2	16	16	16
	10/12	1	2	21	21	21
	10/26	1	2	20	20	20
	11/9	1	2	19	19	19

	11/23	1	2	17	17	17
	12/14	1	2	33	33	33
	1/11	1	2	15	15	15
	1/25	1	2	19	19	19
	2/8	1	2	21	21	21
	2/22	1	2	27	27	27
	3/8	1	2	25	25	25
パソコン相談コーナー 年間合計	4/13～3/8	22	44	452	452	452

エ パソコン相談コーナー（まなびサポーター「まなサポ3」による実施）

事業の目的	「まなびサポーターの企画運営による市民参画」を実現するとともに「市民のパソコンに関する学習の場」及び「質問対応によりパソコンの知識と理解をより深める場」を提供することにより、市民と市民の交流を促進し、パソコン学習の輪を広げる。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1 ～ 13	4/15～2/17 全 13 回 毎月第 3 木曜日 (年末年始を除く)	市民のパソコンに関する疑問の解決を図り、まなびサポーターが自分たちの学習成果を市民に還元する	実習 パソコン操作方法の指導と新たな学習課題の発見	まなサポ 3 (まなびサポーター)

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)
パソコン相談コーナー (まなサポ3)	4/15	1	2	12	12	12
	5/20	1	2	13	13	13
	6/17	1	2	7	7	7
	7/15	1	2	9	9	9
	8/19	1	2	20	20	20
	9/16	1	2	5	5	5
	10/21	1	2	9	9	9
	11/18	1	2	15	15	15
	12/4	1	5	28	28	28
	12/5	1	5	37	37	37
	12/16	1	2	22	22	22
	1/20	1	2	12	12	12
	2/17	1	2	14	14	14
パソコン相談コーナー 年間合計	4/16～2/17	13	32	203	203	203

オ まなサポ11による企画講座

(ア) なるほど！！千葉ワールド 千葉市の民話・伝説を楽しみ、歴史を訪ねよう
(施設ボランティア「まなサポ11」企画)

事業の目的	市民が取り巻く状況や社会の要請に応じた課題をとりあげ、市民が充実した社会生活を送ることができるよう支援する。また、企画・運営を行っているまなびサポーターと市民が触れ合うことで学習を深めていく。
対 象	市民

〈学習プログラム〉なるほど！！千葉ワールド千葉市の民話・伝説を楽しみ、歴史を訪ねよう

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	11/5(金)	民話・伝説と地名あれこれ	講義	・羽衣伝説や千葉氏ゆかりの伝説など、千葉市の民話・伝説を学ぶ。	NPO法人ふるさと文化研究会 理事長 安藤 操
2	11/11(木)	社寺と千葉笑い	講義	・大みそかの夜に千葉寺で行われていたといわれる「千葉笑い」をはじめとした歴史ばなしについて学ぶ。	〃
3	11/16(火)	稲毛周辺の散策	現地研修	・稲毛浅間神社、旧神谷伝兵衛別荘、ゆかりの家いなげを巡る。	〃
4	11/19(金)	さらなる発見へ 加曽利貝塚	講義	・国指定史跡となっている加曽利貝塚を中心に千葉市の縄文遺跡について学ぶ。 講座全体のふりかえり	〃 まなさぽ11

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
なるほど！！千葉ワールド 千葉市の民話・伝説を楽しみ、歴史を訪ねよう	11/5～11/19	4	8	31	31	84	受講料無料

〈イ〉シニアのためのわかがえり塾 ―笑って楽しむゲームや音読―

(施設ボランティア「まなサポ11」企画)

事業の目的	市民が取り巻く状況や社会の要請に応じた課題をとりあげ、市民が充実した社会生活を送ることができるよう支援する。また、企画・運営を行っているまなびサポーターと市民が触れ合うことで学習を深めていく。
対 象	高齢者（60歳以上）

〈学習プログラム〉シニアのためのわかがえり塾―笑って楽しむゲームや音読―

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	2/18(金)	笑いの健康学	講義	・「笑い」がもたらす健康効果を学ぶ。	NPO法人シニア大楽 藤井 敬三
2	2/25(金)	ゲームを楽しむ①	実習	・手や指を使ったゲームを行う。	全日本レクリエーションリーダー会議 講師 荒牧 光子

3	3/4(金)	ゲームを楽しむ②	実習	・体を動かす、集団的なゲームを行う。	〃
4	3/11(金)	声を出して読む	実習	・早口言葉やことば遊び、群読などを通して、声を出してわかがる。	まなサポ 1 1

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
シニアのためのわかがえり塾—笑って楽しむゲームや音読—	2/18～ 3/11	4	8	89	34 (58)	117 (141)	受講料 無料

※1回目のみ、落選者でも希望する者は受講を可としたため、()内の数値は、その人数との合算。

カ まなびサポーター手帳交付式

事業の目的	「まなびサポーター」としての自覚、意欲を高めるとともに、「まなびサポーター」相互間の交流を行う。
対 象	平成 22 年度「まなびサポーター」 登録者

実施事業名	開催日	回数 (回)	時間数 (時間)	登録者 (人)	参加者 (人)	備考
まなびサポーター手帳交付式	4/17	1	1.75	108	50	

<活動分野と団体名について>

分 野	団体名	人数 (人)
パソコン分野	まなサポ	6
	まなサポ 2	10
	まなサポ 3	13
デジカメ分野	ドリームリーダー	29
講座支援分野	まなサポ 11	19
	学びコム	6
映像記録分野	映像記録ボランティア	15
情報紙作成分野	情報紙作成ボランティア	12
上映会分野	上映会ボランティア	16
計	108 (複数の分野・団体で活動している人を含む)	

キ 映像記録ボランティアによるビデオ編集講座

(ア) カンタン！ビデオにチャレンジ（施設ボランティア「映像記録ボランティア」企画）

事業の目的	映像記録ボランティアの企画運営による小学生対象のビデオ編集講座。あわせて、「映像記録ボランティア」（まなびサポーター）の学習の成果を生かす場とする。
対 象	小学４～６年生

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	8月20日（金） 午前・午後	ビデオ作品をつくらう	講義 実習 ビデオカメラでの撮影、パソコンへの取り込み、編集、CDへの書き込みを行う。	映像記録ボランティア （まなびサポーター）

実施事業名	開催日	回数 （回）	時間数 （時間）	応募者 （人）	受講者 （人）	延受講者数 （人）
カンタン！ビデオにチャレンジ	8/20	2	5	13	13	13

(イ) あなただけのビデオづくり（施設ボランティア「映像記録ボランティア」企画）

事業の目的	映像記録ボランティアの企画運営による市民対象のビデオ編集講座。あわせて、「映像記録ボランティア」（まなびサポーター）の学習の成果を生かす場とする。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	12月4日（土） 午前・午後 ＊まなびフェスタで開催	ビデオ作品をつくらう	講義 実習 ビデオカメラでの撮影、パソコンへの取り込み、編集、CDへの書き込みを行う。	映像記録ボランティア （まなびサポーター）

実施事業名	開催日	回数 （回）	時間数 （時間）	応募者 （人）	受講者 （人）	延受講者数 （人）
あなただけのビデオづくり	12/4	2	5	8	7	7

(3) 研修生等の受け入れ

各種教育機関との連携を図るとともに、生涯学習・社会教育に関する業務を実体験することで、今後の研修生・実習生の職務・学業の一層の向上と充実化を図ることを目的に実施した。

①教職員の社会体験派遣研修

事業の目的	生涯学習・社会教育施設である生涯学習センターにおいて、体験・実践を通じてセンターの機能と役割を知るとともに生涯学習の重要性について学ぶことで、今後の教職員の職務向上・充実化を図る。
対 象	教職員の社会体験派遣研修対象者で希望する者（小学校教諭３人）

〈実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	7/27(火)	生涯学習センターの事業について 千葉市の生涯学習について 生涯学習センター内見学	施設管理業務従事
2	7/28(水)	マルチメディア体験ブース受付業務 従事	16 ミリ映写機操作講習体験 16 ミリフィルム保守・点検
3	7/29(木)	調査、資料室における情報資料管理 等	調査・資料室における情報資料管理等 意見交換「施設の現状と学校に求めるこ と」及びふりかえり

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
千葉市教職員社会体験派遣 研修	7/27～ 7/29	3	21	3	3	9	

②インターンシップ（大学生の職場体験研修）

事業の目的	生涯学習センターにおける現場体験を通じてセンターの機能や役割、生涯学習の重要性について学ぶことで、学生の職業意識を向上させる。
対 象	大学生で希望する者（千葉商科大学 3 年生 明治学院大学 3 年生 東京家政大学 3 年生 千葉経済大学 3 年生 各 1 人の計 4 人）

〈実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	8/16(月)	生涯学習センターについて 生涯学習センター内見学	総合受付（施設管理・貸出業務）従事
2	8/17(火)	主催事業「目指せ！雲博士」運営補助	マルチメディア体験ブース受付業務従 事
3	8/18(水)	主催事業「デジカメ相談会」運営補助	主催事業「水曜名画座」運営補助
4	8/19(木)	メディア学習に関する業務について	16 ミリ映写機操作講習体験
5	8/20(金)	生涯学習情報の提供及び生涯学習相談 業務について	主催事業の企画・運営に関する業務 及び全体のふりかえり

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講 者数 (人)	備考
インターンシップ (大学生)	8/16～ 8/20	5	32.5	4	4	20	

③中学生の職場体験学習

事業の目的	生涯学習センターにおける体験学習を通じて、社会の一員としての心構え、働くことの意義を学び、勤労観や職業観を身に付けさせることを目的とする。
対 象	中学生の職場体験学習対象者で希望する者 (都賀中2年生3人、椿森中2年生1人、緑ヶ丘中2年生1人、蘇我中2年生3人、葛城中2年生2人、椿森中1年生3人 幕張本郷中1年生3人)

〈都賀中学校実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	7/6(火)	生涯学習センターについて 館内見学	マルチメディア体験ブース受付業務等 従事
2	7/7(水)	主催講座ちばカレッジ「ちばの大地と 自然」運営補助	主催講座「水曜名画座」運営補助 意見交換、ふりかえり

〈椿森中学校実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	8/4(水)	生涯学習センターについて 館内見学	16ミリ映写機操作講習体験
2	8/5(木)	主催講座運営補助業務に従事	マルチメディア体験ブース受付業務等 従事
3	8/6(金)	生涯学習広場及び調査資料室業務従事	生涯学習広場及び調査資料室業務従事 意見交換、ふりかえり

〈緑ヶ丘中学校実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	10/28(木)	生涯学習センターについて 館内見学	生涯学習広場及び調査資料室業務従事
2	10/29(金)	マルチメディア体験ブース受付業務 等従事	主催講座運営補助 意見交換、ふりかえり

〈蘇我中学校実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	11/10(水)	生涯学習センターについて 館内見学	16ミリ映写機操作講習体験
2	11/11(木)	生涯学習広場及び調査資料室業務従事	マルチメディア体験ブース受付業務 等従事
3	11/12(金)	主催講座運営補助業務従事	主催講座運営補助業務従事 意見交換・ふりかえり

〈葛城中学校実習プログラム〉

回	期日	午前	午後
1	11/25(木)	生涯学習センターについて 館内見学	生涯学習広場及び調査資料室業務従事
2	11/26(金)	マルチメディア体験ブース受付業務 等従事	主催講座運営補助業務従事 意見交換、ふりかえり

〈椿森中学校施設見学〉

回	期日	内 容
1	10/11(木)	生涯学習センターについて 館内見学

〈幕張本郷中学校施設見学〉

回	期日	内 容
1	2/2(水)	生涯学習センターについて 館内見学

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
都賀中学校 職場体験学習	7/6～7/7	2	10	3	3	6	
椿森中学校 職場体験学習	8/4～8/6	3	13.5	1	1	3	
緑ヶ丘中学校 職場体験学習	10/28～ 10/29	2	9	1	1	2	
蘇我中学校 職場体験学習	11/10～ 11/12	3	13.5	3	3	9	
葛城中学校 職場体験学習	11/25～ 11/26	2	9	2	2	4	
椿森中学校 職場見学	10/11	1	1	3	3	3	
幕張本郷中学校 職場見学	2/2	1	1	3	3	3	
中学生の職場体験学習 年間合計	6/23～1/22	14	57	16	16	30	

5 生涯学習に関する調査・研究事業

(1) 年間事業報告書の作成

① 生涯学習センター年間事業報告書の作成・配布

学習プログラムを企画・立案する基礎資料として、また、市民や生涯学習指導者の学習活動と千葉市生涯学習センターの学習支援との協働の結果として、「千葉市生涯学習センター事業のあゆみ 平成 21 年度（調査研究資料集 8）」を作成し、関係各所に配布した。

(2) 生涯学習に関する調査研究

① 調査研究の企画・実施（地域活動・ボランティア活動に関する意識調査）

市民の地域活動・ボランティア活動に対する意識調査を実施した。今後のボランティア活動の推進及び支援等の充実を図るための基礎資料として、「地域活動・ボランティア活動に関する意識調査報告書」をまとめた。

6 メディア学習事業

(1) パソコン講座

能力に応じて効果的な学習ができるように、各講座の難易度を、初級、中級、上級に分け、習熟度別のパソコン学習を行った。学習内容に応じて、初心者向け講座、ワープロソフト、表計算ソフト、デジタルカメラの活用、画像加工など、幅広く、領域別に講座を開設した。

対象区分	事業区分	種別 (種)	講座数 (講座)	回数 (回)	受講者 (人)	延受講者数 (人)
初級者	初級パソコン講座	4	50	193	519	1,920
中級者	中級パソコン講座	3	16	84	259	1,258
上級者	上級パソコン講座	3	11	42	173	632
初級者	市民自主企画パソコン講座	8	10	41	195	728
初～中級者	ボランティアによる講座	15	22	98	415	1,640
計		33	109	458	1,561	6,178

※再掲を除く

① 初級パソコン講座

事業の目的	パソコンを使用することがない、または操作が不得意な市民がパソコンの基本的な操作を学習することで、デジタルディバイド（情報取扱いにおける格差）の解消を目指す。
対 象	「入門・初心者向け講座（公民館出前パソコン講座）」：成人 「子どもパソコン講座」：小学校4年生～6年生 「親子パソコン講座」：5歳～小学校1年生とその保護者
講 師	「子どもパソコン講座」及び「親子パソコン講座」：(有) ノーネーム

実施講座			開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ワード入門（公民館出前パソコン講座）※	土気	1	5/18～5/21	4	12	28	10	40	受講料 無料 教材等 ¥1,200
	横橋	2	6/1～6/4	4	12	45	10	39	
	菅田	3	6/8～6/11	4	12	44	10	40	
	おゆみ野	4	6/15～6/18	4	12	10	10	40	
	花園	5	6/15～6/18	4	12	75	10	37	
	こてはし台	6	6/24～6/26	2	12	48	10	20	
	緑ヶ丘	7	7/3～7/6	4	12	43	10	37	
	幕張	8	7/6～7/9	4	12	59	10	40	
	山王	9	7/14～7/17	4	12	17	9	34	
	朝日ヶ丘	10	7/29～8/1	4	12	36	10	39	
	長作	11	8/17～8/20	4	12	23	10	40	
	さつきが丘	12	8/27～8/29	2	12	10	10	20	
	幕張本郷	13	9/6～9/9	4	12	30	10	40	
	検見川	14	9/28～10/1	4	12	52	10	37	
	轟	15	10/14～10/17	4	12	24	10	40	
	打瀬	16	10/19～10/22	4	12	36	10	40	
	千城台	17	10/26～10/29	4	12	45	9	34	
	磯辺	18	11/8～11/11	4	12	49	9	35	
	星久喜	19	11/16～11/19	4	12	18	10	38	
	花見川	20	11/16～11/19	4	12	46	10	39	

	川戸	21	11/27～11/30	4	12	19	10	40	
	桜木	22	11/30～12/3	4	12	12	10	40	
	桜木	23	11/30～12/3	4	12	12	10	39	
	幸町	24	12/6～12/9	4	12	34	10	39	
	宮崎	25	12/7～12/10	4	12	16	10	40	
	加曾利	26	12/14～12/17	4	12	14	10	40	
	松ヶ丘	27	12/16～12/19	4	12	14	10	37	
	高浜	28	1/18～1/21	4	12	58	10	39	
	みつわ台	29	1/25～1/28	4	12	40	8	30	
	幕張西	30	2/1～2/4	4	12	33	10	38	
	椿森	31	2/7～2/10	4	12	22	10	39	
	白井	32	2/15～2/18	4	12	23	10	37	
	末広	33	2/22～2/25	4	12	16	10	38	
	稲浜	34	2/23～2/26	4	12	65	10	38	
	新宿	35	3/8～3/11	4	12	33	10	30	
	小計		5/18～3/11	136	420	1,149	345	1,293	
エクセル入門 (公民館出前パソコン講座) ※	椎名	1	6/1～6/4	4	12	39	10	40	
	越智	2	6/23～6/26	4	12	48	9	36	
	小中台	3	7/27～7/30	4	12	67	10	40	
	草野	4	8/9～8/12	4	12	53	10	40	
	都賀	5	8/30～9/2	4	12	55	10	39	
	千草台	6	9/27～9/30	4	12	66	10	38	
	黒砂	7	10/4～10/7	4	12	60	10	40	
	稲毛	8	10/27～10/30	4	12	46	10	39	
	若松	9	11/16～11/19	4	12	34	10	39	
	松ヶ丘	10	12/16～12/19	4	12	31	10	40	
	みつわ台	11	1/25～1/28	4	12	41	10	39	
	生浜	12	1/26～1/29	4	12	39	10	40	
	小計		6/1～1/29	48	144	579	119	470	
入門パソコン操作(Ⅰ)			6/25～7/30	6	12	62	19	105	受講料 無料
子どもパソコン講座 「解体新書」			8/24～8/25	2	4	61	16	32	受講料 無料
親子パソコン講座 「親子で楽しいパソコンミ ッションに挑戦」			8/21	1	3	24 (12組)	20 (10組)	20	受講料 無料
合 計		50	5/18～3/11	193	583	1,875	519	1,920	

※ワード入門、エクセル入門(公民館出前パソコン講座)の募集及び受講者の決定は、各公民館で行った。

② 中級パソコン講座

事業の目的	パソコンの基本的な操作ができる方を対象に、具体的な使用・活用方法を提示し、学習者が、さまざまな生涯学習活動において、パソコンが活用できるように促進する。
対 象	成人(パソコンの基本的な操作ができる方)
講 師	デジタルカメラの講座：NPO法人リ・クリエイション21 ワード2003基礎から応用まで：(株) ゆうか エクセル講座：(有) ノーネーム

実施講座		開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
デジタルカメラの講座 「デジカメの基礎と活用 ～紀行文の作成」	1	5/14～6/18	6	12	32	20	115	受講料 ¥6,000 教材等
	2	5/14～6/18	6	12	15	19	112	
	3	8/27～10/1	6	12	12	12	66	

	4	8/27～10/1	6	12	13	11	64	¥1,600
	5	10/8～11/12	6	12	12	12	68	
	6	10/8～11/12	6	12	10	10	55	
	7	11/19～12/24	6	12	14	14	83	
	8	11/19～12/24	6	12	10	10	57	
	計	5/14～12/24	48	96	118	108	620	
ワード2003基礎 から応用まで	1	6/3～7/8	6	9	64	20	116	受講料 ¥4,500 教材等 ¥1,100
	2	6/25～7/30	6	9	57	20	117	
	3	10/7～11/11	6	9	19	16	85	
	4	1/14～2/18	6	9	22	17	96	
	計	6/3～2/18	24	36	162	73	414	
エクセル講座 エクセル 2003 活用・ 書類の作成	1	5/15～5/29	3	9	40	20	57	受講料 ¥4,500 教材等 ¥1,500
	2	6/26～7/10	3	9	40	20	58	
	3	10/16～10/30	3	9	32	19	54	
	4	2/12～2/26	3	9	30	19	55	
	計	5/15～2/26	12	36	142	78	224	
合 計	16	5/14～2/26	84	168	422	259	1,258	

※「デジカメの基礎と活用」1,2は、「デジカメとワード～紀行文の作成」という講座名で実施

③ 上級パソコン講座

事業の目的	パソコンの操作に慣れている方を対象に、さまざまな生涯学習活動において、情報の発信や情報の加工、学習成果の発表を目標とした、講座を開講する。
対 象	成人（パソコンの操作に慣れている方）
講師	「ホームページビルダー基礎：(株) ゆうか その他の上級パソコン講座：(有) ノーネーム

実施講座		開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者 数(人)	備考
ホームページビルダー基礎	1	6/3～7/8	6	9	27	19	104	受講料 ¥4,500 教材等 ¥840
	2	10/7～11/11	6	9	17	13	69	
	3	1/14～2/18	6	9	25	19	108	
	計	6/3～2/18	18	27	69	51	281	
フォトショップエレ メント基礎	1	5/15～5/29	3	9	25	19	55	受講料 ¥4,500 教材等 ¥1,500
	2	8/28～9/11	3	9	18	17	51	
	3	10/16～10/30	3	9	23	13	36	
	4	11/13～11/27	3	9	7	5	15	
	5	2/12～2/26	3	9	17	15	45	
	計	5/15～2/26	15	45	90	69	202	
パワーポイント基礎	1	6/26～7/10	3	9	43	20	55	受講料 ¥4,500 教材等 ¥1,500
	2	8/28～9/11	3	9	22	19	53	
	3	11/13～11/27	3	9	17	14	41	
	計	6/26～11/27	9	27	82	53	149	
合 計	11	5/15～2/26	42	99	241	173	632	

④ 市民自主企画パソコン講座

事業の目的	・市民の参画、市民との協働を推進する。 ・様々な知識や技能を持った市民が学習成果を活用する市民同士による相互学習の場とする。 ・市民自身が学習プログラムを企画することで、それまでの学習を振り返り、以後の学習課題の発見等の学習活動の発展を図る。
対 象	主に成人（実施講座の趣旨により「高齢者」）

実施講座 （実施団体名）	開催期間	回数 （回）	時間数 （時間）	応募者 （人）	受講者 （人）	延受講者数 （人）	備考
シニアが楽しむパソコン その一歩 第Ⅰ期 （千葉パソコンアドバイザー）	6/14～7/19	5	10	20	20	92	教材等 ¥1,000
ワードとペイントで写真を絵 にして楽しむ （星久喜パソコンクラブ）	7/19～8/10	7	14	77	20	124	教材等 ¥1,000
日常使うエクセル （PCあすなろ会）	8/22～8/29	2	10	99	20	36	教材等 ¥1,000
ペイントでアートを楽しもう （デジタル・アート研究会）	8/31～9/14	3	12	47	20	60	教材等 ¥1,000
ワードで日々使える案内状づ くり（PCあすなろ会）	9/19～9/26	2	10	113	20	40	教材等 ¥1,000
デジカメ写真の利用と画像処 理の基礎（ちばインターネット 普及会）	9/28～10/19	4	12	106	15	56	教材等 ¥1,000
シニアが楽しむパソコン その一歩 第Ⅱ期 （千葉パソコンアドバイザー）	11/1～12/6	5	10	50	20	89	教材等 ¥1,000
エクセルでローテーション表 作り（PCあすなろ会）	12/12～12/19	2	10	64	20	35	教材等 ¥1,000
シニアが楽しむパソコン その一歩 第Ⅲ期 （千葉パソコンアドバイザー の会）	1/31～3/7	5	10	20	20	88	教材等 ¥1,000
広報力を高める！チラシ・ ポスター作り（千葉市女性 グループ連絡会 パソコン太 陽）	2/1～3/8	6	12	89	20	108	教材等 ¥600
合 計	6/14～3/8	41	110	685	195	728	

⑤ ボランティアによる講座

事業の目的	・ボランティア（まなびサポーター）の参画、市民との協働を推進するため、学習活動の場を提供する。 ・様々な知識や技能を持った市民が学習成果を活用する市民同士による相互学習の場とする。 ・市民自身が学習プログラムを企画することで、それまでの学習を振り返り、以後の学習課題の発見等の学習活動の発展を図る。
対 象	主に成人

実施講座 (実施団体名)	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
はじめてのエクセル 2003 (まなサポ 3)	4/1～5/6	5	10	135	16	75	教材等 ¥1,050
初心者のためのエクセル 2003 入門Ⅰ (まなサポ 2)	4/9～4/30	4	8	134	20	76	受講料 無料
パソコン入門Ⅰ (まなサポ 2)	5/7～6/11	6	12	219	20	118	教材等 ¥1,050
はじめての Vista パソコン (まなサポ 3)	6/3～7/8	5	10	115	18	75	受講料 無料
ワードで日本画を描きましょ う (まなサポ)	6/5～6/26	4	8	53	18	64	受講料 無料
パソコンでデジカメ画像を 楽しもうⅠ (まなサポ 2)	6/18～7/9	6	12	98	20	63	受講料 無料
ワード 2007 入門 (まなサポ)	7/3～7/31	4	8	49	16	79	受講料 無料
初心者のためのエクセル 2003 入門Ⅱ (まなサポ 2)	7/16～8/6	4	8	72	20	75	受講料 無料
ワード 2007 初級 (まなサポ 3)	8/5～9/9	5	10	42	18	84	受講料 無料
パソコン入門Ⅱ (まなサポ 2)	8/20～9/24	6	12	63	20	119	教材等 ¥1,050
はじめてのパソコン (まなサポ)	9/25～10/30	6	12	57	18	78	受講料 無料
初心者のためのワード 2007 入 門 (まなサポ 2)	10/1～10/22	4	8	23	20	66	教材等 ¥1,260
エクセル 2007 初級 (まなサポ 3)	10/7～11/11	5	10	58	18	81	受講料 無料
ワード 2007 で年賀状作成 (まなサポ)	11/6～11/27	4	8	43	18	65	受講料 無料
ワードで年賀状Ⅰ (まなサポ 2)	10/29～11/19	4	8	42	20	72	受講料 無料
ワードで年賀状Ⅱ (まなサポ 2)	11/26～12/17	4	8	48	20	70	受講料 無料
2011 年 1 月のカレンダーを作 ろう (まなサポ 3)	12/5	1	2	20	20	20	受講料 無料
デジカメ画像の取込みと整理 (まなサポ 3)	1/6～1/13	2	10	189	20	38	受講料 無料
パソコン入門Ⅲ (まなサポ 2)	1/14～2/18	6	12	97	20	105	教材等 ¥1,050
ワードで日本画を描こうⅡ (まなサポ)	1/15 ～2/5	4	8	53	18	70	受講料 無料
はじめての Vista パソコン (まなサポ 3)	2/3 ～3/10	5	10	21	17	69	教材等 ¥1,344
パソコンでデジカメ画像を 楽しもうⅡ (まなサポ 2)	2/25～3/18	4	8	83	20	59	受講料 無料
合 計	4/1～3/18	98	202	1,715	415	1,640	

⑥ 出前パソコン講座

事業の目的	パソコンを使用したことがない市民を対象とした、パソコンの基本的な操作を確立するための講座。また、情報格差の解消を目指す。
対 象	成人

実施講座			開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ワード入門 (公民館出 前パソコン 講座) ※	土気	1	5/18～5/21	4	12	28	10	40	受講料 無料 教材等 ¥1,200
	懐橋	2	6/1～6/4	4	12	45	10	39	
	菅田	3	6/8～6/11	4	12	44	10	40	
	おゆみ野	4	6/15～6/18	4	12	10	10	40	
	花園	5	6/15～6/18	4	12	75	10	37	
	こてはし台	6	6/24～6/26	2	12	48	10	20	
	緑ヶ丘	7	7/3～7/6	4	12	43	10	37	
	幕張	8	7/6～7/9	4	12	59	10	40	
	山王	9	7/14～7/17	4	12	17	9	34	
	朝日ヶ丘	10	7/29～8/1	4	12	36	10	39	
	長作	11	8/17～8/20	4	12	23	10	40	
	さつきが丘	12	8/27～8/29	2	12	10	10	20	
	幕張本郷	13	9/6～9/9	4	12	30	10	40	
	検見川	14	9/28～10/1	4	12	52	10	37	
	轟	15	10/14～10/17	4	12	24	10	40	
	打瀬	16	10/19～10/22	4	12	36	10	40	
	千城台	17	10/26～10/29	4	12	45	9	34	
	磯辺	18	11/8～11/11	4	12	49	9	35	
	星久喜	19	11/16～11/19	4	12	18	10	38	
	花見川	20	11/16～11/19	4	12	46	10	39	
	川戸	21	11/27～11/30	4	12	19	10	40	
	桜木	22	11/30～12/3	4	12	12	10	40	
	桜木	23	11/30～12/3	4	12	12	10	39	
	幸町	24	12/6～12/9	4	12	34	10	39	
	宮崎	25	12/7～12/10	4	12	16	10	40	
	加曽利	26	12/14～12/17	4	12	14	10	40	
	松ヶ丘	27	12/16～12/19	4	12	14	10	37	
	高浜	28	1/18～1/21	4	12	58	10	39	
	みつわ台	29	1/25～1/28	4	12	40	8	30	
	幕張西	30	2/1～2/4	4	12	33	10	38	
	椿森	31	2/7～2/10	4	12	22	10	39	
	白井	32	2/15～2/18	4	12	23	10	37	
	末広	33	2/22～2/25	4	12	26	10	38	
	稲浜	34	2/23～2/26	4	12	65	10	38	
	新宿	35	3/8～3/11	4	12	33	10	30	
	小計		5/18～3/11	136	420	1,149	345	1,293	
エクセル入 門 (公民館出 前パソコン 講座) ※	椎名	1	6/1～6/4	4	12	39	10	40	受講料 無料 教材等 ¥1,200
	越智	2	6/23～6/26	4	12	48	9	36	
	小中台	3	7/27～7/30	4	12	67	10	40	
	草野	4	8/9～8/12	4	12	53	10	40	
	都賀	5	8/30～9/2	4	12	55	10	39	
	千草台	6	9/27～9/30	4	12	66	10	38	
	黒砂	7	10/4～10/7	4	12	60	10	40	
	稲毛	8	10/27～10/30	4	12	46	10	39	
	若松	9	11/16～11/19	4	12	34	10	39	
	松ヶ丘	10	12/16～12/19	4	12	31	10	40	
	みつわ台	11	1/25～1/28	4	12	41	10	39	
	生浜	12	1/26～1/29	4	12	39	10	40	
	小計		6/1～1/29	48	144	579	119	470	

(2) 視聴覚事業

① 視聴覚ライブラリーの運営

ア 視聴覚教材・機材の貸出し

視聴覚ライブラリーは、さまざまな学習の場で視聴覚メディアを活用した効果的な教育・学習活動を推進するため、学校・社会教育施設をはじめ、ひろく各種団体等に視聴覚機材・教材を貸し出している。

なお、16ミリ映写機の貸出しについては、16ミリ映写機操作講習会修了者の所属する団体を対象者としている。

〈視聴覚ライブラリー教材・機材貸出状況〉

(単位：件)

機 材	16ミリ映写機	25	教 材	16ミリ映画フィルム	101
	スライド投影機	1		ビデオソフト (VHS)	138
	OHP	21		ビデオソフト (DVD)	360
	VTR (VHS再生機)	41		(計)	(599)
	DVD再生機	111			
	ビデオプロジェクター	274			
	スクリーン	139			
	暗幕	78			
	スピーカー	143			
	その他	145			
	(計)	(978)	視聴覚機材・教材貸出件数 合計		1577

〈視聴覚ライブラリー利用・相談状況〉

(単位：件)

利 用 件 数	幼稚園・保育所(園)・小中学校	88	相 談 件 数	幼稚園・保育所(園)・小中学校	16
	社会教育団体	191		社会教育団体	16
	その他	221		その他	15
	(計)	(500)		(計)	(47)

② 視聴覚ライブラリーの収集・管理

〈視聴覚ライブラリー教材・機材保有状況〉

機 材	16ミリ映写機	5台	教 材	16ミリ映画フィルム	1,024本
	OHP	2台		8ミリ映画フィルム	101本
	OHC	1台		ビデオソフト (VHS)	1,020本
	スクリーン	8本		スライド	42組
	暗幕	10枚		ビデオソフト (DVD)	227本
	ビデオプロジェクター	9台			
	スライドプロジェクター	1台			
	ビデオデッキ	3台			
	ビデオカメラ	1台			
	DVDデッキ	8台			
	外部スピーカー	11台			

③ 16ミリ映写機操作講習会

千葉県教育委員会の「16ミリ映写機操作講習会開催に関する要綱」の規定に基づく講習会を実施し、修了者に修了証を交付した。

事業の目的	生涯学習センター地下1階にある視聴覚ライブラリー所有の映写機の操作技術修得の機会を設けることにより、視聴覚ライブラリーの利用促進と視聴覚教育の振興を図る。
対 象	千葉市内在住、在勤の18歳以上の方（大学生可・高校生不可）
講 師	五嶋一郎（千葉市立西小中台小学校教諭） 宇川光男（千葉市立宮崎小学校教諭） 小宮俊彦（千葉市立畑小学校教諭）

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
16ミリ映写機 操作講習会	7/3	1	3.5	18	18	18	受講料 無料

④ 視聴覚ライブラリー等を活用した学習事業の企画・実施

ア 水曜名画座

毎月1回水曜日、300人収容のホールにおいて知名度が高い名作・名画の上映会を開催した。
(1日2回上映)

	題 名	期日	観客数 (人)			備 考
			午前	午後	計	
1	「米百俵 小林虎三郎の天命」	4/21	262	221	483	受講料 無料 定員各回 250人
2	「武器よさらば」	5/19	290	237	527	
3	「地下室のメロディー」	6/16	230	245	475	
4	「真昼の決闘」	7/7	206	220	426	
5	「TOMORROW 明日」	8/18	216	157	373	
6	「椿姫」	9/15	230	221	451	
7	「アラバマ物語」	10/20	180	147	327	
8	「ブルーベの恋人」	11/17	200	160	360	
9	「地上より永遠に」	12/15	214	150	364	
10	「理由なき反抗」	1/19	225	168	393	
11	「ジェーン・エア」	2/16	277	235	512	
	小 計		2,530	2,161	4,691	
	合 計	22回	4,691			

イ クラシック名画上映会

毎月1回、日曜日に名作・名画の上映会を開催した。(1日2回上映)

	題 名	期日	観客数 (人)			備 考
			午前	午後	計	
1	「緑園の天使」	4/25	78	62	140	受講料 無料 定員各回 80人
2	「桑港 (サンフランシスコ)」	5/23	80	72	152	
3	「ユキエ」	6/27	80	63	143	
4	「別離」	7/25	80	80	160	
5	「山羊座のもとに」	8/22	80	69	149	
6	「我が家の楽園」	9/26	77	45	122	12月は「ま なびフェス タ2010上映 会」として 実施。
7	「頭上の敵機」	10/24	78	70	148	
8	「夏の嵐」	11/28	80	54	134	
9	「一杯のかけそば」	12/5	80	80	160	

10	「我が道を往く」	1/23	73	68	141	
11	「舞台恐怖症」	2/27	80	80	160	
	小 計		866	743	1,609	
	合 計	22 回	1,609			

ウ 親子アニメ上映会

毎月1回、土曜日に親子向けのアニメーションや動画の上映会を実施した。(1日2回上映)

	題 名	期日	観客数(人)			備 考
			午前	午後	計	
1	「もも太郎・はなさかじいさん」他	4/10	22	20	42	受講料 無料 定員各回 80人
2	「ねむれる森のひめ」他	5/8	20	28	48	
3	「どろんこサブリ」他	6/12	19	25	44	
4	「ジャックとまめの木」他	7/10	78	26	104	
5	「わんぱくニルス」他	8/7	62	17	79	
6	「おんぶおばけ」他	9/11	60	58	118	
7	「長くつ下のピッピ」	10/9	36	46	82	
8	「ごんぎつね」他	11/6	39	21	60	
9	「クリスマスキャロル」他	12/11	59	54	113	
10	「たからじま」他	1/8	51	36	87	
11	「アンパンマンとばいきんまん」他	2/5	80	80	160	
	小 計		526	411	937	
	合 計	22 回	937			

エ 夜間上映会

勤労者とその家族を対象に、比較的新しい作品を鑑賞する機会を提供した。

	題 名	期 日	時間 (分)	観客数 (人)	備 考
1	「おくりびと」	7/27	135 分	137	
2	「ブタがいた教室」	8/3	110 分	130	
3	「お茶漬の味」	9/9	115 分	115	
4	「仔鹿物語」	10/7	130 分	70	
	合 計	4 回	490 分	452	

オ 地域交流幼児向け上映会

豊かな心を育む機会の提供と地域との交流を図ることを目的として、アニメーション等を鑑賞する場を設けた。関係各所と共同の主催とした。

	題 名	期日	時間 (分)	観客数 (人)	備 考
1	「みんなで見よう！ちびっこ上映会」第1回 (弁天保育所)	7/13	50 分	86	
2	夏休み親子名画鑑賞会 「上映会とファミリーコンサート」(市社会福祉協議会中央地区部会)	7/28	90 分	325	
3	「みんなで見よう！ちびっこ上映会」第2回 (植草学園大学附属弁天幼稚園)	10/14	60 分	57	
4	「みんなで見よう！ちびっこ上映会」第3回 (弁天保育所)	12/17	70 分	64	
5	「みんなで見よう！ちびっこ上映会」第4回 (弁天保育所)	2/18	70 分	66	
	合 計	5 回	340 分	598	

カ 出前上映会

生涯学習センターと遠隔地域との交流の推進及び参加者の利便性を図るため、当センターが養成した上映会ボランティア（まなびサポーター）と共に関係各所で無料の上映会を開催した。

	題 名	期 日	時間	観客数 (人)	備 考
1	「走れメロス」ほか (小中台公民館)	7/24	90 分	86	
2	「よみがえる絶滅動物たち」ほか (大蔵寺小学校放課後子ども教室)	9/30	80 分	38	
3	「プーさんとハチミツ」ほか (検見川小学校放課後子ども教室)	10/14	60 分	35	
4	「ミッキーマウスのメリークリスマス」ほか (磯辺公民館)	12/25	90 分	36	
5	「綾小路きみまろ爆笑ライブビデオ②」 (和陽園)	1/26	90 分	70	
6	「べっかんこ鬼」ほか (誉田東小学校放課後子ども教室)	2/10	60 分	34	
7	「よみがえる絶滅動物たち」ほか (宮崎小学校放課後子ども教室)	2/17	60 分	73	
	合 計	7 回	530 分	372	

(3) マルチメディア体験ブースの運営

① 体験ブースの利用受付

インターネットでホームページを閲覧する体験ができるPCブース（20ブース）とビデオソフト（VHS、DVD）の視聴ができるAVブース（3人用が4ブース、1人用が4ブース）の貸出しを行った。

〈マルチメディア体験ブース利用状況〉

（単位：件）

	PCブース (パソコン利用)	AVブース (DVD鑑賞)		PCブース (パソコン利用)	AVブース (DVD鑑賞)
4 月	1,469	886	10 月	1,385	720
5 月	1,624	870	11 月	1,312	654
6 月	1,525	840	12 月	1,316	568
7 月	1,900	909	1 月	1,345	637
8 月	2,172	1,023	2 月	1,404	603
9 月	1,610	811	3 月	1,388	591
			計	18,450	9,112

〈ビデオ（VHS、DVD）の利用状況（年間上位10位）〉

順位	題 名	形態	利用回数（回）
1	ハリー・ポッターと謎のプリンス	DVD	159
2	レッドクリフ PART2	DVD	126
3	ロリン・マーゼル ベートーヴェン交響曲第6番田園	DVD	114
4	ロリン・マーゼル ブラームス：交響曲第4番ホ短調	DVD	101
5	レッドクリフ PART1	DVD	96
6	ICH I	DVD	91
7	トムとジェリー	DVD	88
8	硫黄島からの手紙	DVD	74

9	ダイ・ハード 4.0	D V D	69
9	最高の人生の見つけ方	D V D	69
総利用回数（延べ）			9,112

② 教材の整備・管理

マルチメディア体験ブース（A Vブース）での館内視聴用として教材の整備を行った。

〈マルチメディア体験ブース用教材保有状況〉

ビデオソフト（VHS） 306本

ビデオソフト（DVD） 1,047本

（４）映像の学習

① デジタルビデオ編集講座

手軽に使えるデジタルビデオカメラが普及したことにより、アマチュアビデオカメラマンが多くなってきた。このため、操作や作品制作を経験しているが、まとまりのある作品を完成できない方へのレベルアップを図る機会を提供した。

事業の目的	デジタル映像を編集する技術を取得する。
対 象	パソコンの基本的な操作できる、20歳以上の方
講 師	（株）シグマコミュニケーションズ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
デジタルビデオ 編集講座Ⅰ	10/29～12/3	6	16.5	19	10	60	受講料 無料
デジタルビデオ 編集講座Ⅱ	1/28～3/4	6	16.5	18	10	58	
合 計	10/29～3/4	12	33	37	20	118	

（５）メディアリテラシーに関する学習

メディアリテラシーに関する学習（再掲／家庭教育に関する講座）

事業の目的	子どもをとりまく環境が大きな変化を続ける中で、保護者が直面している課題や問題を解決するための一助とする。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	9/4(土)	携帯電話のルールづくりとコミュニケーションのあり方を考える	講義 実習	・携帯事業者の取り組みソフトバンクのCSRの取り組みと、業界の動向について ・子どもを取り巻く携帯電話の現状とルールづくりについて ・「みんなで考えよう、ケータイ」(DVD)を視聴	ソフトバンクモバイル(株)CSR推進本部 福井 亨 千葉大学教育学部 教授 藤川 大祐 NPO 企業教育研究会 阿部 学

				し、感想の共有や質疑 応答を交えて、参加者も 一緒に携帯電話の使い方 やルール、料金、コミュ ニケーションのあり方に ついて考える。	
--	--	--	--	---	--

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
子どものケータイ〜ル ールづくりとコミュニ ケーションを考える〜	9/3	1	2	27	23	23	

(6) 生涯学習関連施設メディア学習支援事業（自主事業）

事業の目的	メディア学習の機会の提供を広域的に推進するため、パソコン講座を開催しようとする公民館に対して必要な機材を貸与する。
対 象	公民館
時 期	5月19日～3月11日
開 催	45館
内 容	貸与する機器 ＜ノートパソコンほか周辺機器 3セット＞ (1セットの内訳) ・ノートパソコン 11台 (受講生用10台+講師用1台) ・プリンター 1台 ほか

7 生涯学習活動の支援に関する事業 (学習推進事業Ⅱ 学習支援事業)

多様化・高度化する市民の学習ニーズに対応するためには、行政だけでなく市民の視点が重要であり、市民が主体的に学び身につけた知識や技術を積極的に活用することで市民の相互学習の促進を図る。実施団体となるボランティアや自主学習グループ、NPO等には、会場・機材などの提供、運営方法や広報についての助言を行う。

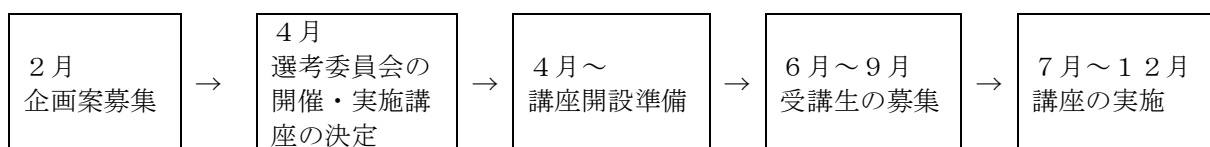
(1) 市民の学習活動への支援

① 市民の自主的活動に対する指導・助言・援助（市民自主企画講座）

ア 市民自主企画講座の募集について

市民が抱える課題・問題を解決するため、また地域の活性化を図るための学習内容とした。

①企画案募集から実施までの流れ



②企画案募集・応募状況等

募集期間	募集企画数	応募数	決定数	評価の基準	広報
2/15～3/31	単発 3企画 連続 8企画 夜間 1企画	22企画 (19団体)	9企画 (9団体)	企画性 現実性 発展性	市政だより チラシ ホームページ

イ 市民自主企画 実施講座

①みんなで考える“親・子育て” 「聞く」×「話す」×「気づく」

(実施団体：ちば子ども学研究会)

事業の目的	他者と関わることが、自分自身の成長やより良い子育てを行うためのきっかけになることに気づき、自分から発信してみようと思えるようになる。
対象	子育て中の保護者

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/6 (火)	子育てについての 想いを共有する	講義 実習	好きなもの自己紹介、人生のエネルギーグラフの作成などのワークを実施	国際ファシリテーション協会 専務理事 椿 景子

2	7/13 (火)	子育ての課題を見つけ解決方法を考える	講義 実習	育児観、なりたい自分について洗い出す個人ワークとシェアリングを実施	〃
---	----------	--------------------	----------	-----------------------------------	---

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
みんなで考える“親・子育て” 「聞く」×「話す」×「気づく」	7/6～ 7/13	2	6	9	9	13	

②邦楽入門 ～箏・三絃（三味線）・尺八～ 童唄を合奏してみましょう！

(実施団体：清翔会・竹樹会)

事業の目的	憧れの和楽器に触れ、合奏を体験し、その美しい音色やチームワークを楽しみ、我が国の伝統文化・音楽に一層関心を持ち、また尊重する心を養う。
対 象	市民（初心者）

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/9 (金)	各楽器の説明 音の出し方 譜の見方 楽器ごとの稽古	講義 実習	・それぞれの楽器の歴史・特徴等の説明 ・音の出し方、譜の見方を学ぶ ・音を出す練習（尺八） ・楽譜を読みながら「ふるさと」の練習（箏、三絃）	箏曲演奏家 清野 さおり 尺八演奏家 清野 樹盟 (実施団体スタッフ)
2	7/16 (金)	楽器ごとの稽古 箏、三絃の合奏練習	講義 実習	・口の型や角度を写真で確認しながら音の出し方を学ぶ（尺八） ・楽譜を読みながら「ふるさと」「茶つみ」の個人及び合奏練習（箏、三絃）	箏曲演奏家 清野 さおり 尺八演奏家 清野 樹盟 (実施団体スタッフ)
3	7/23 (金)	楽器ごとの稽古 箏、三絃の合奏練習	講義 実習	・音の出し方、拍の数え方、「ふるさと」の練習（尺八） ・「ふるさと」「茶つみ」の個人及び合奏練習（箏、三絃）	箏曲演奏家 清野 さおり 尺八演奏家 清野 樹盟 (実施団体スタッフ)
4	7/30 (金)	合奏練習 成果発表会	講義 実習	・合奏を意識して「ふるさと」を楽器別に練習 ・「ふるさと」の合奏 ・講師の模範演奏「春の海」を聴く	箏曲演奏家 清野 さおり 尺八演奏家 清野 樹盟 (実施団体スタッフ)

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
邦楽入門 ～箏・三絃（三味線）・尺八～ 童唄を合奏してみましょう！	7/9～ 7/30	4	8	37	24	80	

③ 暮らしの中の温暖化防止 私たちにできること

～見て 体験して やってみよう 地球温暖化防止！

(実施団体：ストップ地球温暖化千葉推進会議)

事業の目的	温暖化の原因と仕組みや、日々の暮らしの中でできるCO ₂ 削減を知り、実践してもらう。家庭や職場でできる温暖化防止の対策を学び、温暖化防止への意欲と実践力を身につける
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	8/30 (月)	今、私たちが出来ること	講義 ・温暖化の現状のDVDを視聴 ・温暖化のしくみ、現象、対策についての講義	実施団体スタッフ
2	9/6 (月)	我が家の家計簿から地球温暖化を考えよう	講義 実習 ・グループ学習（昔と今の違いは？その要因は？） ・電気、ガスの領収書を環境家計簿に記入し、CO ₂ 排出量を知る ・私のエコ宣言	実施団体スタッフ
3	9/13 (月)	旬を食べて、CO ₂ 削減	講義 実習 ・フードマイレージ、地産地消、旬の食材などの利用でCO ₂ 削減を考える ・現在の日本の食べ物事情の良い点・問題点と問題点の解決策を考える	実施団体スタッフ
4	9/20 (月)	省エネ、新エネ	講義 実習 ・省エネ、新エネの製品及び技術についての紹介及び意見発表 ・省エネ機器の体験	実施団体スタッフ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
暮らしの中の温暖化防止 私たちにできること ～見て 体験して やっ てみよう 地球温暖化防 止！	8/30～ 9/20	4	6	10	10	29	

④絵本で学ぶ声の力、言葉の力 ～絵本を読んで自分の声力を磨く～

(実施団体：千葉セントラルトーストマスターズ)

事業の目的	情操教育の基本である声の力、ことばの力を絵本を読むことで豊かな表現力を身につけ、日常のコミュニケーションにも自信を持てるようにする。また、自分の声の力、ことばの力に気づくことにより、日常の中で子どもや周囲の人に対し、豊かな心の育成にも関わる契機とする。
対 象	一般

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	9/5（土）	「自分の声力、ことばの力」 ・眠っていることばの掘り起こし	講義 実習	・自己紹介 ・身体の機能と声の関係を学ぶ ・音を作る際の呼吸と口腔内の位置を確認し、練習シートを用いて学ぶ ・書きながらのしりとり	実施団体スタッフ
2	9/12（土）	「声の表情、感性を豊かに」 ・発声練習 ・対話式絵本の読み方実践	講義 実習	・発声練習でリラックス運動 ・国名や単語の連想ゲーム ・対話式絵本の読み方実践 「できるかな」「はらぺこあおむし」「ももたろう」	実施団体スタッフ
3	9/26（土）	「読み方実践」	講義 実習	・絵の内容をいかに声に表現するか ・色、音、リズムを声で表現するか ・作者のメッセージをいかに伝えるか ・対話式絵本の読み方実践 「すてきな3にんぐみ」「にじいろのさかな」「ごんぎつね」	実施団体スタッフ
4	10/2（日）	「紙芝居の実践」 「絵本を読む実践」	講義 実習	・紙芝居の実践 「宮沢賢治作 雪わたり」「だんごとじぞう」 ・好きな作品での発表会 ・ゲスト講師：浜島代志子さんの実演	劇団天童代表 浜島 代志子 実施団体スタッフ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
絵本で学ぶ声の力、言葉の力 ～絵本を読んで自分の声力を磨く～	9/5～ 10/2	4	10	32	14	51	無料

⑤初めてのウクレレ講座

(実施団体：スマイルアロハ)

事業の目的	ウクレレ演奏の技術を習得し、受講者間で親睦を深めることで相互学習を行う。また、演奏や受講生との交流を通じて生きがいを見つける。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/31（土）	初めてのウクレレ基礎①	講義 実習	・ウクレレの持ち方、弾き方の説明 ・ハ長調の基本コード（C, F, G7）の練習（練習曲 カイマナヒラ）	山岸 与市 実施団体スタッフ
2	8/7（土）	初めてのウクレレ基礎②	講義 実習	・ハ長調の基本コード（C, F, G7）の練習 ・音階の練習（練習曲 カイマナヒラ、アロハオエ）	山岸 与市 実施団体スタッフ
3	8/21（土）	初めてのウクレレ基礎③	講義 実習	・ハ長調の基本コード（C, F, G7）の練習（練習曲 スワニー 河 カイマナヒラ、アロハオエ）	山岸 与市 実施団体スタッフ
4	8/28（土）	初めてのウクレレ基礎④	講義 実習	・ハ長調の基本コード（C, F, G7）の練習（練習曲 スワニー 河、カイマナヒラ、アロハオエ、ハッピーバースデー）	山岸 与市 実施団体スタッフ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
初めてのウクレレ講座	7/31～ 8/28	4	8	51	25	87	

⑥まちの未来を描いてみよう・私がつくるまちの姿

（実施団体：トポフィリアの会）

事業の目的	住み慣れたまちで身の周りにある魅力を再発見し、自らまちの将来像を描き、問題点を改善していける市民になれることを目標とする。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	10/9（土）	目的、趣旨についての考え方の説明	講義	・自己紹介 ・目的、収支についての説明 ・次回の予定、行程について	実施団体スタッフ
2	10/23（土）	弁天地区全体の町の歩き	講義 実習	・弁天地区の町歩き ・各自で「良い」「悪い」地点をプロットしながら歩く ・一つの大地図に集約する	実施団体スタッフ

3	11/6 (土)	アメニティマップの確認と提案	講義 実習	・全体的評価を確認後、さらに詳細を現地調査 ・持ち帰った調査内容をもとに、具体的なまちづくりを提案 ・班別の結果を全員で共有し、まとめる	実施団体スタッフ
4	11/20 (土)	まとめ 西田さんの事例活動の講演	講義 討議	・行程のふりかえりと全体的総括 ・提案事項をもとに、場所・通りなどの名称について検討 ・西田さんより、東京都墨田区での事例活動からまちづくりについての講演	千葉大学 非常勤講師 西田 直海 実施団体スタッフ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
まちの未来を描いてみよう・私がつくるまちの姿	10/9～ 11/20	4	12	15	15	28	受講料 無料

⑦ゲームで創る良い人間関係『遊んで、笑って、コミュニケーション』

(実施団体：千葉大学生涯学習友の会“けやき倶楽部”スポーツコミュニケーショングループ)

事業の目的	家庭や社会生活の中で、コミュニケーションの不足から色々な問題が起こっているいま、様々な遊びを通して“素の自分”に出会い、お互いに認め合い、相手を思いやる気持ちを育てることを目的とする。
対 象	小学生から年齢に関係なくどなたでも（簡単な動きができる方）

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	10/30 (土)	いろいろな「気持ち」と向き合う	実習 ・ネームトス（自己紹介、アイスブレイク）、キャッチ（アイスブレイク、失敗を笑いに変えるゲーム）他	実施団体スタッフ
2	11/6 (土)	遊びは失敗も◎、すべてを受け入れる笑顔の力・一体感	実習 ・ハブ・ユー・エバー（相手を知り、自分行動を知るゲーム）、ビビディバビデブー（相手を知る、失敗を恐れない）他	実施団体スタッフ
3	11/13 (土)	自分の本当の気持ちを伝えていきますか「信頼」の意味	実習 ・ルックダウン・ルックアップ（人とのつながりの大切さを感じるゲーム）、ブラインドウォーキング（信頼関係や思いやりを育むゲーム）他	実施団体スタッフ

4	11/20 (土)	コミュニケーション 想像する力・創造する力	実習	・ジップザップ（皆と打ち解ける、失敗を恐れないためのゲーム）、インパルス（伝達ゲーム）	実施団体スタッフ
---	-----------	--------------------------	----	---	----------

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ゲームで創る良い人間関係『遊んで、笑って、コミュニケーション』	10/30～ 11/20	4	8	34	33	77	受講料 無料

⑧傾聴講座入門 ―「傾聴って何？」を知るために―

(実施団体：NP0法人 スピリッツ)

事業の目的	傾聴体験を通し、傾聴の大切さに気づき、学んだ技術を日々の生活に役立てることができるようにする。
対 象	20歳以上70歳以下の市民

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	11/6 (土)	傾聴とは 「レクチャーとワーク」	講義 実習 ・傾聴とは何か ・アイスブレーキング ・傾聴のワーク～自己紹介とパートナー紹介 ・グループワーク ・傾聴のロールプレイ ・全体シェアリング	実施団体スタッフ
2	11/13 (土)	傾聴のワークと簡単なロールプレイ 「聴く態度」	講義 実習 ・傾聴の基本姿勢 ・傾聴のワーク～聴くときの態度 ①二つの聴き方のワーク ②簡単受容 ・ロールプレイ～2人1組 ・全体シェアリング	実施団体スタッフ
3	11/20 (土)	傾聴のワークとロールプレイ 「共感」	講義 実習 ・傾聴のワーク～借りる、貸さない ・共感・同感・同情～違いを理解する ・ロールプレイ～2人1組 ・質疑応答	実施団体スタッフ

4	11/27（土）	ワークとロールプレイ	講義 実習	・ワークシートを使用した傾聴のワーク～自己開示 ・3人でロールプレイ～聴き手・話し手・観察者 ・質疑応答	実施団体スタッフ
---	----------	------------	----------	--	----------

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
『傾聴講座入門－「傾聴って何？」を知るために』	11/6～ 11/27	4	8	41	24	84	受講料 無料

⑨墨絵であそぼう

(実施団体：千葉県水墨会)

事業の目的	墨絵の基本を学び、水墨画の世界を知る。また、身近な素材を墨絵で書くことにより日常の中にある自然に対する愛しみの心を学ぶ。
対 象	成人

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	11/10（水）	墨絵の基本 大根1本を描く	講義 実習	・墨の付け方、筆の使い方の説明 ・左右に大きく描く、横一線の描き方 ・大根1本を描く	実施団体スタッフ
2	11/24（水）	山茶花1枝を描く	講義 実習	・花をよく観察する ・美しさをどのように表現するか ・花のつき方など自然を感じる	実施団体スタッフ
3	12/8（水）	干支のうさぎで年賀状・色紙を描く	講義 実習	・ウサギの置物やぬいぐるみをよく観察して可愛いウサギを描く ・目から描き始めて全体に仕上げる ・色紙、年賀状への描き方	実施団体スタッフ
4	12/22（水）	胡瓜と茄子を描く	講義 実習	・線で形を描き、墨で質感を出し、おいしさやみずみずしさを表現して描く ・ふりかえり	実施団体スタッフ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
墨絵であそぼう	11/10～ 12/22	4	8	31	27	80	受講料 無料

② 市民楽団養成講座

ア 市民楽団養成講座

事業の目的	音楽に対する興味、関心を高めるとともに、学習者同士の交流を深め、仲間づくりを行なう場を提供する。また、音楽を通じた地域活動等への参加を促す。
対 象	ヴァイオリンの演奏経験があり、楽器を持参できる方

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	7/13(火)	ヴァイオリンでアンサンブルを楽しもう	実習 オリエンテーション 自己紹介 初見合奏	指導 川端 実千代
2 ～ 14	7/20、27 8/3、24、31、9/7、 14、28、10/5、12、 26、11/2、9、 (すべて火曜日)		実習 分奏と合奏	
15	11/16(火)		実習 分奏と合奏（ピアノ伴奏）	指導 川端 実千代 ピアノ伴奏 武井 典子
16	11/30(火)		実習 合奏（ピアノ伴奏） 当日の流れの確認	
17	12/4(土)	学習活動の成果発表 閉講式	実習 まなびフェスタ 2010 で発表会を行う 〔曲目〕 ・エーデルワイス ・アヴェ・マリア ・クリスマスメドレー ・カノン ・アダージョ ・トロイメライ ・猫ふんじゃった 修了証書交付と講座 のふりかえり	指導 川端 実千代 ピアノ伴奏 武井 典子

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
市民楽団養成講座「ヴァイオリンでアンサンブルを楽しもう」	7/13～ 12/4	17	43	22	18	281	受講料 無料

イ 「ヴァイオリンでアンサンブルを楽しもう」出前コンサート

事業の目的	市民楽団養成講座終了者の学習の継続を図るとともに、地域での音楽活動を実践するきっかけづくりの場とする。
対 象	「ヴァイオリンでアンサンブルを楽しもう」修了者

学習プログラム

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	1/11 (火)	合奏の練習	練習	・発表会のパートの確認 ・演奏曲の決定	指導 川端 実千代
2	1/18(火)	合奏の練習及び出前コンサート当日の確認	練習	・全曲を通しての合奏 ・合奏についての確認	指導 川端 実千代
3	1/26 (水)	発表会	発表	・千葉市和陽園において、出前コンサートを行う 【曲目】 ・エーデルワイス ・アヴェ・マリア ・アダージョ ・浜辺の歌 ・雪の降る町を ・待ちぼうけ ・猫ふんじゃった	指導 川端 実千代 ピアノ伴奏 武井典子

(2) 学習成果の発表の機会の確保

① まなびフェスタの企画・実施

生涯学習に関する講座・講演会のほかに、センターで日常的に生涯学習活動を行っている各団体・個人の学習成果を発表する場として開催した。

実施講座	開催期間	講座事業数	参加者数(人)	内 容
まなびフェスタ 2010	12/4(土) 12/5(日)	○公募団体 (32 団体) 34 事業 ○施設ボランティア・ NPO・企業との 連携 (8 団体) 15 事業 ○主催事業 19 事業 ----- 合計 68 事業	11,993	【1階 アトリウムガーデン他】 アトリウムコンサート／市民楽団養成講座 発表会、各種演奏等／いろいろ科学工作／ ちばしエコライフカレンダー配布 【2階 ホール・調査資料室】 ・芹洋子うたごえコンサート ・まなびフェスタ合唱祭 【3階 研修室他】 笑いがもたらす健康効果/大道仮説実験/お もちや広場/淡彩スケッチ絵画展/図書館市 民講座/アロマ&色彩セラピー/多色摺り木 版画体験/絵てがみを描こう/アンギン編み /小さな切り株でサンタを作ろう/ 各種講座・講演会等 【地階 メディアエッグ他】 三遊亭圓馬さんといっしょに！子ども落語 会／クラシック名画上映会／ボランティア によるパソコン・デジカメ相談会／ビデオ 編集講座／おたのしみコーナー（ミニノ ート、セロファン影絵）

①－２ まなびフェスタ２０１０ 主催事業

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
笑いがもたらす健康効果 「笑い筋トレ」	12/4	1	2	50	50	50	無料
上映会 ～藤代清治の影絵で癒しのひととき～	12/4	1	1.5	80	80	80	〃
芹洋子うたごえコンサート	12/4	1	1.5	1,252	260	260	〃
三遊亭圓馬さんといっしょ に！子ども落語会	12/4	1	2	76	76	76	〃
アングリン編み、貝のストラップ作り	12/5	1	5	80	80	80	〃
多色摺り木版画教室	12/5	1	6	165	165	165	〃
絵てがみを描こう	12/5	1	7	158	158	158	〃

※上映会、合唱祭など他の事業分野で既に掲載されているものは除く。

② 発表・鑑賞機会の提供

ア 高等学校演劇発表会

高等学校演劇部の活動の成果発表を通して、演劇に関する知識・技術の向上を図ることを目的に実施した。なお、秋季大会では、千葉県大会出場校を決定した。

事業の目的	専門スタッフによる指導と本格的な舞台機能を使用しての日頃の学習活動の成果発表により、演劇に関する知識や技術を身につけるとともに、演劇に対する視野を広げる場とする。他校の演劇部との交流や情報交換、実践発表の鑑賞などを通じて、相互学習の場とするとともに、市民に公開することにより市民への演劇活動の普及促進を図る。
対 象	千葉県高等学校演劇連盟第８地区の高等学校演劇部

〈学習プログラム〉 高等学校演劇発表会春季大会

回	期日	テーマ	学習内容	参加高校・講師
1	6/3(木)	リハーサル	実習 ・決められた予定の範囲で計画的にリハーサルを行う。 ・音響卓、照明の操作法について指導を受ける。 ・音響、照明とあわせて舞台稽古を行い、発表会での演技を想定しての最終確認を行う。	県立幕張総合高校 (株)シグマコミュニケーションズ
2	6/8(火)			県立若松高校 県立千葉女子高校 (株)シグマコミュニケーションズ
3	6/9(水)			県立磯辺高校 私立渋谷幕張高校 (株)シグマコミュニケーションズ
4	6/10(木)			県立犢橋高校 植草学園大学附属高校 (株)シグマコミュニケーションズ

5	6/11(金)				県立千葉東高校 県立千葉北高校 (株)シグマコミュニケーションズ
6	6/12(土)	発表会	実習	・日頃の練習の成果を発揮するとともに、他校の演劇を参考にする。	千葉北・犢橋・植草学園・磯辺・幕張総合
7	6/13(日)				渋谷幕張・千葉東・若松・千葉女子

〈学習プログラム〉 高校演劇発表会秋季大会

回	期日	テーマ	学習内容		参加高校・講師
1	10/23(土)	リハーサル	実習	・決められた予定の範囲で計画的にリハーサルを行う。 ・音響卓、照明の操作法について指導を受ける。 ・音響、照明とあわせて舞台稽古を行い、発表会での演技を想定しての最終確認を行う。	県立幕張総合高校 市立千葉高校 (株)シグマコミュニケーションズ
2	10/24(日)				私立渋谷幕張高校 県立検見川高校 (株)シグマコミュニケーションズ
3	10/26(火)				県立犢橋高校 県立千葉北高校 (株)シグマコミュニケーションズ
4	10/27(水)				県立若松高校 県立千葉女子高校 (株)シグマコミュニケーションズ
5	10/28(木)				県立千葉東高校 植草学園大学付属高校 (株)シグマコミュニケーションズ
6	10/29(金)				県立千葉商業高校 県立磯辺高校 (株)シグマコミュニケーションズ
7	10/30(土)	発表会 講評 * 10/30 の悪天候（台風接近）のため、日程を1日延ばして実施。	実習	・日頃の練習の成果を発揮するとともに、他校の演劇を参考にする。 ・講評と県大会出場校決定	磯辺・植草学園・千葉北・検見川
8	10/31(日)				渋谷幕張・若松・犢橋 千葉東・千葉女子・千葉商
9	11/1(月)				幕張総合・市立千葉

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	延参加者数 (人)	備考
高等学校演劇発表会（春季大会）	6/3～6/13	7	66.0	722	受講料 無料
高等学校演劇発表会（秋季大会）	10/23～11/1	9	85.5	789	
高等学校演劇発表会 年間合計	6/3～11/1	16	151.5	1,511	

イ 舞台照明講座

地域の高等学校演劇部の技術向上をめざし、学校の部活動という枠にとらわれず幅広い視野で学習し、今後の演劇を通した生涯学習活動の促進につなげることを目的に実施した。

事業の目的	青年層を対象とした生涯学習の場として舞台照明の基礎に関する学びの機会を提供し、高等学校演劇部の技術向上の一助とするとともに、演劇活動を生涯学習として継続するきっかけとする。また、他校の演劇部との交流や情報交換などを通じて、相互学習の場とする。
対 象	千葉県高等学校演劇連盟第8地区の高等学校演劇部の生徒及び顧問

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	8/25(水)	演劇用舞台照明の基本	講義 実習 舞台照明の働き 舞台におけるの仕込み手順 (作業を行う際の安全確保、舞台装置、照明の名称と役割、ホール舞台裏、調光卓見学等)	(株) シグマコミュニケーションズ

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
舞台照明講座	8/25	1	4	38	33	33	受講料 無料

ウ やすらぎのアトリウムコンサート（鑑賞機会の提供）

事業の目的	誰もが気軽に音楽を楽しむことのできる機会を提供するとともに、千葉市にゆかりのある優れた音楽団体や音楽家を市民に紹介する。また、アトリウムガーデンの有効活用を図る。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	演奏内容	演奏
1	6/5(土)	鑑賞 ～ 弦楽四重奏の響き～ エルガー：愛の挨拶 ハイドン：セレナーデ／皇帝 シューマン：トロイメライ チャイコフスキー：花のワルツ他	ピアノ 高橋 梓 ヴァイオリン 福崎 雄也 ヴァイオリン 東山 加奈子 チェロ 太田 陽子
2	10/2(土)	鑑賞 ～ 2本のリコーダーとチェンバロの響きで楽しむ イタリアン・バロックの音風景～ カステッロ：ソナタ第3番、第4番 ファルコニエーリ：パッサカリア ウッチェッリーニ：ベルガマスカ他	リコーダー 森吉 京子 リコーダー 浅井 愛 チェンバロ 平山 亜古
3	12/4(土)	鑑賞 ～ クラシカル・クロスオーバーとラテン・ジャズの共演～ 今日キリストは生まれ給う／私を泣かせてください／ダッタン人の踊り／Stay／ラビスメナの嘆き／アヴェ・マリア／蒼いスピカ他	ヴォーカル Beneath the Blue(ビニース・ ザ・ブルー) ベース 長谷川 泰弘 ピアノ Amor(アモール)

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	延入場者数 (人)	備考
やすらぎのアトリウムコンサート	6/5	1	1	282	受講料 無料
	10/2	1	1	160	
	12/4	1	1	300	
やすらぎのアトリウムコンサート 年間合計	6/5～12/4	3	3	742	

*3/12 予定のアトリウムコンサートは、東日本大震災のため中止とした。

エ ケヤキコンサート（千葉市消防局連携事業・鑑賞機会の提供）

事業の目的	吹奏楽の演奏を通して音楽芸術活動への興味、関心を高め、あわせて消防・防災の知識を普及することを目的とする。
対 象	市民

〈学習プログラム〉

回	期日	演奏内容	演奏
1	7/14(水)	アマポーラ／川の流れのように／また君に恋してる／ 加山雄三メドレー／アラジン 住宅用火災報知器、防災機器について	千葉市消防音楽隊
2	12/8(水)	ジョンウィリアムズ イン コンサート／アラジン／ ありがとう／また君に恋してる／ラストクリスマス／ ジングルベル 住宅用火災報知機、防災機器について	千葉市消防音楽隊

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (分)	延入場者数	備考
けやきコンサートⅠ	7/14	1	30	160	受講料 無料
けやきコンサートⅡ	12/8	1	30	200	
けやきコンサート 年間合計	7/14～12/8	2	60	360	

オ ミュージックフェスタ（発表機会の提供）

日ごろの学習成果を発表するため、市内を拠点に活動をしているアマチュアの音楽団体を公募し、コンサートを実施した。

事業の目的	日頃の学習成果を発表する場を提供し、活動への意欲を高めてもらうとともに、音楽を通じた交流を通じて生涯学習活動の活性化を図る。
対 象	市内を中心に活動をする音楽団体

〈学習プログラム〉

回	期日	演奏内容	演奏
1	9/11(土)	ピアノ三重奏 第1番 (F. メンデルスゾーン作曲) 他	B-course ensemble (ピアノ四重奏)
		ゆりかご／虹の彼方に 他	千草リンガーズ (ミュージックベル・トンチャム)
		ブエノスアイレスの夏／リベルタンゴ 他	コンフローレ室内合奏団

		明日／「ラテンアメリカ組曲」よりフィエスタ他	(五重奏) R & Wリコーダーアンサンブル (リコーダー五重奏)
		SELECTIONS FROM THE SOUND OF MUSIC	Musica Piacere (木管五重奏)
		日本の情景（秋）／人生のメリーゴーランド（映画「ハウルの動く城」テーマ）	千葉経済大学附属高等学校吹奏楽部 (吹奏楽)

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募 団体数	参加 団体数	延入場者数 (人)	備考
ミュージックフェスタ	9/11	1	2	15	6	242 (参加団体含む)	受講料 無料

カ まなびフェスタ合唱祭（発表機会の提供）

事業の目的	日頃の学習成果を発表する場を提供し、活動への意欲を高めてもらうとともに、音楽を通じた生涯学習の活性化を図る。
対 象	市内を中心に活動している合唱団体

〈学習プログラム〉

回	期日	演奏内容	演奏
1	12/5(日)	心の飛行船／海よ	コールオリオン
		うさぎ／証城寺の狸囃子／秋メドレー／クリスマスソングメドレー	くれどそる
		海／アメイジング・グレイス／遠い鏡	コーロ・検見川
		ここに幸あり／アカシアの花／ジャスミンの花／証城寺の狸囃子	みどり合唱団
		私の心はいつもイタリア／翼をください／あの素晴らしい愛をもう一度	あさみやコーラスサークル
		月の沙漠／荒城の月／空よ／竹田の子守歌／花の季節	コーラスコスモス&華
		ホエン ユアー スマイリング／テネシーワルツ／サムバディ ラヴズ ミー／オンザ サニーサイド オブ ザ ストリート	ちばジャズボーカルサークル
		【ゲスト演奏】 霧と話した／アヴェ・マリア／オペラ「蝶々夫人」より“ある晴れた日に”	〈講師〉 ソプラノ 江口 順子 ピアノ 鳥居 礼子
		【みんなで歌おう（歌唱指導）】 『故郷』	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募 団体数	参加 団体数	延入場者数 (人)	備考
まなびフェスタ合唱祭 2010	12/5	1	2.83	7	7	339 (参加団体含む)	無料

8 (財)千葉市教育振興財団 自主事業

アトリウムガーデンを活用した自主事業を実施することにより、すべての市民が気軽に立ち寄れ、生涯学習を通じて交流を図れる憩いの場として、また親しみやすい、開かれた場として多くの利用者・来館者で賑わう施設の実現に貢献する。さらに、ボランティアの活動や成果発表の場の提供にも寄与する。

(1) 講座・イベントの企画・誘致業務

① アトリウムガーデンの活用

ア セタかざりを作ろう

事業の目的	アトリウムガーデンを活用してボランティア等による自主事業を実施し市民が生涯学習を通じて交流を図れる憩いの場とする。
対 象	小学生とその保護者、一般

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	6/27(日)	セタかざりをつくる	実習	短冊を書いたり、輪かざりなどを作成し、セタかざりを完成させる。	ちば・こくごふれあいの会

実施事業名	開催期間	回数(回)	時間数(時間)	応募者(人)	受講者(人)	延受講者(人)	備考
セタかざりをつくろう	6/27	1	2	129	129	129	受講料無料

イ 千葉市のふれあいカルタをつくろう

事業の目的	アトリウムガーデンを活用してボランティア等による自主事業を実施し市民が生涯学習を通じて交流を図れる憩いの場とする。
対 象	小学生とその保護者、一般

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	1/16(日)	千葉市のふれあいカルタをつくろう	実習	「千葉市」の良いところ、自慢したいところ等で、独自のカルタを作る。	ちば・こくごふれあいの会

実施事業名	開催期間	回数(回)	時間数(時間)	応募者(人)	受講者(人)	延受講者(人)	備考
千葉市のふれあいカルタをつくろう	1/16	1	2	16	16	16	受講料無料

② 放課後子ども教室支援事業

事業の目的	研修内容の指導方法や実技を通して、子ども教室の企画・運営の向上に役立て、併せて参加者の意見交換やグループワークにより、コーディネーター間の親交を図る。
対 象	放課後子ども教室コーディネーターまたは指導員・協力員等

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容	講師・助言者
1	10/2（土）	科学工作を学ぼう①	講義 実技 ・作業時の子どもへの支援方法や注意点 ・科学工作の制作 傘袋ロケット、厚紙とつまようじでコマ作り、折り紙でわっか紙飛行機、変身サイコロ	千葉市科学館教育アドバイザー 山本 喜也 千葉市科学館ボランティア推進担当 萬實 靖雄
2	10/7（木）	科学工作を学ぼう②	講義 実技 ・作業時の子どもへの支援方法や注意点 ・科学工作の制作 傘袋ロケット、厚紙とつまようじでコマ作り、折り紙でわっか紙飛行機、変身サイコロ	千葉市科学館教育アドバイザー 山本 喜也 千葉市科学館ボランティア推進担当 萬實 靖雄
3	10/13(水)	特別な支援が必要な子どもへの関わり方について①	講義 ・障害のある子どもの特性と把握 ・障害のある子どもへの対応について	千葉市社会福祉協議会 地域福祉課 金澤 義廣
4	10/16（土）	特別な支援が必要な子どもへの関わり方について②	講義 ・障害のある子どもの特性と把握 ・障害のある子どもへの対応について	NPO法人ちば特別支援教育 理事長 清水 敬

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
科学工作を学ぼう①, ②	10/2～ 10/7	2	4	35	35	35	受講料 無料
特別な支援が必要な子どもへの関わり方について①, ②	10/13～ 10/16	2	4	39	27	27	受講料 無料

③ 学校夏季休業中の学習支援事業「夏休み子ども学習相談教室」

事業の目的	長期の学校休業期間中に、子どもの居場所を提供し、児童の学習に関する指導相談を行う。
対 象	小学生

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	7/29(木) 7/30(金) 8/25(水) 8/26(木) 8/27(金)	長期休暇の夏休みに自ら計画を立て、自主的、自律的に充実した学習ができるように相談を受け、指導・支援を行う。	実習	・読書感想文の構想及び校正 ・自由研究の相談、まとめ方、 ・算数の復習 ・工作（鉛筆たて等） ・ビーズで作品づくり	ちば・こくごふれあいの会

実施事業名	開催期間	回数(回)	時間数(時間)	応募者(人)	受講者(人)	延受講者(人)	備考
夏休み子ども学習相談教室	7/29～8/27	5	17.5	57	57	57	受講料無料

④ ものしり検定支援事業「千葉市ものしり検定～ちばのことなら何でも知りたいな～」

事業の目的	千葉市及びその周辺の風土や地理・文化・産業・歴史などについて学び、郷土「ちば」への愛着心や学習意欲の向上に役立てる。
対 象	小学校3年生～中学校3年生

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	8/5(木)	千葉市を知ろう（1）	講義 実習	・ビデオを見て、みんなで学ぼう ・グループに分かれて調べよう（地形・行政区・産業・歴史・史跡・神社・寺院・美術・工芸等）	NPO法人郷土ちばに学び親しむ会 会員
2	8/9(月)	千葉市を知ろう（2）	実習 発表	・グループでさらに調べたいことを調べる（伝承・伝統行事・地名・方言・民話・わらべ歌・自然風土・観光地・人物等） ・グループの中で調べたことを発表し合う（高学年・中学生）	〃
3	8/10(火)	千葉市の観光案内をつくろう	実習	・案内したい場所、説明したい場所などを、資料を活用して調べる ・個人やグループで、観光案内チラシや千葉市自慢新聞をつくる。	〃
4	8/24(火)	練習問題をやってみよう	実習	・スクリーンを見て、みんなでチャレンジ（資料で確認しながら練習問題を解く） ・ためしの問題にチャレンジ	〃
5	8/26(木)	ものしり検定に挑戦	試験 講義	・検定問題に挑戦する ・答え合わせをする ・認定証を受ける	〃

実施事業名	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者 (人)	備考
千葉市ものしり検定	8/5～ 8/26	5	12.5	52	45	197	受講料 無料

⑤ ちば生涯学習ボランティアセンター活動促進事業

事業の目的	「ちば生涯学習ボランティアセンター」に登録している個人・団体登録者相互の交流を図ると共に、生涯学習及びボランティア活動に対する市民の理解促進、普及・啓発を図ることを目的とする。
対 象	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者及び市民

ア ぼらセンフォーラム

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	2/7 (月)	ぼらセン柳表彰	表彰式	・ボランティア通信で掲載しているぼらセン柳についての表彰式	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者
		交流・情報交換	交流等	・ボランティア活動に対する情報交換や、互いのボランティア活動の紹介	〃

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ぼらセンフォーラム	2/7	1	2	39	39	39	受講料 無料

イ 生涯学習ボランティアパーク 2011

〈学習プログラム〉

回	期日	テーマ	学習内容		講師・助言者
1	2/6(日)～ 2/13(日)	ボランティアセンター登録者が、実践的な活動の場で学習成果を活用した事業を実施する		ステージ発表13件 展示発表 19件 講習会・講演会18件 体験10件 実行委員会企画10件	

実施講座	開催期間	回数 (回)	時間数 (時間)	応募者 (人)	受講者 (人)	延受講者数 (人)	備考
ボランティアパーク 2011	2/6～ 2/13	8	56	2,340	2,340	2,340	受講料 無料

⑥ 生涯学習関連施設メディア学習支援事業（再掲）

事業の目的	メディア学習の機会の提供を広域的に推進するため、パソコン講座を開催しようとする公民館に対して必要な機材を貸与する。
対 象	公民館
時 期	5月19日～3月11日
回 数	45館

内 容	貸与する機器 <ノートパソコンほか周辺機器 3セット> (1セットの内訳) ・ノートパソコン 11台 (受講生用10台+講師用1台) ・プリンター 1台 ほか
-----	---

⑦ 緑の環境整備事業

正面出入りロやアトリウムガーデン内、第1駐車場等に季節の花を展示した。

⑧ その他の利用者支援事業

自動販売機の設置	2階に1台	
	3階に1台	計2台設置

9 施設貸出事業

(1) 施設利用状況

(施設開所日数年間344日)

施設名		年間利用件数			
		午前	午後A	午後B	夜間
ホール	529	205	203		121
研修室1	789	238	265	202	84
研修室2	675	203	256	182	34
研修室3	645	204	253	139	49
大研修室	684	206	234	194	50
食文化研修室	226	78	91	30	27
工芸研修室	420	137	139	107	37
和室	611	156	208	110	137
特別会議室	239	53	84	81	21
小会議室	881	286	274	205	116
メディアエッグ	193	48	71	58	16
パソコン学習室	624	225	184	144	71
スタジオ	396	126	107	95	68
AV調整室	126	25	44	45	12
映像音声加工編集ブース	988	256	288	278	166
デジタル音楽室	453	78	145	98	132
音楽スタジオ	625	152	189	160	124
アナウンスブース	955	222	293	211	229

※主催事業を含む

※貸出しの時間区分は、平成18年10月より午前、午後A、午後B、夜間の四区分に変更する。

参考

ア 中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,284,406人

イ 駐車場利用台数 199,663台

参考資料

(1) 沿革

年	千葉市生涯学習センター	千葉市	千葉県・国・国際機関
H元 (1989)		11.23-27 第1回全国生涯学習フェスティバルが幕張メッセで開催される	
H2 (1990)		4.1 教育委員会社会教育課に生涯学習担当職員を配置 11.11-25 第1回千葉県生涯学習フェスティバルが幕張メッセなどで開催される	1.30 中央教育審議会が「生涯学習の基盤整備について」を答申 4.1 千葉県教育庁に生涯学習部、生涯学習部振興課を設置 6.26 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律を公布
H3 (1991)			4.1 千葉県地域生涯学習推進会議要綱を制定 4.19 中央教育審議会が「新しい時代に対応する教育の諸制度の改革について」を答申 7.22 千葉県生涯学習審議会条例を制定 8.23 千葉県生涯学習推進本部設置要綱を制定
H4 (1992)		4.1 千葉市が政令指定都市に移行 4.1 教育委員会社会教育課に生涯学習企画係を設置 6.1 千葉市生涯学習推進会議が発足 6.15 千葉市生涯学習推進協議会が発足	7.29 生涯学習審議会が「今後の社会の動向に対応した生涯学習振興方策について」を答申 9.12 学校週5日制を実施（毎月第2土曜日を休日とする） 10.23 千葉県生涯学習審議会が「本県における生涯学習振興の基本的方策の在り方について」を答申 12. 「千葉県生涯学習推進基本構想」を策定
H5 (1993)	5.18 第1回千葉市（仮称）中央図書館・生涯学習推進センター建設推進会議を開催 6.7 第1回千葉市（仮称）中央図書館・生涯学習推進センター基本計画検討委員会を開催	3. 「千葉市生涯学習推進基本構想」を策定 4.1 教育委員会社会教育部を生涯学習部に改組し、社会教育課に生涯学習振興室を設置 4.30 千葉市生涯学習推進本部設置要綱を制定 7.9 千葉市生涯学習審議会設置条例を制定 11.6 第1回千葉市「学びを楽しむ日」を千葉市文化センターなどで開催	2. 「千葉県生涯学習推進計画」（第1次）を策定

H6 (1994)	3.24 旧国鉄千葉鉄道学園跡地を（仮称）中央図書館・生涯学習推進センター用地として取得 6. 「（仮称）千葉市中央図書館・生涯学習推進センター等複合施設整備基本計画」を策定 8.19 第1回（仮称）中央図書館・生涯学習推進センター設計委託者選定委員会を開催 9.30-10.31 （仮称）中央図書館・生涯学習推進センター設計委託者応募要項を配布	4.1 教育委員会生涯学習部生涯学習振興課を設置 4. 生涯学習啓発マンガ「風のまなぶくん」を発行し、市内の小学生に配布	12.23 国連総会が「人権教育のための国連10年」を採択
H7 (1995)	6.2-3 （仮称）中央図書館・生涯学習推進センター設計コンペ入選作品展を市民ギャラリー・いなげで開催 6.15 （仮称）中央図書館・生涯学習推進センター等複合施設新築基本設計に着手	3 「千葉市生涯学習推進計画～学び楽しく CHIBA プラン」（平成7年度～平成12年度）を策定	4.22 学校週5日制を実施（第2・第4土曜日を休日とする） 5.19 地方分権推進法を公布 9.22 文部省生涯学習局長が「社会教育法における民間営利社会教育事業者に関する解釈について」を通知 11.15 高齢社会対策基本法を公布
H8 (1996)			1. OECDが「生涯学習をすべての人に」を報告 2. 「千葉県生涯学習推進計画」（第2次）を策定 4.24 生涯学習審議会が「地域における生涯学習機会の充実方策について」を答申 4. ユネスコ21世紀教育国際委員会が「学習－秘められた宝」（ドローラ報告書）を報告 7. 中央教育審議会が「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について」（第1次答申）を答申 11.15 さわやかちば県民プラザが開館、千葉県生涯学習情報提供システムが稼働を開始 12.26 人権擁護施策推進法を公布
H9 (1997)	12. （仮称）中央図書館・生涯学習推進センター建築工事に着手	3.15 生涯学習情報誌「できる！」を創刊 3.21 千葉市生涯学習審議会が「「ふれあい学習」推進のあり方について」を提言	5. 文部省がまなびねっとホームページを開設 6.26 中央教育審議会が「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について」（第2次答申）を答申 7.18 第5回ユネスコ国際成人教育会議が「成人の学習に関するハンプルク宣言」を採択

H10 (1998)			3. 25 特定非営利活動促進法を公布 4. 1 千葉県教育庁生涯学習部振興課が廃止（社会教育課に事務を移管） 5. 29 閣議が「地方分権推進計画」を決定 6. 30 中央教育審議会が「新しい時代を拓く心を育てるために」を答申 9. 17 生涯学習審議会が「社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について」を答申 9. 21 中央教育審議会が「今後の地方教育行政の在り方について」を答申
H11 (1999)	4. 1 教育委員会生涯学習振興課に生涯学習推進センター開設準備室を設置	3. 23 千葉市生涯学習審議会が「「ちば」を学び創る学習プログラムの基本的方向性について」を報告	6. 9 生涯学習審議会が「生活体験・自然体験が日本の子どもたちの心をはぐくむ」「学習の成果を幅広く生かす」を答申 6. 20 主要国首脳会議が「ケルン憲章－生涯学習の目的と希望」を採択 6. 23 男女共同参画社会基本法を公布 7. 16 地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律を公布 9. 16 「千葉県教育長期ビジョン－千葉の教育“夢・未来2025”」を策定
H12 (2000)	3. 「千葉市生涯学習センター学習体系研究報告書」を発行 12. 19 千葉市生涯学習センター設置管理条例を公布	12. 1 財団法人千葉市教育振興財団を設立（財団法人千葉市美術振興財団を改組）	11. 28 生涯学習審議会が「新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について」を答申 12. 6 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律を公布 12. 22 教育改革国民会議が「教育を変える17の提案」を報告
H13 (2001)	2. 16 千葉市生涯学習センター管理規則を公布 3. 22 千葉市中央図書館・生涯学習センター落成記念式典を開催 3. 23-25 千葉市中央図書館・生涯学習センターオープニングイベントを開催 4. 1 千葉市生涯学習センター設置管理条例、千葉市生涯学習センター管理規則を施行 4. 1 財団法人千葉市教育振興	3. 15 千葉市生涯学習情報提供システムが稼働を開始 3. 31 教育委員会社会教育課を廃止（生涯学習振興課に事務を移管） 5. 26 市内各施設で「IT講習会」を実施 6. 15 千葉市生涯学習審議会が「千葉市における生涯学習推進施策のありかたについて」を答申	1. 6 中央省庁が再編され、文部省が文部科学省に、生涯学習局が生涯学習政策局に改組 1. 25 文部科学省が「21世紀教育新生プラン」を発表 3. 「千葉県生涯学習推進計画」（第3次）を策定 7. 11 社会教育法を改正公布 12. 7 文化芸術振興基本法を公布 12. 12 子どもの読書活動の推進に関する法律を公布

	財団組織規程を改正・施行 (センターの管理運営開始) 4. 視聴覚ライブラリーが教育センターから移転		
H14 (2002)	3.10 中央図書館・生涯学習センターで入館者 100 万人を達成 3.15 改正千葉市生涯学習センター設置管理条例を公布 3.22 改正千葉市生涯学習センター管理規則を公布 7.1 改正千葉市生涯学習センター設置管理条例、改正千葉市生涯学習センター管理規則を施行 ＊平成 13 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,041,561 人	2. 「第 2 次千葉市生涯学習推進計画～新世紀・生涯学習の新たなステージへ」(平成 13 年度～平成 17 年度)を策定	2.21 中央教育審議会が「新しい時代における教養教育の在り方について」「大学等における社会人受入れの推進方策について」を答申 4.6 完全学校週 5 日制を実施 5.10 国連子ども特別総会が「子どもにふさわしい世界」を採択 7.29 中央教育審議会が「青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について」を答申 8.5 中央教育審議会が「大学院における高度専門職業人養成について」を答申
H15 (2003)	1.26 中央図書館・生涯学習センターで入館者 200 万人を達成 11.9 中央図書館・生涯学習センターで入館者 300 万人を達成 ＊平成 14 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,158,975 人	4. 学校評議員制を実施	2.3 「国連識字の 10 年」(2003 年～2012 年)スタート 3.20 中央教育審議会が「新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について」を答申 3. 「千葉県教育の情報化推進プラン」「千葉県子どもの読書推進計画」を策定
H16 (2004)	8.21 中央図書館・生涯学習センターで入館者 400 万人を達成 ＊平成 15 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,281,905 人	3. 「千葉市子ども読書活動推進計画」を策定 4. 学校二学期制を実施	3.4 「地方分権時代における教育委員会の在り方について」中央教育審議会に諮問 3.29 中央教育審議会生涯学習分科会が「今後の生涯学習の振興方策について」審議経過の報告 8.6 中央教育審議会が「大学入学資格検定の見直しについて」答申
H17 (2005)	6.26 千葉市中央図書館・生涯学習センターの入館者 500 万人達成 9.1 「ちば生涯学習ボランティアセンター」スタート 9.26 改正千葉市生涯学習センター設置管理条例を公布(一部施行) 10.11 改正千葉市生涯学習センター管理規則を公布 10.11 指定管理者募集要項公表 12.19 選定委員会で指定管理	3.28 千葉市生涯学習審議会が「千葉市における生涯学習推進施策のあり方について」諮問 4.1 文部科学省の「地域子ども教室推進事業」の委託を受けて、千葉市地域教育力再生プラン運営協議会を設立し、(事務局：財団法人千葉市教育振興財団)市内小学校 13 ヶ所で放課後に子ども教室を開設するなどの事業を実施 10.6 千葉市生涯学習審議会	1.13 中央教育審議会教育制度分科会が「地方分権時代における教育委員会の在り方について」部会まとめ 3.1 「持続可能な開発のための教育の 10 年」(2005 年～2014 年)スタート 6.13 「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」「青少年の意欲を高め、心と体の相伴った成長を促す方策について」中央教育審議会に諮問

	予定候補者を選定 ＊平成 16 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,238,905 人	が「千葉市における生涯学習推進施策のあり方について」答申	6.17 食育基本法を公布 7.29 文字・活字文化振興法を公布
H18 (2006)	3.17 平成 18 年第 1 回定例市議会で「指定管理者の指定について（千葉市生涯学習センター）」が可決、指定管理者が財団法人千葉市教育振興財団に決定 4.1 改正千葉市生涯学習センター設置管理条例、改正千葉市生涯学習センター管理規則を施行、指定管理者制度を導入 4.1 2 課 4 係体制から 3 係体制へ移行（課制を廃止） 9.30 教育委員会生涯学習振興課編集・発行の生涯学習情報誌「できる！」の作成に参画、以降共同刊行 4.6 中央図書館・生涯学習センターで入館者 600 万人を達成 10.1 メディア学習のフロアの機器をリニューアル 12.27 中央図書館・生涯学習センターで入館者 700 万人を達成 ＊平成 17 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,242,486 人	4.1 「第 3 次千葉市生涯学習推進計画～学び・活かす 豊かな“ちば”の未来へ」（平成 18 年度～平成 22 年度）策定 4. 千葉市地域教育力再生プラン運営協議会は、市内全小学校 120 ヶ所で「地域子ども教室」を開設するなど事業の範囲を拡大して実施し、終了後に解散	1.23 千葉県社会教育委員会議「青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策について」審議のとりまとめ 3.31 財団法人千葉県社会教育施設管理財団が解散 3. 千葉県教育放送を休止 4.28 教育基本法改正法案を第 164 回国会に提出 12.15 教育基本法改正法案、第 165 回臨時国会において可決、成立 12.22 改正教育基本法を公布
H19 (2007)	9.30 中央図書館・生涯学習センターで入館者 800 万人を達成 12. 生涯学習に関する市民意識調査を実施し、「千葉市生涯学習に関するアンケート調査報告書」としてまとめる 12.25 新生涯学習情報提供サービス「ちばまなびネット」の運用を開始 ＊平成 18 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,330,916 人	5.10 千葉市放課後子どもプラン推進委員会を設置し、市内全小学校 120 ヶ所で「放課後子ども教室」を開設 10.20 千葉市科学館開館	1.30 中央教育審議会が「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」中間報告、「次代を担う自立した青少年の育成に向けて－青少年の意欲を高め、心と体の相伴った成長を促す方策について－」を答申 6.8 千葉県社会教育委員会議が「千葉県の家庭教育支援の在り方」審議のとりまとめを提言 7.2 「千葉県教育の戦略的なビジョン～みんなで取り組む千葉の教育～」を策定

H20 (2008)	2.19 「生涯学習ボランティアパーク」を開催 4.30 ホームページをリニューアル 7.11 中央図書館・生涯学習センターで入館者 900 万人を達成 ＊平成 19 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,316,767 人	9.20 「青少年の日」(毎年 9 月第 3 土曜日)「家庭・地域の日」(毎月第 3 土曜日及びその翌日曜日)を制定	2.19 中央教育審議会が「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について～知の循環型社会の構築を目指して～」を答申 4.18 中央教育審議会が「教育振興基本計画についてー「教育立国」の実現に向けてー」を答申、「新しい時代に求められる青少年教育の在り方について」を諮問 5.27 社会教育法、図書館法及び博物館法の一部改正を含む「社会教育法等の一部を改正する法律案」が衆議院で可決 6.4 「社会教育法等の一部を改正する法律案」が参議院で可決され成立 6.11 「社会教育法等の一部を改正する法律」を公布 7.1 「教育振興基本計画」を閣議決定 12.24 中央教育審議会が「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」を諮問
H21 (2009)	4.12 中央図書館・生涯学習センターで入館者 1000 万人を達成 ＊平成 20 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,328,586 人	3.「千葉県学校教育推進計画」の策定	9.1 千葉県の教育を元気にする有識者会議を設置
H22 (2010)	1.13 中央図書館・生涯学習センターで入館者 1100 万人を達成 ＊平成 21 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,330,971 人 9.21 指定管理者募集要項の公表 10.7 中央図書館・生涯学習センターで入館者 1200 万人を達成 12.24 指定管理者選定評価委員会で指定管理者予定候補者を選定	3.「生涯学習市民意識調査」「生涯学習関係団体調査」「生涯学習関連機関・事業所調査」の 3 つのアンケートを実施し、その結果を「生涯学習基礎調査報告書」にまとめた。 3.「千葉県図書館サービスプラン 2010」の策定	1.14 子どもを見守り育てるネットワーク推進会議の設置 1.19 千葉県の教育を元気にする有識者会議が審議の取りまとめを提言 3. みんなで取り組む『教育立国ちば』プラン(千葉県教育振興基本計画)を策定 6.4 「新しい公共」円卓会議より「新しい公共」宣言を提案

H23 (2011)	3.14 平成 23 年第 1 回定例市議会で「指定管理者の指定について（千葉市生涯学習センター）」が可決、指定管理者が千葉市教育振興財団グループに決定 ＊平成 22 年度中央図書館・生涯学習センター入館者数 1,284,406 人 4.1 千葉市教育振興財団グループ（千葉市教育振興財団・(株)シグマコミュニケーションズ・新生ビルテクノ(株)）で施設の管理・運営開始 4.1 3 係体制から管理グループ・事業グループの 2 部門制とし、統括責任者として管理マネージャー、事業マネージャーを配置	3.「第 4 次千葉市生涯学習推進計画」の策定 3.「千葉市スポーツ振興計画」の策定 3.「千葉市子ども読書活動推進計画（第 2 次）」の策定	1.31 中央教育審議会が「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」を答申 4.28 「教育の情報化ビジョン」の策定
---------------	---	--	---

（２）刊行物一覧

タ イ ト ル	発行年月	所 管
生涯学習センター情報紙『生涯学習ひろば S a !』	隔月刊	情報相談係
生涯学習情報誌『できる！』	H22. 10, H23. 3	〃
ちば生涯学習ボランティア登録者名簿	H22. 4	〃
千葉市生涯学習センター事業のあゆみ 平成 21 年度	H22. 6	企画研修係
平成 22 年度ちばカレッジ記録集「ちばの大地と自然」	H23. 3	〃
平成 22 年度ちばカレッジ記録集「もっと もっと、ちば。」	H23. 3	〃
地域活動・ボランティア活動に関する意識調査報告書	H23. 3	〃
平成 22 年度 視聴覚教材追加目録	H23. 3	管理係

※ 講座・行事の受講者・参加者募集のためのチラシ等の刊行物を除く。

平成22年度 学習事業一覧

平成23年3月31日現在

		分野	実施事業名	事業数	開催期間			回数	対象	時間	応募者	受講決定者	延受講者
生涯学習に関する講座・講演会等の開催	カレちばジ	自然と人間	ちばの大地と自然	1	5/26	～	10/27	10	市民	29.5	43	30	264
			ちばカレッジ公開講座「湧水の宝庫―都川～淡水魚からみた千葉市の自然～」	1	7/7			1	市民	2	33	33	29
		総合	もっと もっと、ちば。～ちばからのヒント～	1	6/2	～	11/4	10	市民	26.5	48	30	263
			ちばカレッジ公開講座「使命の実現」	1	7/28			1	市民	2	14	14	11
			ちばカレッジ特別講演会「ちいちい、ちば話。―地元学のススメ―」	1	5/10			1	市民	2	726	300	290
			「ちば」に関する地域学展示 「ちばカレッジと千葉の地域学特集～ちば学への誘い～」	1	4/15	～	5/13	29	市民	336	0	0	
		計		6				52		398	864	407	857
	現代的課題学習	子育て支援	子育て講演会（弁天保育所共催）「ワクチンで防げる病気を知って子どもを守ろう」	1	11/24	～		1	市民	1.5	25	25	23
			親子で遊ぼう ワーイワーイ！（弁天保育所共催）	3	12/8	～	2/9	3	1歳～3歳児とその保護者	4.5	142	123	123
			わらべうたと絵本の会 1歳児対象	11	4/9	～	3/11	11	1歳児とその保護者	5.5	280	280	280
			わらべうたと絵本の会 2歳児対象	11	4/9	～	3/11	11	2歳児とその保護者	5.5	237	237	237
			ちば子ども学講座パート9「きっと大丈夫！わたしの子育て」	1	9/28	～	12/14	9	市民	18	70	40	247
			ちば子ども学講座・公開講演会「子どもの心の声を聴こう」	1	11/16			1	市民	2	39	36	27
			「知ろう！話そう！PTA！～PTA役員研修会2010～」	1	6/22			1	PTA・保護者会役員	2	79	79	79
			子どものケータイ～ルールづくりとコミュニケーションを考える	1	9/4			1	市民	2	27	23	23
		小計		30				38		41	899	843	1,039
		青少年育成	環境学習講座 千葉公園を歩いて「世界に1つの本を作ろう」	1	7/28			1	小学3～6年生	6	93	24	24
			子ども科学講座「目指せ！雲博士」	1	8/17	～	8/18	2	小学4年～中学3年生	4	117	48	93
			子どもチャレンジ教室	13	7/10	～	2/26	13	小学生・中学生	27	550	479	478
			青少年の日フェスタ（千葉市子ども未来部健全育成課との共催事業）	1	9/18			1	小学生	8	3,167	3,167	3,167
		小計		16				17		45	3,927	3,718	3,762
		高齢者生きがいづくり学習	デジカメピクニック	2	5/19	～	11/25	10	60歳以上の初心者	40	178	40	199
			千葉市高齢者学習団体連絡協議会平成22年度学習発表会	1	10/19	～	10/21	3	市民及び当センター来館者	17.5	10,546	10,546	10,546
		小計		3				13		57.5	10,724	10,586	10,745
		キャリアデザイン支援	子どものハローワーク講座	3	7/30	～	8/20	3	小学4年～中学3年生	6	101	97	88
			プロフェッショナルの世界～古典芸能落語の世界～	1	9/5	～	12/4	7	小学4～6年生	17	5	5	33
			大学生のためのキャリアプランニング講座	1	7/4	～		1	大学生（既卒も可）	5	24	24	21
		小計		5				11		28	130	126	142
		各種機関等との連携	立正大学デリバリーカレッジ「地球を考える」＜高等教育機関との連携＞	1	6/12	～	6/26	3	市民	6	37	37	87
			ちば子ども学講座パート9「きっと大丈夫！わたしの子育て」＜高等教育機関との連携＞（再掲）	1	9/28	～	12/14	9	市民	18	70	40	247
			こどものケータイ～ルールづくりとコミュニケーションを考える＜企業との連携：ソフトバンクモバイル株＞（再掲）	1	9/4			1	市民	2	27	23	23
			「児童文学講座」児童文学の枠を飛び越えて＜中央図書館との連携事業＞	1	1/25	～	2/3	2	市民	4	174	174	277
			「生涯学習コーディネーター研修」＜さわやかちば県民プラザとの連携事業＞	1	6/18	～	6/25	2	市民	10	27	27	41
		小計		5				17		40	335	301	675
	計			59				96		211.5	16,015	15,574	16,363
				65				148		609.5	16,879	15,981	17,220

		分野	実施事業名	事業数	開催期間			回数	対象	時間	応募者	受講決定者	延受講者
指導者の養成	指導者の養成	生涯学習指導者研修	活動に役立つ実践セミナー「地域活動に活かすコミュニケーションと話し方」	1	3/5	～		1	市民(地域活動をしている方、地域活動に関心のある方)	4	37	37	27
		小計		1				1		4	37	37	27
		生涯学習関係職員研修	公民館職員研修(新任職員研修)	1	4/14			1	公民館の新任職員	6	56	45	45
			公民館職員研修(館長研修)	1	4/2			1	公民館長等	1.5	57	57	57
			公民館職員研修「館長・副館長研修」	1	3/1			1	公民館長・副館長等	2	6	6	6
			公民館職員研修 主事部会研修	2	9/15	～	2/9	3	公民館主事	7.5	87	87	91
			職員研修「ボランティアコーディネーションとは」	1	1/24			1	生涯学習センター職員	4	20	20	20
		小計		6			7		21	226	215	219	
		計		7			8		25	263	252	246	
	学習ボランティア活動支援	施設ボランティア(まなびサポーター)養成研修	施設ボランティア養成研修基礎講座	1	6/17	～	7/15	6	18歳以上(高校生を除く)	12	40	40	185
			施設ボランティア養成研修専門講座	2	11/10	～	11/25	8	施設ボランティア養成研修基礎講座修了者	28.5	9	9	30
		小計		3			14		40.5	49	49	215	
		施設ボランティア(まなびサポーター)フォローアップ研修	まなびサポーターフォローアップ研修(講座支援分野)	1	11/10	～	11/17	3	まなびサポーター(講座支援分野)で受講を希望する者	8.5	5	5	9
			小計		1			3		8.5	5	5	9
		生涯学習コーディネーター研修	生涯学習コーディネーター研修「コーディネーター能力の育成講座」	1	6/18	～	6/25	2	市民	10	27	27	41
		小計		1			2		10	27	27	41	
		生涯学習ボランティア基礎研修	生涯学習ボランティア基礎研修(スキルアップサポート)「ワード2007入門」	1	7/6	～	7/7	2	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者のうち受講希望者	8	25	25	47
			生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座PC分野」講座2 ワードで簡単すぐに役立つ案内状づくり	1	9/1	～	9/8	2	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者のうち受講希望者	8	26	25	49
			生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座PC分野」講座3 手作り年賀状作成	1	10/20	～	10/27	2	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者のうち受講希望者	7	23	23	46
			生涯学習ボランティア基礎研修「スキルアップ講座PC分野」講座4 楽しいチラシづくり	1	1/12	～	1/18	2	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者のうち受講希望者	8	33	31	47
			生涯学習ボランティア基礎研修(スキルアップサポート)「ワード2007入門」	1	2/23	～	2/25	2	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者のうち受講希望者	8	25	25	45
			生涯学習ボランティア基礎研修スキルアップ講座(PC以外の分野)貨幣研究	1	9/30			1	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者のうち受講希望者	2	3	3	3
			生涯学習ボランティア基礎研修スキルアップ講座(PC以外の分野)フラワーアレンジメント	1	10/15			1	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者のうち受講希望者	3	8	8	8
			生涯学習ボランティア基礎研修スキルアップ講座(PC以外の分野)アートセラピー	1	10/24			1	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者・登録を考えている市民	2.5	7	5	5
			生涯学習ボランティア基礎研修スキルアップ講座(PC以外の分野)タオル帽子講座	1	11/11			1	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者・登録を考えている市民	2	12	11	11
			生涯学習ボランティア基礎研修スキルアップ講座(PC以外の分野)バランスセラピー	1	11/21			1	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者・登録を考えている市民	2	9	7	7
			生涯学習ボランティア基礎研修スキルアップ講座(PC以外の分野)民謡体験教室	1	12/7			1	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者・登録を考えている市民	2	4	4	4
			生涯学習ボランティア基礎研修スキルアップ講座(PC以外の分野)ブリザーブドフラワー	1	12/19			1	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者のうち受講希望者	2	7	6	6
			生涯学習ボランティア基礎研修スキルアップ講座(PC以外の分野)アートフラワー	1	1/15			2	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者のうち受講希望者	3	6	6	6
			生涯学習ボランティア基礎研修スキルアップ講座(PC以外の分野)フルートアンサンブル演奏会	1	1/27			1	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者のうち受講希望者	1	3	3	3
		小計		14			20		58.5	191	182	287	
		生涯学習ボランティア実践研修	生涯学習ボランティア実践研修「地域活動に活かすコミュニケーションと話し方」	1	3/5			1	市民及びちば生涯学習ボランティアセンター登録者のうち受講希望者	4	10	8	8
		小計		1				1		4	10	8	8

		分野	実施事業名	事業数	開催期間			回数	対象	時間	応募者	受講決定者	延受講者
		学習ボランティア活動の支援	デジカメ相談会(ドリームリーダー)	24	4/6	～	3/1	24	「デジカメビクニック」受講者他	48	226	226	226
			パソコン相談コーナー(まなサポ)	22	4/10	～	2/26	22	市民	44	417	417	417
			パソコン相談コーナー(まなサポ2)	22	4/13	～	3/8	22	市民	44	452	452	452
			パソコン相談コーナー(まなサポ3)	13	4/15	～	2/17	13	市民	26	203	203	203
			なるほど！千葉ワールド～千葉市の民話・伝説を楽しみ、歴史を訪ねよう～(「まなサポ1」企画運営)	1	11/5	～	11/19	4	市民	8	31	31	84
			シニアのためのわかがえり塾一笑って楽しむゲームや音読一(「まなサポ1」企画運営)	1	2/18	～	3/11	4	60歳以上の市民(男女各15人)	8	89	34	141
			まなびサポーター手帳交付式	1	4/17			1	平成22年度「まなびサポーター」登録者	1.75	108	50	50
			カンタン！！ビデオにチャレンジ(映像記録ボランティアによるビデオ編集講座)	2	8/20			2	小学4～6年生	5	13	13	13
		あなただけのビデオづくり(映像記録ボランティアによるビデオ編集講座)	2	12/4			2	20歳以上の市民	5	8	7	7	
		小計	88				94		189.75	1,547	1,433	1,593	
	計	108				134		311.25	1,829	1,704	2,153		
	研修生等の受け入れ	研修生・実習生受け入れ事業	千葉市社会体験派遣研修	1	7/27	～	7/29	3	市立小学校教員	21	3	3	9
			インターンシップ(大学生)	2	8/16	～	8/20	10	大学生	65	4	4	20
			職場体験学習(中学生)	7	7/6	～	2/2	14	中学校2年生	57	16	16	30
	計	10				27		143	23	23	59		
				125			169		479.25	2,115	1,979	2,458	
パソコン学習講座	初級パソコン講座	ワード入門講座 (公民館出前パソコン講座)	35	5/18	～	3/11	136	成人	420	1,149	345	1,293	
		エクセル入門講座 (公民館出前パソコン講座)	12	6/1	～	1/29	48	成人	144	579	119	470	
		入門パソコン操作(Ⅰ)	1	6/25	～	7/30	6	成人	12	62	19	105	
		子どもパソコン講座 「パソコン解体新書」	1	8/24	～	8/25	2	小学校4～6年生	4	61	16	32	
		親子パソコン講座 「親子で楽しくパソコンミッションに挑戦！」	1	8/21	～		1	5歳児～小学校1年生とその保護者	3	24	20	20	
		小計	50				193		583	1,875	519	1,920	
	中級パソコン講座	デジカメの基礎と活用～紀行文の作成	8	5/14	～	12/24	48	20歳以上で文字入力ができる方	96	118	108	620	
		ワード2003基礎から応用まで	4	6/3	～	2/18	24	20歳以上で文字入力ができる方	36	162	73	414	
		エクセル2003活用・書類の作成	4	5/15	～	2/26	12	20歳以上で文字入力ができる方	36	142	78	224	
	小計	16				84		168	422	259	1,258		
	上級パソコン講座	ホームページビルダー基礎	3	6/3	～	2/18	18	ホームページ作成に興味のある方	27	69	51	281	
		フォトショップエレメンツ基礎	5	5/15	～	2/26	15	パソコン操作に慣れている方	45	90	69	202	
		パワーポイント基礎	3	6/26	～	11/27	9	パソコン操作に慣れている方	27	82	53	149	
	小計	11				42		99	241	173	632		
	市民自主企画パソコン講座	シニアが楽しむパソコンその一歩	3	6/14	～	3/7	15	パソコン入門の落選者を再抽選	30	90	60	269	
		ワードとペイントで写真を絵に楽しむ	1	7/19	～	8/10	7	デジカメ撮影とワードが出来る方	14	77	20	124	
		日常使うエクセル	1	8/22	～	8/29	2	20歳以上で文字入力できる方	10	99	20	36	
		パソコンのペイントでアートを楽しまう	1	8/31	～	9/14	3	20歳以上で文字入力できる方	12	47	20	60	
		ワードで日々使える案内状づくり	1	9/19	～	9/26	2	20歳以上で文字入力できる方	10	113	20	40	
		デジカメ写真の利用と画像処理の基礎	1	9/28	～	10/19	4	パソコン操作に慣れている方	12	106	15	56	
		エクセルでローテーション表作り	1	12/12	～	12/19	2	20歳以上で文字入力ができる方	10	64	20	35	
		広報力を高める！ちらし・ポスター作り	1	2/1	～	3/8	6	20歳以上で文字入力ができる方	12	89	20	108	
	小計	10				41		110	685	195	728		
	メディア学習事業	はじめてのエクセル2003(まなサポ3)	1	4/1	～	5/6	5	成人	10	135	16	75	
		初心者のためのエクセル2003入門(まなサポ2)	2	4/9	～	8/6	8	成人	16	207	40	151	
		パソコン入門(まなサポ2)	3	5/7	～	2/18	18	成人	36	379	60	342	
		はじめてのVistaパソコン(まなサポ3)	2	6/3	～	3/10	10	成人	20	136	35	154	
		ワードで日本画を描きましょう(まなサポ1)	2	6/5	～	2/5	8	成人	16	106	36	134	
		パソコンでデジカメ画像を楽しもう(まなサポ2)	2	6/18	～	3/11	10	成人	24	181	40	131	

		分野	実施事業名	事業数	開催期間	回数	対象	時間	応募者	受講決定者	延受講者
	ボランティアによる講座	ワード2007入門(まなサボ1)	ワード2007入門(まなサボ1)	1	7/3	～ 7/31	4 成人	8	49	16	79
			ワード2007初級(まなサボ3)	1	8/5	～ 9/9	5 成人	10	42	18	84
			はじめてのパソコン(まなサボ1)	1	9/25	～ 10/30	6 成人	12	57	18	78
			初心者のためのワード2007入門(まなサボ2)	1	10/1	～ 10/22	4 成人	8	23	20	66
			エクセル2007初級(まなサボ3)	1	10/7	～ 11/11	5 成人	10	58	18	81
			ワード2007で年賀状作成(まなサボ1)	1	11/6	～ 11/27	4 成人	8	43	18	65
			ワードで年賀状(まなサボ2)	2	10/29	～ 12/17	8 成人	16	90	40	142
			「2011年1月のカレンダーを作ろう」(まなサボ3)	1	12/5		1 成人	2	20	20	20
			デジカメ画像の取り込みと整理(まなサボ3)	1	1/6	～ 1/13	2 成人	10	189	20	38
		小計		22			98	206	1,715	415	1,640
	計			109			458	1166	4,938	1,561	6,178
	視聴覚事業	16ミリ映写機操作講習会の実施	16ミリ映写機操作講習会	1	7/3		1 18歳以上	3.5	18	18	18
			小計	1			1	3.5	18	18	18
		視聴覚ライブラリー等を活用した学習事業の企画・実施	水曜名画座	22	4/21	～ 2/16	22 市民	78.12	4,691	4,691	4,691
			クラシック名画上映会	22	4/25	～ 2/27	22 成人	26.82	1,609	1,609	1,609
			親子アニメ上映会	22	4/10	～ 2/5	22 親子	15.62	937	937	937
			夜間上映会	4	7/27	～ 10/7	4 市民(勤労者とその家族)	7.53	452	452	452
			夏休み親子名画鑑賞会【上映会とみんなでうたおう！ファミリーコンサート】(社会福祉協議会中央地区部会 共催)	1	7/28		1 幼児・児童とその保護者	1.50	325	325	325
			地域交流幼児向け上映会「みんなで見よう！ちびっこ上映会」	4	7/13	～ 2/18	4 保育園児・幼稚園児・保育士	4.00	273	273	273
			出前上映会	7	7/24	～ 2/17	7 幼児・小学生とその家族	7	384	372	372
			小計	82			82 0	140.59	8,671	8,659	8,659
	計			83			83	144.09	8,689	8,677	8,677
	映像の学習	デジタルビデオ編集講座	デジタルビデオ編集講座	2	10/29	～ 3/4	12 市民	33	37	20	118
			小計	2			12	33	37	20	118
	計			2			12	33	37	20	118
				194			553	1343.1	13,664	10,258	14,973
生涯学習活動の支援に関する事業	市民の学習活動への支援	市民の自主的活動に対する指導・助言・援助	みんなで考える“親・子育て”「聞く」×「話す」×「気づく」	1	7/6	～ 7/13	2 市民	6	9	9	13
			邦楽入門～箏・三絃(三味線)・尺八～童唄を合奏してみよう	1	7/9	～ 7/30	4 市民	8	37	24	80
			「暮らしの中の温暖化防止、私たちにできること」～見て 体験して やってみよう 温暖化防止！～	1	8/30	～ 9/20	4 市民	6	10	10	29
			絵本で学ぶ声の力・ことばの力～絵本を読んで自分の声力を磨く～	1	9/5	～ 10/2	4 市民	10	32	14	51
			初めてのウクレレ講座	1	7/31	～ 8/28	4 市民	8	51	25	87
			まちの未来を描いてみよう・私がつくるまちの姿	1	10/9	～ 11/20	4 市民	12	15	15	28
			ゲームで創る良い人間関係『遊んで、笑って、コミュニケーション』	1	10/30	～ 11/20	4 市民	8	34	33	77
			傾聴講座入門ー「傾聴って何？」を知るために	1	11/6	～ 11/27	4 市民	8	41	24	84
			墨絵であそぼう	1	11/10	～ 12/22	4 市民	8	31	27	80
		小計		9			34	74	260	181	529
	市民楽団養成講座	市民楽団養成講座「ヴァイオリンでアンサンブルを楽しもう」	市民楽団養成講座「ヴァイオリンでアンサンブルを楽しもう」	1	7/13	～ 12/4	17 ヴァイオリンの演奏経験があり楽器を持参できる方	43	22	18	281
			市民楽団養成講座「ヴァイオリンでアンサンブルを楽しもう」出前コンサート	1	1/26	～	1 ヴァイオリンの演奏経験があり楽器を持参できる方	6.5	70	70	70
	小計			2			18	43	22	88	351
	計			11			52	117	282	269	880

		分野	実施事業名	事業 数	開催期間			回数	対象	時間	応募者	受講決定者	延受講者
学習成果の発表の機会の確保	まなびフェスタの企画・実施	まなびフェスタ2010	2	12/4	～	12/5	2	市内で1年以上活動している団体、市民	15	11,993	11,993	11,993	
		小計	2				2		15	11,993	11,993	11,993	
		発表・鑑賞機会の提供	高等学校演劇発表会	2	6/3	～	11/1	16	第8地区高等学校演劇部生徒、市民	151.5	1,511	1,511	1,511
			舞台照明講座	1	8/25			1	第8地区高等学校演劇部生徒	4	38	33	33
			やすらぎのアトリウムコンサート	3	6/5	～	12/4	3	市民	3	742	742	742
			けやきコンサート	2	7/14	～	12/8	2	市民	1	360	360	360
			ミュージックフェスタ	1	9/11			1	市民音楽団体 市民	2	242	242	242
			まなびフェスタ合唱祭2010	1	12/5			1	市民合唱団体 市民	2.83	339	339	339
			小計	10				24		164.33	3,232	3,227	3,227
	計	12				26		179.33	15,225	15,220	15,220		
合計	23				78		296.33	15,507	15,489	16,100			
指定管理事業合	407				948		2728	48,235	43,707	50,751			
自主事業	アトリウムガーデンの活用(講座・イベントの企画・誘致業務)	七夕かざりを作ろう (ちば・こくごふれあいの会 企画)	1	6/27			1	小学生と(保護者も参加可)	2	129	129	129	
		千葉市のふれあいカルタをつくろう (ちば・こくごふれあいの会 企画)	1	1/16			1	小学生	2	16	16	16	
		小計	2				2		4	145	145	145	
	放課後子ども教室支援事業	放課後子ども教室コーディネーター等研修会「科学工作を学ぼう」	2	10/2	～	10/7	2	放課後子ども教室コーディネーター他	4	35	35	35	
		放課後子ども教室コーディネーター研修会「特別な支援が必要な子どもへの関わり方について」	2	10/13	～	10/16	2	放課後子ども教室コーディネーター他	4	39	27	27	
	小計	4				4		8	74	62	62		
	学校夏季休業中の学習支援事業	夏休み子ども学習相談教室	1	7/29	～	8/27	5	小学生	17.5	57	57	77	
	小計	1				5		17.5	57	57	77		
	ものしり検定支援事業	千葉市ものしり検定～ちばのことなら何でも知りたいな～	1	8/5	～	8/26	5	小学3年～中学3年	12.5	52	45	197	
	小計	1				5		12.5	52	45	197		
	生涯学習ボランティアセンター活動促進事業	ボラセンフォーラム	1	2/7			1	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者	2	39	39	39	
		生涯学習ボランティアパーク2011	1	2/6	～	2/13	8	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者、市民	56	2,340	2,340	2,340	
	小計	2				9		58	2,379	2,379	2,379		
自主事業合計	10				25		100	2,707	2,688	2,860			
総合計	417				973		2828	50,942	46,395	53,611			

* メディア学習事業のうち、視聴覚教材・機材の貸出し(視聴覚ライブラリーの運営)及びマルチメディア体験ブースの運営については、下記に揭示した。

〈視聴覚教材・機材の貸出し(視聴覚ライブラリーの運営)〉

視聴覚 教材・機材の貸出し	主な教材: 16ミリ映画フィルム、ビデオソフト(VHS)、ビデオソフト(DVD) 主な教材: 16ミリ映写機、VHS再生機、DVD再生機 ビデオプロジェクター、スクリーン等	期間	教材	機材	利用相談
		4/1～3/31	599	978	47

〈マルチメディア体験ブースの運営〉

マルチメディア体験ブースの利用状況	機関	PCブース(件)	AVブース(件)
	4/1～3/31	18,450	9,112

千葉市生涯学習センター事業のあゆみ

平成22年度（調査研究資料集10）

平成23年7月発行

発行・編集

千葉市生涯学習センター指定管理者

千葉市教育振興財団グループ

事業グループ 講座企画担当

〒260-0045 千葉市中央区弁天3丁目7番7号

TEL 043-207-5820

FAX 043-207-5822

<http://www.chiba-gakushu.jp/>

